

# 第 1 章

東京都感染症発生動向調査事業における患者情報



## 1 発生動向調査の概略

### (1) 調査対象疾患

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「感染症発生動向調査事業実施要綱」に定められている全数把握対象疾患及び定点把握対象疾患に加え、厚生労働省令で定める疑似症をサーベイランスの調査対象としている。また、東京都が独自に指定する調査対象疾患として、不明発しん症と川崎病を小児科疾患、膻トリコモナス症を性感染症に加えている。

### (2) 定点医療機関

患者定点となる医療機関数は、小児科定点 264、内科定点 155、眼科定点 39、基幹定点 25、性感染症定点 55、疑似症定点 38 が設定され、このうち 70 医療機関が病原体定点を兼ねている。なお、小児科定点はインフルエンザ定点としての機能も果たしている。

表 1 東京都感染症発生動向調査事業定点医療機関数

(2021年12月31日現在)

定点種別(疾患数)	患者定点数	病原体定点数
小児科定点 (13)	264	26
内科定点 (1)	155	15
眼科定点 (2)	39	4
基幹定点 (9)	25	21
性感染症定点 (5)	55	4
疑似症定点	38	

### (3) 運営方法

全数把握対象疾患は、診断後直ちに（五類感染症は7日以内、ただし侵襲性髄膜炎菌感染症、風しん及び麻しんは診断後直ちに）保健所に届出が行われるほか、小児科定点、内科定点、眼科定点及び基幹定点からの報告は週単位で、性感染症定点からの報告は月単位でなされる。ただし、基幹定点から報告される一部の疾患（薬剤耐性菌による感染症）については月単位となっている。

週単位で報告される疾患については、毎週月曜日から日曜日までに診断された患者を、小児科、内科、眼科の各定点医療機関は年齢別の患者数、基幹定点医療機関は年齢及び検出病原体名を所定の調査票に記入し保健所に送付する。

月単位で報告される疾患については、性感染症定点医療機関は当該月の年齢別患者数、基幹定点医療機関は当該月の患者の年齢、検体採取部位を所定の調査票に記入し保健所に送付する。

疑似症サーベイランスでは、疑似症定点医療機関において届出基準を参考とし、当該疑似症の患者と診察された場合に、所定の調査票を直ちに保健所に送付する。

医療機関から届いた情報は、保健所が感染症発生動向調査システムに入力する。東京都健康安全研究センター疫学情報担当（基幹地方感染症情報センター）（以下、疫学情報担当という）は、保健所からの情報を確認後、国へ送信する。

また、疑似症については、保健所は随時、福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課（以下、防疫・情報管理課という）へ報告する。保健所からの報告を受けた防疫・情報管理課は、疫学情報担当へ報告する。両者で検討の上、疫学情報担当が汎用サーベイランスシステムに入力し、国へ報告する。

新型コロナウイルス感染症又は再興型コロナウイルス感染症の届出は、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）の入力により行われるが、当該システムへの入力環境が医療機関に無い場合には、予め定めた方法により届出を受理した保健所が当該システムへ入力する。

#### （４）情報発信

新型コロナウイルス感染症を除く患者情報は、全国の情報及び病原体定点で採取された検体からの病原体検出結果と共に、「感染症週報」として東京都感染症情報センターホームページで公開され、広く都民に情報還元が図られている。さらに都医ニュースの特定の感染症を取り上げ、週報に「感染症豆知識」として掲載している。

また、隔月第４木曜日を目途に開催される東京都感染症予防検討委員会において直近２か月分の情報について討議し、その情報は東京都医師会雑誌に「感染症だより」として掲載されている。

## ２ 本年（2021年）の概況

### （１）一～四類、五類感染症（全数把握対象）等

#### ア 一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

#### イ 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1）、鳥インフルエンザ（H7N9）の届出はなかった。結核については別途「東京都における結核の概況」として報告する。

#### ウ 三類感染症

細菌性赤痢：２件の届出があった。菌種は全て *flexneri* であった。推定感染地は国内１件、国外１件であった。

腸管出血性大腸菌感染症：３２９件の届出があった。血清型・毒素型は O157 VT1・VT2 が 100 件で最多であった。症状別では患者 217 人（うち溶血性尿毒症症候群 6 人）、無症状病原体保有者 112 人で、推定感染地は国内 260 件、不明 69 件であった。

腸チフス：１件の届出があった。

#### エ 四類感染症

E型肝炎：113 件の届出があった。推定感染地は国内 93 件、不明 20 件であった。

A型肝炎：14 件の届出があった。推定感染地は国内 13 件、不明 1 件であった。推定感染経路は、経口感染 1 件、性的接触 3 件、家庭内感染 2 件、糞口感染 2 件、不明 6 件であった。

エキノコックス症：１件の届出があった。

Q熱：１件の届出があった。

つつが虫病：12 件の届出があった。推定感染地は全て国内で、東京都 9 件（多摩地区 6 件、島しょ地区 3 件）、埼玉県、長野県、静岡県各 1 件であった。

日本紅斑熱：４件の届出があった。感染経路は、動物・蚊・昆虫等からの感染 3 件、その他 1 件であった。

ボツリヌス症：１件の届出があり、推定感染地は国内であった。

**マラリア**： 11 件の届出があった。病型は熱帯熱マラリア 7 件、卵型マラリア 2 件、三日熱マラリア 1 件、不明 1 件であった。

**レジオネラ症**： 163 件の届出があった。病型は肺炎型 154 件、ポンティアック熱型 9 件で、死亡例は 4 人報告された。推定感染地は国内 147 件、不明 16 件であり、公共浴場施設（温泉を含む）での感染と推定されたのは 23 件であった。

**レプトスピラ症**： 3 件の届出があった。推定感染地は全て国内であった。

## オ 五類感染症（全数把握対象）

**アメーバ赤痢**： 97 件の届出があった。腸管アメーバ症 90 件、腸管外アメーバ症 2 件、腸管及び腸管外アメーバ症 5 件であった。推定感染地は国内 75 件、国外 6 件、不明 16 件であった。

**ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）**： 49 件の届出があった。B型肝炎 37 件、C型肝炎 8 件、サイトメガロウイルス（CMV）肝炎 3 件、エプスタイン・バーウイルス（EBV）肝炎 1 件であった。

**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症**： 210 件の届出があった。推定感染地は国内 188 件、不明 22 件であった。

**急性弛緩性麻痺**： 2 件の届出があった。推定感染地はすべて国内であった。

**急性脳炎**： 26 件の届出があった。病原体はヘルペスウイルス 10 件、RS ウイルス 2 件、EB ウイルス、パラインフルエンザウイルス 3 型各 1 件、不明 12 件であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病**： 12 件の届出があった。孤発性プリオン病・古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）が 10 件、孤発性プリオン病・その他が 1 件、遺伝性プリオン病・家族性 CJD が 1 件であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症**： 85 件の届出があった。血清群別では A 群 25 件、B 群 28 件、C 群 1 件、G 群 31 件であった。死亡例は 14 人報告された。

**後天性免疫不全症候群**： 357 件の届出があった。AIDS 患者 63 人、HIV 感染者 294 人（指標疾患以外の有症候者 26 人、無症候性キャリア 268 人）であった。推定感染地は国内 300 件、国外 16 件、国内又は国外 2 件、不明 39 件であった。推定感染経路は、性的接触 327 件（同性間 261 件、異性間 30 件、両性間 6 件、性別不明 30 件）、不明 30 件であった。

**ジアルジア症**： 8 件の届出があった。

**侵襲性インフルエンザ菌感染症**： 20 件の届出があった。血清型は f 型 2 件、b 型 1 件、型別不能 12 件、検査未実施 5 件であった。ワクチン接種歴は 4 回 1 件、なし 3 件、不明 16 件であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症**： 128 件の届出があった。死亡例は 6 人報告された。ワクチン接種歴は 4 回 22 件、3 回 7 件、2 回 2 件、1 回 11 件、なし 31 件、不明 55 件であった。

**水痘（入院例）**： 32 件の届出があった。死亡例の報告はなかった。推定感染地は国内 26 件、不明 6 件であった。

**梅毒**： 2,451 件の届出があった。早期顕症梅毒 I 期 903 件、早期顕症梅毒 II 期 939 件、晩期顕症梅毒 28 件、先天梅毒 3 件、無症候 578 件であった。

**播種性クリプトコックス症**： 14 件の届出があった。推定感染地は国内 10 件、不明 4 件であった。

**破傷風**： 4 件の届出があった。推定感染地はすべて国内であった。

**バンコマイシン耐性腸球菌感染症**： 12 件の届出があった。耐性遺伝子型は *vanA* 4 件、*vanB* 4 件、検査未実施 4 件であった。

百日咳：69件の届出があった。ワクチン接種歴は、4回22件、3回2件、1回3件、なし2件、不明40件であった。

風しん：2件の届出があり、全て検査診断例（抗体検査）であった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症：1件の届出があった。

## カ 新型インフルエンザ等感染症

新型コロナウイルス感染症：2020年1月31日に指定感染症として定められた後、2021年2月13日より新型インフルエンザ等感染症に変更された。2022年3月31日現在、新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システムHER-SYS上で保健所確認済となっている登録データによると、2021年に295,833件の届出があった。

### （2）五類感染症（定点把握対象）

#### ア 小児科・内科疾患

2021年は五類感染症（定点把握対象）の小児科・内科疾患の多くが2020年と同様に2019年と比較して減少傾向にあった。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する予防行動が活発化している影響もあってか、飛沫感染が主要な感染経路と考えられる疾患の多くが引き続き報告数を大きく減少させた。人と人との接触が減った影響もあり、それ以外の疾患も前々年（2019年）の報告数に比べて報告数が減少した疾患が多かった。いっぽうで、RSウイルス感染症は前年（2020年）に流行が見られなかった反動か、前々年（2019年）の報告数を大きく上回り、過去10年間の平均値の倍以上の報告があった。そのほか、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ、川崎病の5疾患が前年（2020年）の報告数を上回った。

#### 【前年比減少疾患】

インフルエンザ：2021年の報告数は43人、定点当たり0.11人であった。前年比（定点当たり）は0.01未満であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：2021年の報告数は4,014人、定点当たり15.58人であった。前年比（定点当たり）は0.30であった。

水痘：2021年の報告数は1,287人、定点当たり4.99人であった。前年比（定点当たり）は0.50であった。

伝染性紅斑：2021年の報告数は265人、定点当たり1.03人であった。前年比（定点当たり）は0.57であった。

#### 【前年並みであった疾患】

咽頭結膜熱：2021年の報告数は1,596人、定点当たり6.19人であった。前年比（定点当たり）は1.06であった。

突発性発しん：2021年の報告数は5,291人、定点当たり20.53人であった。前年比（定点当たり）は0.94であった。

流行性耳下腺炎：2021年の報告数は651人、定点当たり2.53人であった。前年比（定点当たり）は0.95であった。

不明発しん症：2021年の報告数は443人、定点当たり1.72人であった。前年比（定点当たり）は0.90であった。

## 【前年比増加疾患】

**RS ウイルス感染症**：2021年の報告数は16,189人、定点当たり62.94人であった。前年比（定点当たり）は28.56であった。

**感染性胃腸炎**：2021年の報告数は45,400人、定点当たり176.04人であった。前年比（定点当たり）は1.14であった。

**手足口病**：2021年の報告数は2,542人、定点当たり9.82人であった。前年比（定点当たり）は2.46であった。

**ヘルパンギーナ**：2021年の報告数は2,595人、定点当たり10.03人であった。前年比（定点当たり）は3.84であった。

**川崎病**：2021年の報告数は168人、定点当たり0.65人であった。前年比（定点当たり）は1.29であった。

## イ 眼科疾患

**急性出血性結膜炎**：2021年の報告数は2人、定点当たり0.05人、定点あたりの当年/前年比は0.18であった。

**流行性角結膜炎**：2021年の報告数は284人、定点当たり7.51人、定点あたりの当年/前年比は0.78であった。

## ウ 基幹定点における週報告疾患

**細菌性髄膜炎**：2021年の報告数は24人、定点当たり0.96人であった。前年比（定点当たり）は0.96であった。

**無菌性髄膜炎**：2021年の報告数は25人、定点当たり1.01人であった。前年比（定点当たり）は0.78であった。

**マイコプラズマ肺炎**：2021年の報告数は19人、定点当たり0.76人であった。前年比（定点当たり）は0.11であった。

**クラミジア肺炎（オウム病を除く）**：2021年の報告数は17人、定点当たり0.68人であった。前年比（定点当たり）は0.67であった。

**感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）**：2021年の報告数は4人、定点当たり0.16人であった。前年比（定点当たり）は0.50であった。

**インフルエンザ入院**：2021年の報告数は2人、定点当たり0.08人であった。前年比（定点当たり）は0.01であった。

## エ 基幹定点における月報告疾患

**メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症**：2021年の報告数は814人、定点当たり32.56人であった。前年比（定点当たり）は0.99であった。

**ペニシリン耐性肺炎球菌感染症**：2021年の報告数は42人、定点当たり1.68人であった。前年比（定点当たり）は1.91であった。

**薬剤耐性緑膿菌感染症**：2021年の報告数は5人、定点当たり0.20人であった。前年比（定点当たり）は0.71であった。

## オ 性感染症

2021年の定点当たり報告数は、臙トリコモナス症を除く4疾患で、前年と比較して増加した。

**性器クラミジア感染症：**2021年の報告数は2,225人（定点当たり40.69人）で、前年比1.04とわずかに増加した。男性1,339人（前年比1.07）、女性886人（前年比0.98）であった。

**性器ヘルペスウイルス感染症：**2021年の報告数は718人（定点当たり13.14人）で、前年比1.07とわずかに増加した。男性400人（前年比1.11）、女性318人（前年比1.02）であった。

**尖圭コンジローマ：**2021年の報告数は1,056人（定点当たり19.31人）で、前年比1.09とわずかに増加した。男性の報告数は653人（前年比1.02）、女性403人（前年比1.22）であった。

**淋菌感染症：**2021年の報告数は1,018人（定点当たり18.62人）で、前年比1.15と増加した。男性の報告数は758人（前年比1.18）、女性260人（前年比1.06）であった。

**臙トリコモナス症：**2021年の報告数は95人（定点当たり1.74人）で、過去10年で最も少ない報告数となった。男性1人（前年比0.20）、女性94人（前年比0.97）であった。

### （3）疑似症

疑似症の報告はなかった。

表2-1(1) 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(一～四類、五類全数等)

		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	-
	結核	2,306	2,340	2,213	1,970	1,810	1,589	1,429
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群 <sup>*9</sup>	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1) <sup>*1</sup>	-	-	-	-	-	-	-
鳥インフルエンザ(H7N9) <sup>*6</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
三類	コレラ	1	2	2	-	2	-	-
	細菌性赤痢	53	40	34	109	27	11	2
	腸管出血性大腸菌感染症	335	452	467	466	388	332	329
	腸チフス	14	18	8	11	3	2	1
	パラチフス	9	8	6	10	4	1	-
四類	E型肝炎	39	37	57	101	128	118	113
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	39	65	65	421	143	24	14
	エキノкокクス症	1	-	1	-	-	-	1
	黄熱	-	-	-	-	-	-	-
	オウム病	-	2	-	2	3	1	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	2	-	-	-	-
	キャサナル森林病	-	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	2	-	-	1
	狂犬病	-	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	2	2	1	-	-	3	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症 <sup>*10</sup>	-	3	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群 <sup>*4</sup>	-	-	-	-	1	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱 <sup>*2</sup>	7	4	3	-	11	-	-
	つつが虫病	14	7	13	12	12	21	12
	デング熱	92	90	65	61	130	13	-
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	-	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	1	-	1	-	-	-	4
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-	-
ブルセラ症	2	1	-	-	1	-	-	
ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	-	1	2	1	-	1	1	

		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
四 類	マラリア	16	18	27	14	22	6	11
	野兎病	-	-	-	-	-	-	-
	ライム病	2	-	1	1	1	1	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	1	-	1	1	-	1	-
	レジオネラ症	153	143	159	164	187	148	163
	レプトスピラ症	10	7	9	5	9	2	3
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-	
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	205	222	219	163	155	116	97
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	53	69	67	69	98	60	49
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 <sup>*7</sup>	236	190	212	233	237	171	210
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く) <sup>*12</sup>				8	7	4	2
	急性脳炎	47	85	74	65	81	31	26
	クリプトスポリジウム症	3	2	2	3	4	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	24	16	19	25	19	17	12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	62	65	72	87	126	101	85
	後天性免疫不全症候群	435	464	464	422	406	383	357
	ジアルジア症	19	17	24	19	12	8	8
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 <sup>*5</sup>	29	46	56	40	85	23	20
	侵襲性髄膜炎菌感染症 <sup>*5</sup>	8	5	3	6	5	2	-
	侵襲性肺炎球菌感染症 <sup>*5</sup>	323	356	390	401	382	163	128
	水痘 (入院例) <sup>*7</sup>	55	56	55	61	80	50	32
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	2	-	-
	梅毒	1,044	1,673	1,788	1,775	1,712	1,579	2,451
	播種性クリプトコックス症 <sup>*7</sup>	11	20	15	18	12	18	14
	破傷風	2	4	9	8	8	8	4
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	2	8	7	8	8	12
百日咳 <sup>*11</sup>				2,434	1,340	262	69	
風しん <sup>*3</sup>	33	19	22	947	860	29	2	
麻しん <sup>*3</sup>	10	22	28	23	124	2	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 <sup>*8</sup>	13	1	6	4	2	-	1	
新型 <sup>#</sup> 新型コロナウイルス感染症 <sup>*13</sup>						68,506	295,833	

\*1 2008年5月12日より追加指定。

\*2 2011年2月1日より追加指定。

\*3 2008年1月1日より五類 (定点把握対象) から五類 (全数把握対象) に変更。

\*4 2013年3月4日より追加指定。

\*5 2013年4月1日より髄膜炎菌性髄膜炎に替わり指定。

\*6 2013年4月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

\*7 2014年9月19日より追加指定。

\*8 2011年2月1日より五類 (定点把握対象) に追加指定、2014年9月19日に五類 (全数把握対象) に変更。

\*9 2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

\*10 2016年2月15日より追加指定。

\*11 2018年1月1日より五類 (定点把握対象) から五類 (全数把握対象) に変更。

\*12 2018年5月1日より追加指定。

\*13 2020年2月1日より指定感染症に追加指定、2021年2月13日より新型インフルエンザ等感染症に変更。

# 新型インフルエンザ等感染症

表2-1(2) 東京都感染症発生動向調査年別患畜報告数 (全数動物)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
エボラ出血熱のサル	-	-	-	-	-	-	-
マールブルグ病のサル	-	-	-	-	-	-	-
ペストのプレーリードッグ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のイタチアナグマ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のタヌキ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のハクビシン	-	-	-	-	-	-	-

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
結核のサル	-	-	-	-	-	-	-
中東呼吸器症候群のヒトコブラクダ <sup>*1</sup>	-	-	-	-	-	-	-
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	-	-	-	-	-	-	-
細菌性赤痢のサル	-	-	-	-	-	-	-
ウエストナイル熱の鳥類	-	-	-	-	-	-	-
エキノコックス症の犬	-	-	-	-	-	-	-

\*1 2014年7月26日より追加指定

表2-2 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数  
(インフルエンザ定点・小児科定点)

上段:年間報告数

下段:定点当たり

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
小児科定点数	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264
インフルエンザ定点数	419	419	419	419	419	419	419	419	419	419
インフルエンザ	135,064 323.29	75,328 181.11	152,421 367.55	59,435 145.11	125,207 302.31	129,813 314.14	137,262 331.57	148,861 361.04	33,424 81.86	43 0.11
RSウイルス感染症 <sup>*1</sup>	6,349 24.51	6,058 23.48	6,183 23.70	7,197 27.82	7,021 27.06	8,838 34.47	7,830 30.49	8,682 34.00	570 2.20	16,189 62.94
咽頭結膜熱	5,510 21.20	6,184 23.89	5,607 21.54	5,385 20.77	5,026 19.38	7,322 28.21	4,671 17.96	4,405 17.04	1,506 5.84	1,596 6.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25,224 96.60	24,801 95.29	27,581 105.60	35,039 134.57	31,211 120.13	30,664 117.71	32,120 123.25	29,223 112.95	13,314 51.33	4,014 15.58
感染性胃腸炎	118,967 455.28	102,987 395.81	84,091 322.84	91,052 350.13	110,239 423.72	84,981 326.63	79,282 304.52	77,421 299.71	40,036 154.79	45,400 176.04
水痘	12,995 49.75	11,452 44.22	10,314 39.69	6,765 26.04	5,541 21.34	5,135 19.73	4,515 17.35	5,739 22.25	2,591 10.05	1,287 4.99
手足口病	5,411 20.90	29,320 114.72	6,089 23.44	32,599 126.39	6,993 26.97	33,056 129.10	8,452 32.65	34,136 132.46	1,020 3.98	2,542 9.82
伝染性紅斑	1,626 6.23	1,608 6.19	5,069 19.44	10,174 39.08	2,485 9.57	1,311 5.04	10,733 41.36	6,071 23.60	465 1.80	265 1.03
突発性発しん	8,547 32.85	8,299 32.00	8,120 31.18	7,816 30.10	7,231 27.87	7,056 27.13	6,771 26.05	5,872 22.77	5,610 21.76	5,291 20.53
百日咳 <sup>*2</sup>	286 1.10	91 0.35	158 0.61	300 1.15	181 0.70	113 0.44				
ヘルパンギーナ	13,548 52.28	8,480 33.06	15,874 61.25	7,200 27.91	13,094 50.69	6,812 26.54	8,188 32.01	10,341 40.26	674 2.61	2,595 10.03
流行性耳下腺炎	3,089 11.88	2,549 9.83	3,003 11.57	4,883 18.83	8,526 32.88	2,903 11.16	1,246 4.79	994 3.85	688 2.67	651 2.53
不明発しん症 <sup>*3</sup>	1,400 5.40	1,094 4.24	1,158 4.45	1,312 5.06	983 3.79	1,101 4.25	1,073 4.14	817 3.17	492 1.91	443 1.72
川崎病 <sup>*3</sup>	177 0.68	221 0.85	180 0.69	199 0.77	208 0.80	205 0.79	214 0.82	150 0.58	131 0.51	168 0.65

\*1 2003年45週より実施

\*2 2018年1月1日から全数把握対象疾患

\*3 東京都独自疾患

表2-3 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(眼科定点)

上段:年間報告数

下段:定点当たり

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
定点数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
急性出血性結膜炎	19 0.50	17 0.45	13 0.34	14 0.36	11 0.28	12 0.31	14 0.37	11 0.29	11 0.29	2 0.05
流行性角結膜炎	1,140 30.01	891 23.68	913 23.79	1,256 32.49	1,201 31.03	1,219 31.48	1,060 28.22	649 17.35	363 9.62	284 7.51

表2-4 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(基幹定点週報告分)

上段:年間報告数

下段:定点当たり

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
細菌性髄膜炎	42 1.68	48 1.93	22 0.88	38 1.52	33 1.32	41 1.64	32 1.28	39 1.57	25 1.00	24 0.96
無菌性髄膜炎	121 4.86	126 5.06	102 4.09	73 2.92	77 3.08	39 1.56	33 1.32	48 1.93	32 1.28	25 1.01
マイコプラズマ肺炎	1,067 42.84	514 20.66	234 9.37	770 30.85	1,047 41.88	237 9.48	230 9.20	349 14.02	169 6.79	19 0.76
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	14 0.56	40 1.60	21 0.84	59 2.36	50 2.00	46 1.84	40 1.60	39 1.56	25 1.01	17 0.68
感染性胃腸炎 <sup>*1</sup> (ロタウイルスによる)		22 0.88	134 5.36	99 3.96	108 4.32	235 9.40	110 4.40	188 7.53	8 0.32	4 0.16
インフルエンザ 入院 <sup>*2</sup>	610 24.40	518 20.89	735 29.40	486 19.44	649 25.96	902 36.08	1,113 44.52	1,511 60.49	357 14.28	2 0.08

\*1 2013年42週より実施

\*2 2011年36週より実施

表2-5 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数  
(基幹定点月報告分)

上段:年間報告数  
下段:定点当たり

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1,074 43.25	918 37.26	908 36.44	877 35.21	867 34.68	881 35.24	804 32.16	894 35.76	823 32.92	814 32.56
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	440 17.72	467 18.94	186 7.47	158 6.36	138 5.52	105 4.20	102 4.08	96 3.84	22 0.88	42 1.68
薬剤耐性緑膿菌感染症	24 0.97	32 1.29	21 0.84	28 1.12	22 0.88	3 0.12	9 0.36	8 0.32	7 0.28	5 0.20
薬剤耐性アシネト* バクテリウム感染症	0 0.00	0 0.00	0 0.00							

\* 2011年2月より2014年9月18日まで実施

表2-6 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数  
(性感染症定点)

上段:年間報告数  
下段:定点当たり

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
定点数	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
性器クラミジア感染症	2,315 42.64	2,286 42.46	2,427 44.90	2,678 49.09	2,712 49.39	2,294 41.77	2,551 46.46	2,767 50.93	2,116 39.31	2,225 40.69
性器ヘルペスウイルス感染症	1,311 24.17	1,216 22.60	1,298 24.00	1,329 24.36	1,400 25.49	1,279 23.29	1,037 18.88	977 17.98	663 12.31	718 13.14
尖圭コンジローマ	877 16.17	959 17.84	986 18.22	1,237 22.68	1,321 24.06	1,021 18.58	1,051 19.14	1,564 28.81	956 17.72	1,056 19.31
淋菌感染症	1,035 19.09	1,070 19.87	1,259 23.31	1,394 25.55	1,528 27.82	1,109 20.20	1,104 20.11	1,185 21.81	876 16.25	1,018 18.62
膺トリコモナス症*	129 2.38	113 2.10	127 2.36	151 2.77	117 2.13	110 2.00	128 2.33	118 2.17	100 1.86	95 1.74
梅毒様疾患*	120 2.21	136 2.53	135 2.50	221 4.05						

\* 東京都独自疾患、梅毒様疾患は2015年末で終了

### 3 各疾患の動向

#### (1) 一～四類、五類感染症（全数把握対象）等

##### ア 一類感染症

一類感染症（エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱）は届出がなかった。

##### イ 二類感染症

###### ① 結核

結核の発生動向は別途、「東京都における結核の概況」で報告する。

###### ② その他の二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1）、鳥インフルエンザ（H7N9）は届出がなかった。

##### ウ 三類感染症

###### ① 細菌性赤痢

2021年は2件の届出があった。菌種は全て *flexneri* であった。性別は全て男性で、年齢階級別では20～29歳1人、50～59歳1人であった。

推定感染地は国内1件、国外1件（インド）であった。

感染経路は、経口感染1件（国内）、不明1件であった。

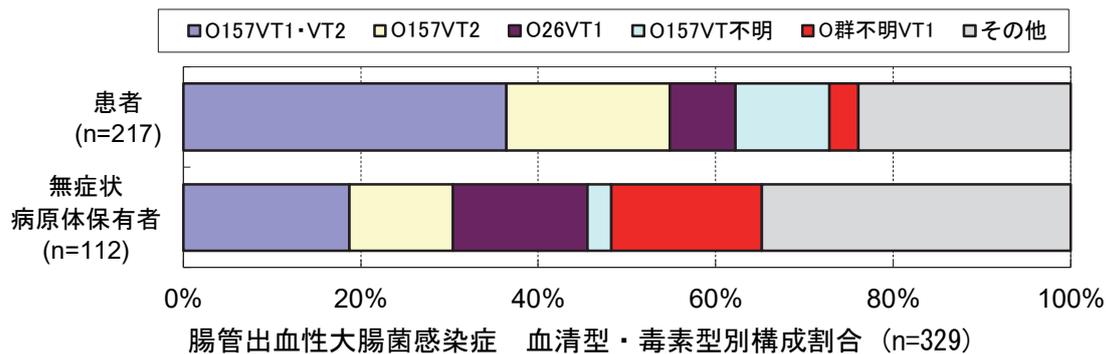
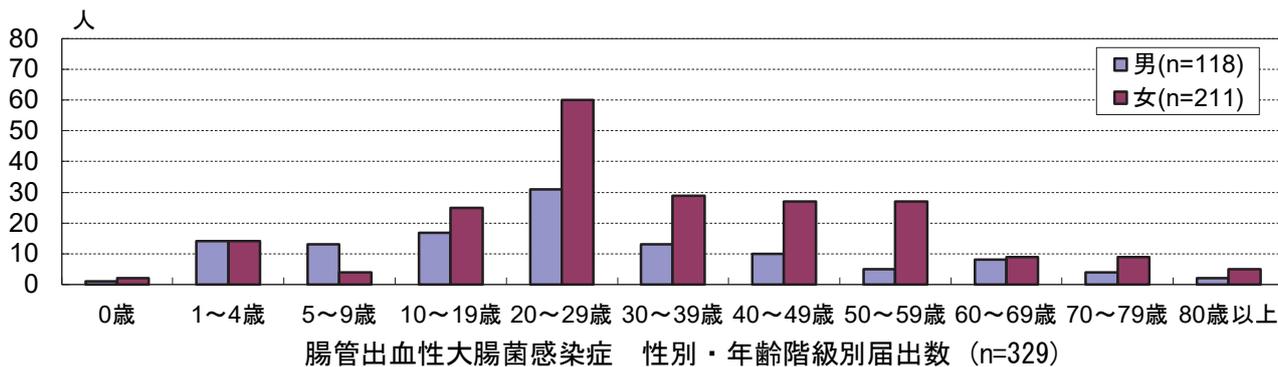
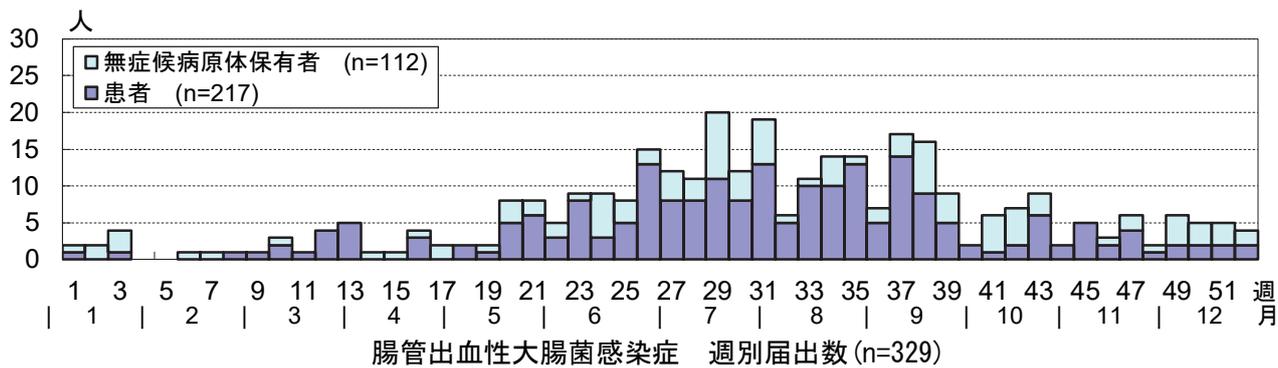
###### ② 腸管出血性大腸菌感染症

2021年は329件の届出があった。症状別では患者217人、無症状病原体保有者112人であった。届出はほぼ1年を通して見られたが、特に夏季に増加した。性別は男性118人、女性211人で、年齢階級別では10歳未満48人（うち5歳未満31人）、10～19歳42人、20～29歳91人、30～39歳42人、40～49歳37人、50～59歳32人、60～69歳17人、70～79歳13人、80歳以上7人であった。血清型・毒素型はO157 VT1・VT2が100件で最多であった。

推定感染地は国内260件、不明69件であった。

症例の集積は、第36～38週に同一保育園関係17人、第27～29週に同居家族5人が認められた。

溶血性尿毒症症候群（HUS）と判明しているものは6人おり、内訳は5歳未満2人、10～19歳2人、50～59歳1人、70～79歳1人であった。



腸管出血性大腸菌感染症 血清型・毒素型別届出数 (n=329)

血清型	毒素型	人数	血清型	毒素型	人数
O6	VT2	1	O126	VT2	1
O8	VT1・VT2	1	O128	VT1・VT2	6
	VT1	33		VT1	4
O26	VT2	1	O145	VT2	1
	不明	1		不明	2
O63	VT2	1	O146	VT2	2
	VT1	1		VT1	6
O91	VT1・VT2	1	O157	VT2	53
	不明	1		VT1・VT2	100
O103	VT1	12		不明	26
	VT1・VT2	2	O168	VT2	1
	VT1	7		VT1	26
O111	VT2	1		VT2	15
	VT1・VT2	1	不明	VT1・VT2	11
O121	VT2	2		不明	9

### 溶血性尿毒症症候群（HUS）発症例（n=6）

受理日	性別	年齢	血清型・毒素型	推定感染地	推定感染経路等
5/22	女	13	血清型・毒素型不明	国内	経口感染（イチゴ狩りの摂取物）
7/16	男	4	O157 VT1・VT2	国内	不明
8/26	女	71	血清型・毒素型不明	国内	不明
10/27	女	19	O157 VT1・VT2	国内	不明
11/1	女	56	O157 毒素型不明	国内	経口感染（生野菜）
12/20	女	3	血清型不明 VT2	国内	動物・蚊・昆虫等からの感染

### ③ 腸チフス

2021年は1件の届出があった。性別では女性、年齢階級別では40～49歳であった。

ファージ型はA型で、推定感染地は国内であった。

### ④ その他の三類感染症

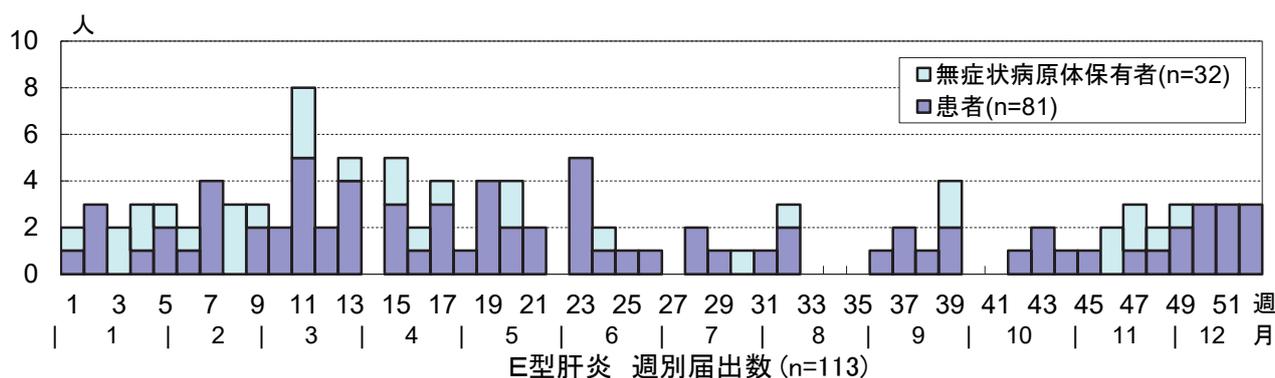
コレラ、パラチフスは届出がなかった。

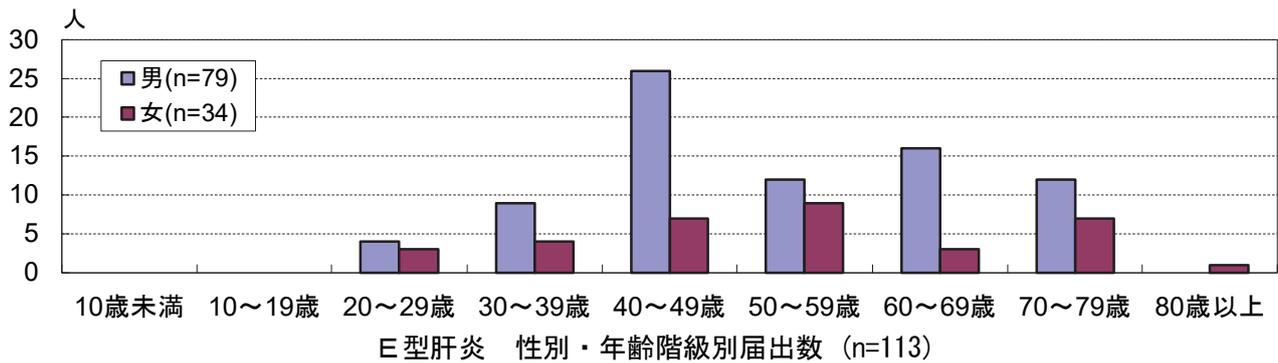
## エ 四類感染症

### ① E型肝炎

2021年は113件の届出があった。性別は男性79人、女性34人、類型は患者81人、無症状病原体保有者32人、年齢階級別では20～29歳7人、30～39歳13人、40～49歳33人、50～59歳21人、60～69歳19人、70～79歳19人、80歳以上1人であった。

推定感染地は国内93件、不明20件であった。推定感染経路は経口感染58件、その他4件、経口感染又はその他1件、不明50件であった。経口感染58件の推定原因食品は、肉類38件、外食1件、不明19件であった。



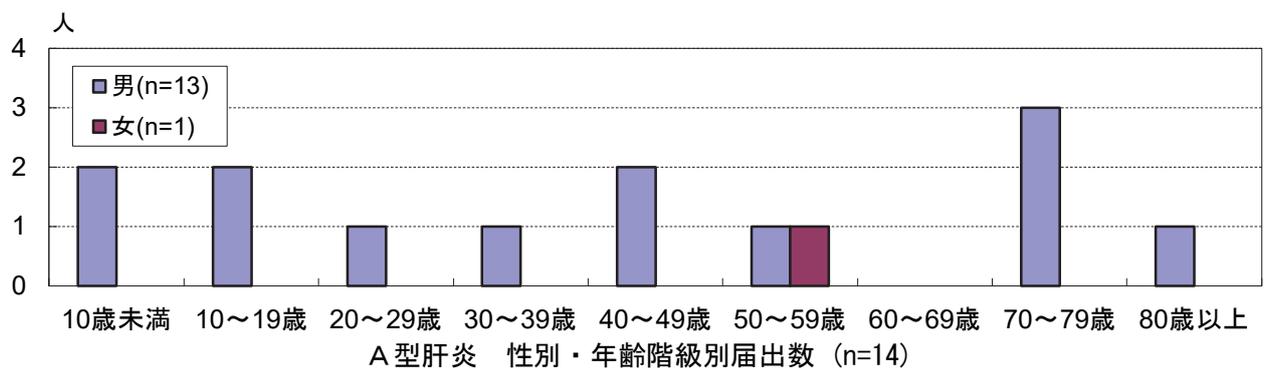
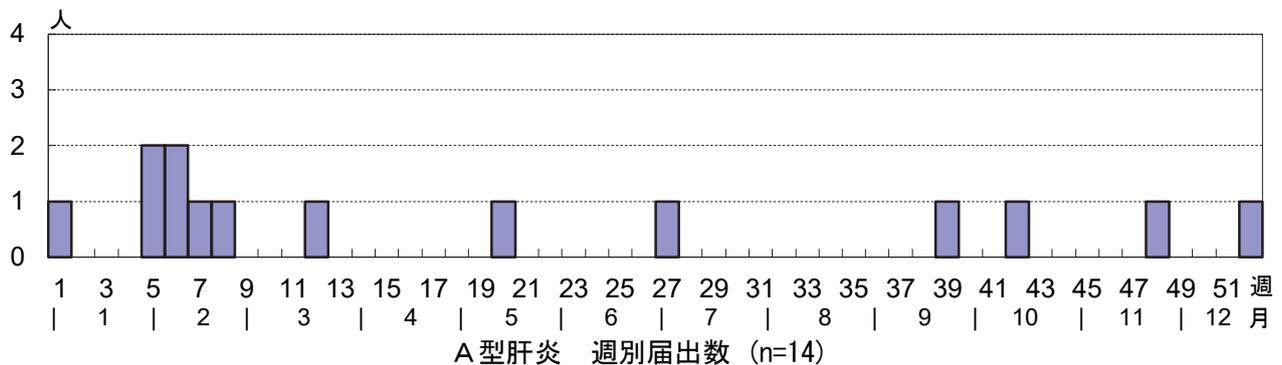


### ② A型肝炎

2021年は14件の届出があった。性別は男性13人、女性1人で、年齢階級別では10歳未満2人、10～19歳2人、20～29歳1人、30～39歳1人、40～49歳2人、50～59歳2人、70～79歳3人、80歳以上1人であった。

推定感染地は国内13件、不明1件であった。

推定感染経路は飲食物を介した経口感染1件、性的接触3件、家庭内感染2件、糞口感染2件、不明6件であった。経口感染1件の推定原因食品は不明であった。性的接触3件は、全て男性同性間の性的接触であった。



### ③ エキノコックス症

2021年は1件の届出があった。性別は男性で、年齢階級は70～79歳であった。推定感染地、感染経路共に不明であった。

#### ④ Q熱

2021年は1件の届出があった。性別は男性で、年齢階級は50～59歳であった。推定感染地は米国、感染経路は羊との接触であった。

#### ⑤ つつが虫病

2021年は12件の届出があった。性別は男性10人、女性2人であった。年齢階級別は30～39歳1人、40～49歳2人、60～69歳3人、70～79歳3人、80歳以上3人であった。推定感染地は全て国内で、東京都9件（多摩地区6件、島しょ地区3件）、埼玉県、長野県、静岡県各1件であった。

つつが虫病届出例 (n=12)

受理日	性別	年齢	推定感染地	媒介動物との接触状況
1/4	女	73	東京都(多摩)	畑で農作業
4/22	女	63	長野県	山中で刺される
11/11	男	79	東京都(多摩)	
11/24	男	41	東京都(多摩)	ダニに刺される
11/25	男	44	静岡県	アカツツガムシ、フトゲツツガムシ
11/29	男	82	東京都(多摩)	農作業中
12/1	男	87	東京都(多摩)	自宅前の林
12/6	男	66	埼玉県	仕事で藪の中に入る
12/6	男	84	東京都(多摩)	
12/7	男	70	東京都(島しょ)	自宅庭で畑仕事
12/13	男	68	東京都(島しょ)	仕事中に森で刺される
12/16	男	33	東京都(島しょ)	

#### ⑥ 日本紅斑熱

2021年は4件の届出があった。性別は男性3人、女性1人、年齢階級別は40～49歳1人、50～59歳1人、70～79歳1人、80歳以上1人であった。推定感染地は全て国内で、感染経路は、動物・蚊・昆虫等からの感染3件、その他1件であった。

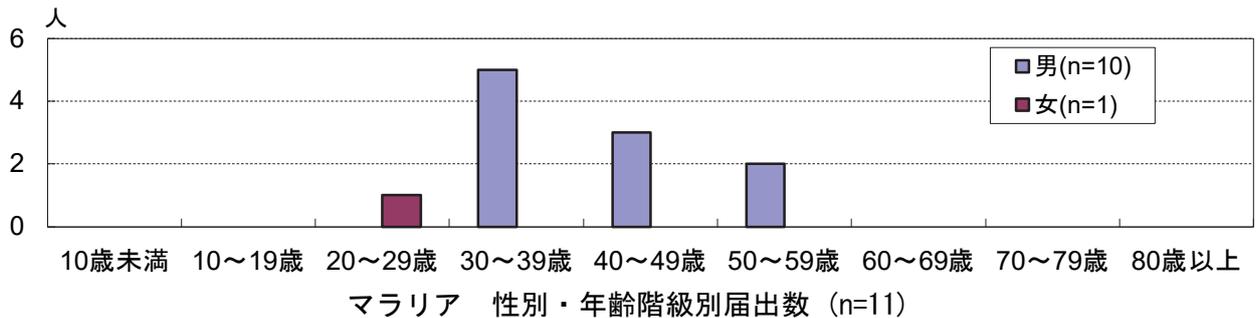
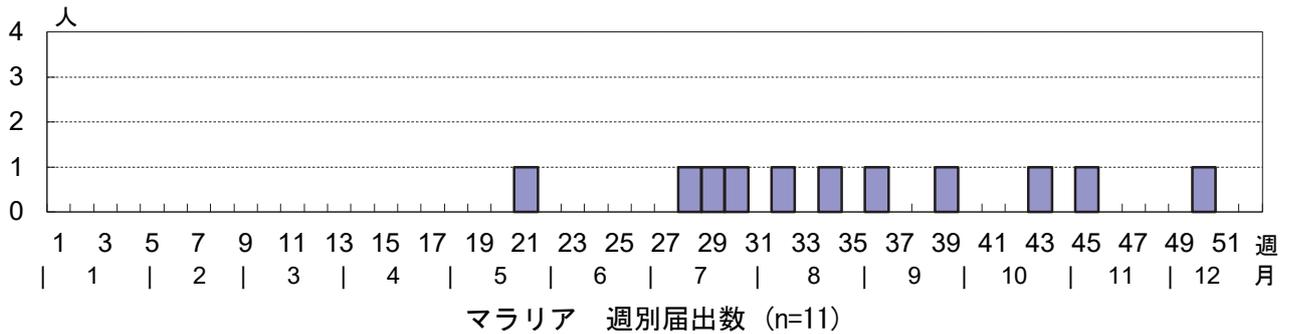
#### ⑦ ボツリヌス症

2021年は1件の届出があった。性別は男性、年齢階級は50～59歳であった。推定感染地は国内であった。感染経路は経口感染（真空パックのうなぎ）で、毒素型はF型であった。

#### ⑧ マラリア

2021年は11件の届出があった。病型は、熱帯熱マラリア7件、卵型マラリア2件、三日熱マラリア1件、不明1件であった。性別は男性10人、女性1人、年齢階級別は20～29歳1人、30～39歳5人、40～49歳3人、50～59歳2人であった。

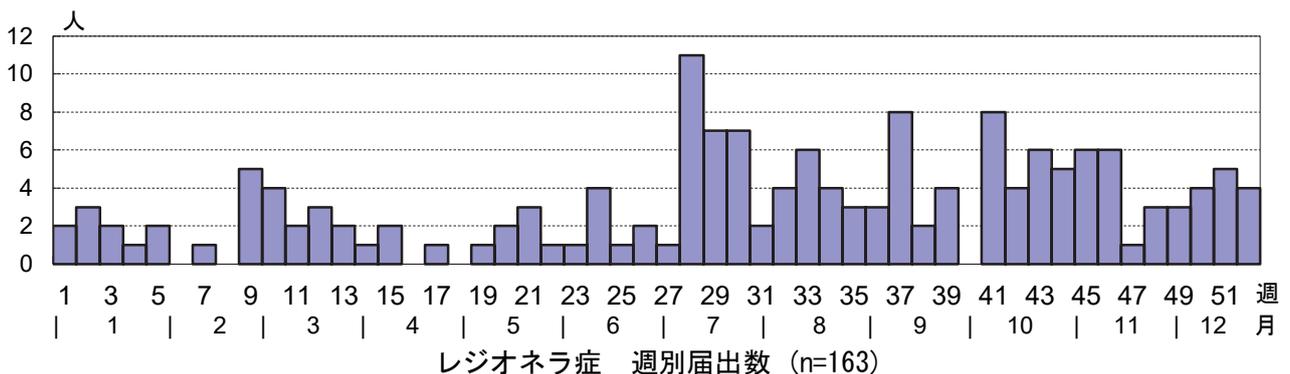
病型別推定感染地は、熱帯熱7件はナイジェリア3件、シエラレオネ2件、ウガンダ、カメルーン各1件、卵型2件はナイジェリア1件、コートジボアール1件、三日熱1件はナイジェリア、不明1件はエチオピアであった。

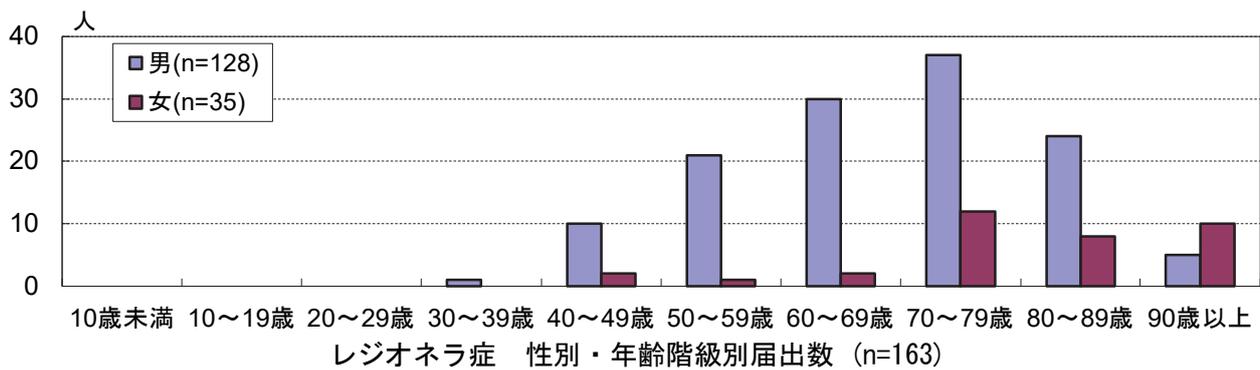


⑨ レジオネラ症

2021年は163件の届出があった。病型は肺炎型154件、ポンティアック熱型9件であった。死亡例は4人報告された。性別は男性128人、女性35人、年齢階級別は30~39歳1人、40~49歳12人、50~59歳22人、60~69歳32人、70~79歳49人、80~89歳32人、90歳以上15人であった。

推定感染地は国内147件、不明16件であった。推定感染経路は、水系感染46件、塵埃感染4件、その他14件、水系感染又は塵埃感染1件、不明98件であった。水系感染のうち、公共浴場施設（温泉を含む）での感染と推定されたのは23件であった。





#### ⑩ レプトスピラ症

2021年は3件の届出があった。性別は全て男性で、年齢階級別は40～49歳2人、60～69歳1人であった。推定感染地は全て国内であった。

レプトスピラ症届出例 (n=3)

受理日	性別	年齢	推定感染地	推定感染経路、接触場所
2/16	男	60	国内	ネズミによる咬傷
10/8	男	47	国内	水系感染
10/27	男	49	国内	ヒルによる咬傷後、水たまりに入る

#### ⑪ その他の四類感染症

以下の疾患は届出がなかった。

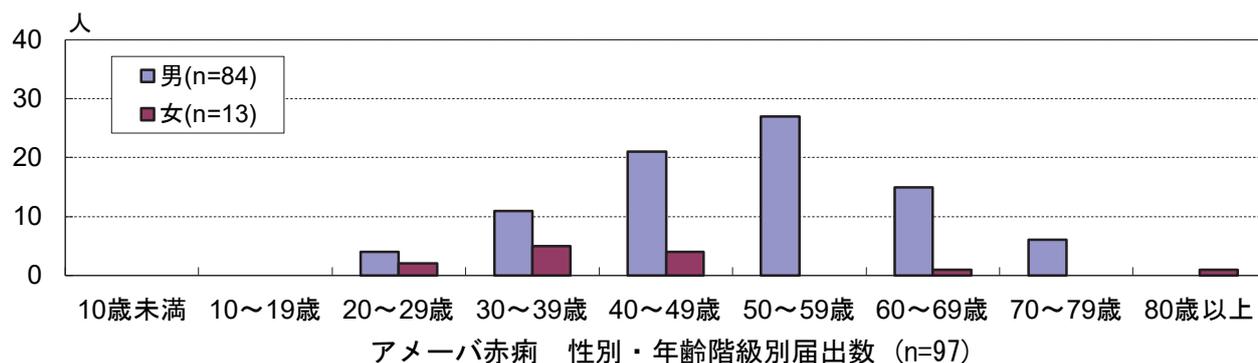
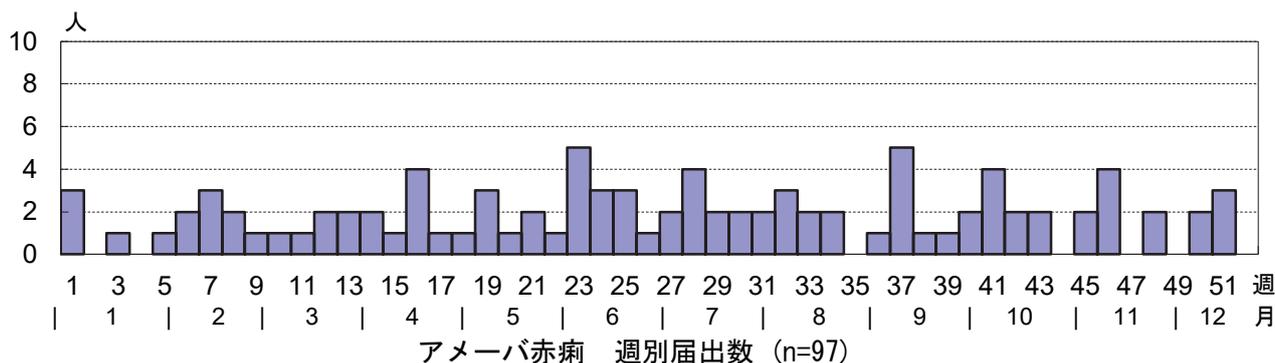
ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサナル森林病、狂犬病、コクシジオイデス症、サル痘、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る）、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9 を除く）、ニパウイルス感染症、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、B ウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、ロッキー山紅斑熱

#### オ 五類感染症（全数把握対象）

##### ① アメーバ赤痢

2021年は97件の届出があった。腸管アメーバ症90件、腸管外アメーバ症2件、腸管及び腸管外アメーバ症5件であった。性別は男性84人、女性13人で、年齢階級別では20～29歳6人、30～39歳16人、40～49歳25人、50～59歳27人、60～69歳16人、70～79歳6人、80歳以上1人であった。推定感染地は国内75件、国外6件（韓国、台湾各1件、中国又はフィリピン又はシンガポール、フィリピン又はタイ又はインド、ベトナム又はカンボジア又はインドネシア、カンボジア又はタイ各1件）、不明16件であった。

推定感染経路は、性的接触36件（同性間22件、異性間8件、性別不明6件）、飲食物による経口感染11件、不明50件であった。



## ② ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）

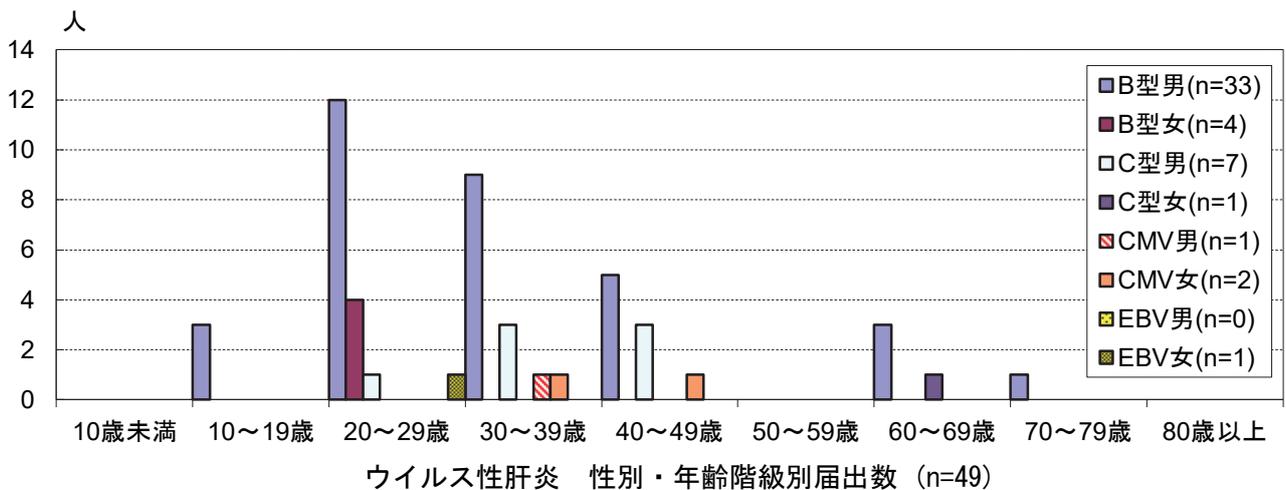
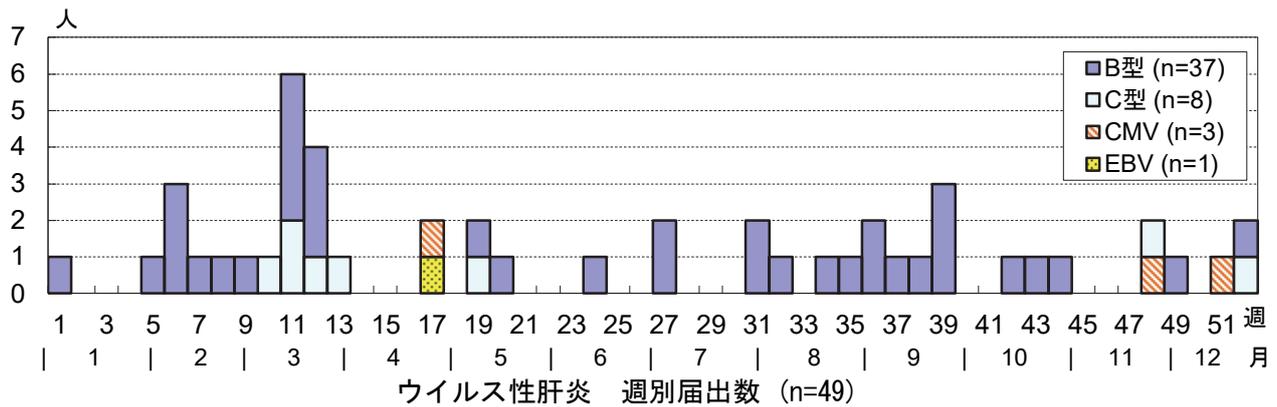
2021年は49件の届出があった。内訳は、B型肝炎37件、C型肝炎8件、サイトメガロウイルス（以下、CMV）肝炎3件、エプスタイン・バールウイルス（以下、EBV）肝炎1件であった。

B型肝炎は37件の届出があった。性別は男性33人、女性4人で、年齢階級別では10～19歳3人、20～29歳16人、30～39歳9人、40～49歳5人、60～69歳3人、70～79歳1人であった。推定感染地は国内33件、不明4件、推定感染経路は性的接触29件（同性間15件、異性間9件、同性間又は異性間1件、性別不明4件）、その他1件、不明7件であった。

C型肝炎は8件の届出があった。性別は男性7人、女性1人で、年齢階級別は20～29歳1人、30～39歳3人、40～49歳3人、60～69歳1人であった。推定感染地は国内6件、不明2件、推定感染経路は性的接触5件（全て同性間）、静注薬物常用又は性的接触（同性間）1件、不明2件であった。

CMV肝炎は3件の届出があった。性別は女性2人、男性1人で、年齢階級別では30～39歳2人、40～49歳1人であった。推定感染地は国内2件、不明1件、推定感染経路は全て不明であった。

EBV肝炎は1件の届出があった。性別は女性で、年齢階級は20～29歳であった。推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触（異性間）であった。



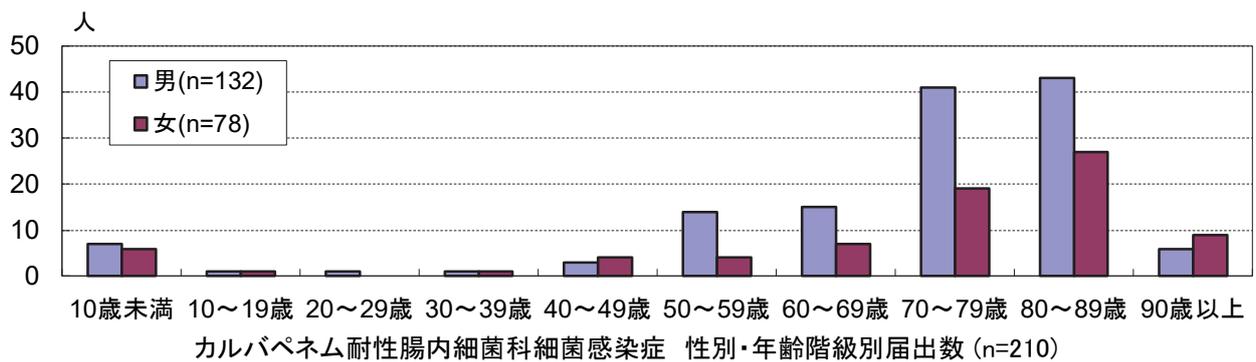
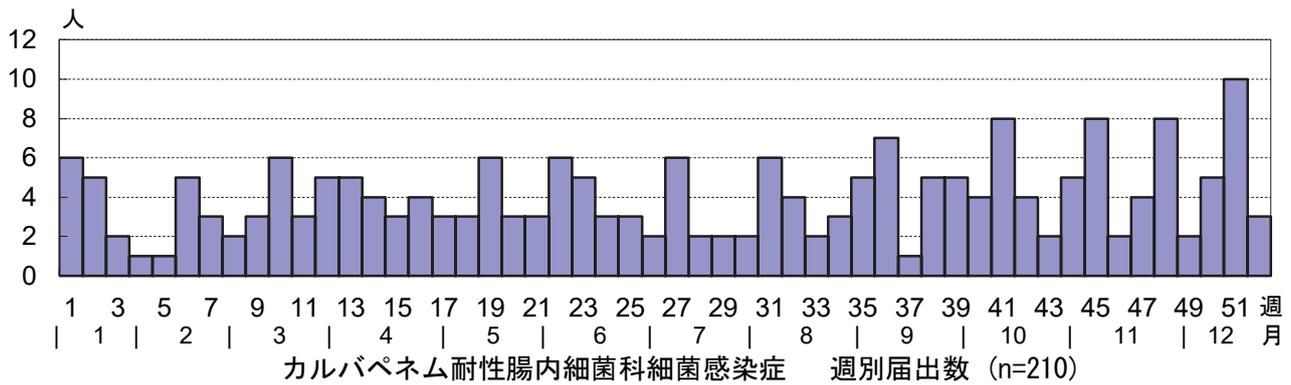
### ③ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

2021年は210件の届出があった。性別は男性132人、女性78人で、年齢階級別では10歳未満13人（うち5歳未満10人）、10～19歳2人、20～29歳1人、30～39歳2人、40～49歳7人、50～59歳18人、60～69歳22人、70～79歳60人、80～89歳70人、90歳以上15人であった。死亡例は6人（70～79歳1人、80～89歳5人）報告された。

推定感染地は国内188件、不明22件であった。

分離された菌種は、*Klebsiella aerogenes* 80件、*Enterobacter cloacae complex* 71件、*Klebsiella pneumoniae* 25件、*Escherichia coli* 7件、*Citrobacter freundii complex* 6件、*Serratia marcescens* 5件、*Klebsiella oxytoca complex* 2件、*Citrobacter braakii*、*Enterobacter hormaechei*、*Hafnia alvei*、*Morganella Morganii*、*Proteus mirabilis* 各1件、*Enterobacter cloacae complex* 及び *Klebsiella aerogenes* 1件、*Enterobacter cloacae complex* 及び *Klebsiella pneumoniae* 1件、*Enterobacter sp.* 6件、*Klebsiella sp.* 1件であった。

*Enterobacter cloacae complex*に含まれる複数の菌種と *Enterobacter cloacae* は生化学的性状のような一般的な検査室での同定検査では区別できないので、集計項目のうち *Enterobacter cloacae* を廃止し、*Enterobacter cloacae complex* に含めた。



④ 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）

2021年は2件の届出があった。性別は女性2人で、年齢階級別では、5歳未満2人であった。推定感染地は全て国内、病原体はライノウイルスB1件、不明1件であった。

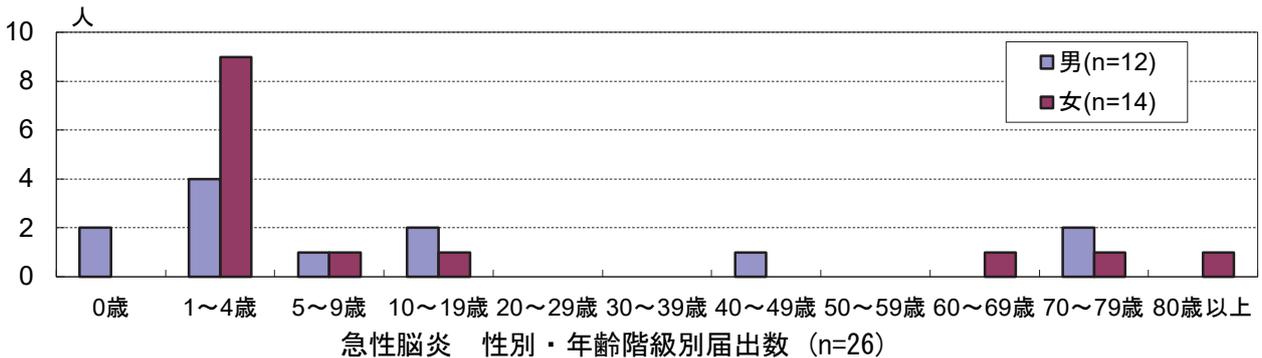
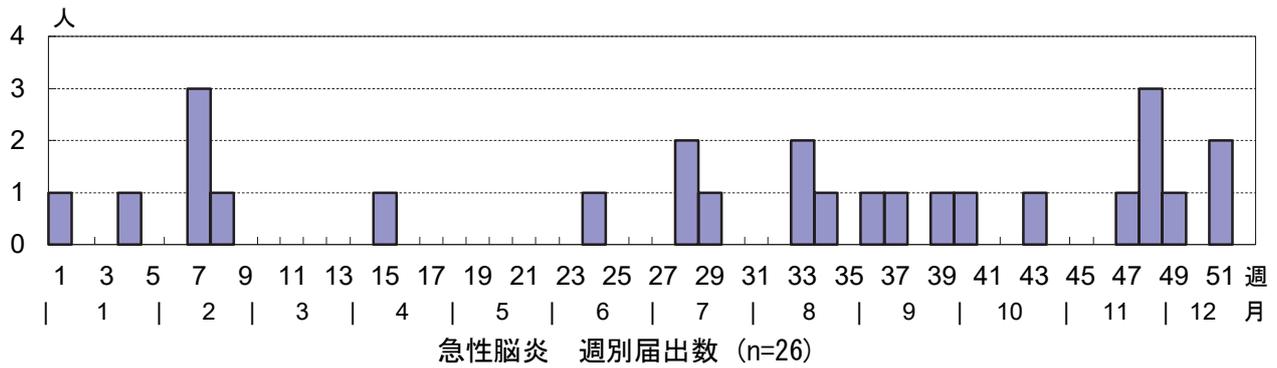
ポリオワクチン接種歴は全て4回であった。

⑤ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

2021年は26件の届出があった。原因と推定された病原体は、ヘルペスウイルス10件（ヒトヘルペスウイルス6型4件、単純ヘルペスウイルス1型3件、単純ヘルペスウイルス型不明2件、単純ヘルペスウイルス2型1件）、RSウイルス2件、EBウイルス、パラインフルエンザウイルス3型各1件、不明12件であった。

性別は男性12人、女性14人で、年齢階級別では10歳未満17人（5歳未満15人）、10～19歳3人、40～49歳1人、60～69歳1人、70～79歳3人、80歳以上1人で、死亡例はなかった。

推定感染地は国内25件、不明1件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染7件、経口感染1件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染2件、飛沫・飛沫核感染又はその他1件、その他3件、不明12件であった。



#### ⑥ クロイツフェルト・ヤコブ病

2021年は12件の届出があった。性別は男性6人、女性6人で、年齢階級別では60～69歳4人、70～79歳7人、80歳以上1人であった。

孤発性プリオン病・古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（以下、CJD）が10件（ほぼ確実7件、疑い3件）、孤発性プリオン病・その他が1件（疑い）、遺伝性プリオン病・家族性CJDが1件（ほぼ確実）であった。

孤発性プリオン病11件の進行性認知症以外の症状は、ミオクロヌス10件、錐体路症状、記憶障害各7件、無動性無言状態、精神・知能障害各6件、筋強剛4件、小脳症状3件、錐体外路症状、視覚異常、臨床的に頑固な不眠、異常感覚各2件、痙性対麻痺1件であった。

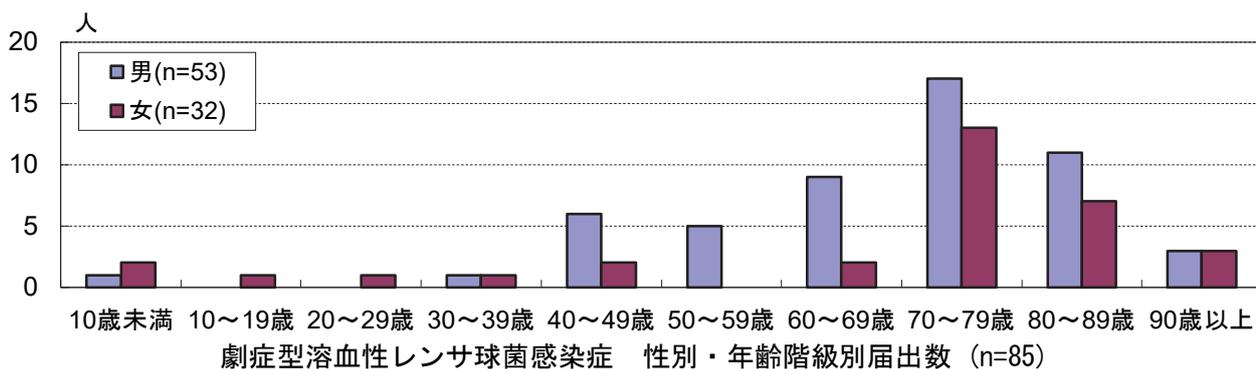
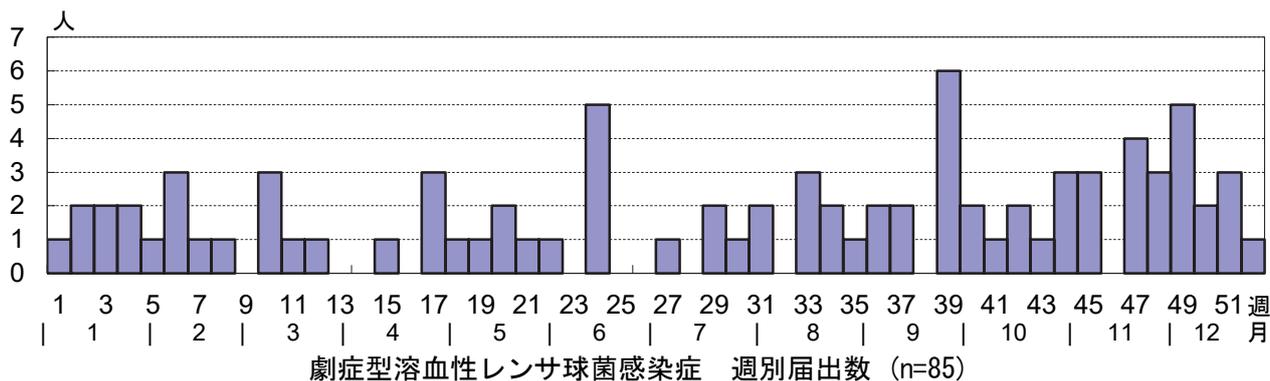
家族性CJD1件の症状は、錐体路症状であった。

#### ⑦ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

2021年は85件の届出があった。性別は男性53人、女性32人で、年齢階級別では5歳未満3人、10～19歳1人、20～29歳1人、30～39歳2人、40～49歳8人、50～59歳5人、60～69歳11人、70～79歳30人、80～89歳18人、90歳以上6人であった。死亡例は14人（40～49歳1人、60～69歳2人、70～79歳3人、80～89歳7人、90歳以上1人）報告された。

推定感染地は国内81件、不明4件であった。推定感染経路は、創傷感染21件、飛沫・飛沫核感染4件、接触感染2件、飛沫・飛沫核感染又は創傷感染、創傷感染又はその他各1件、その他11件、不明45件であった。

血清群は、A群25件（29.4%）、B群28件（32.9%）、C群1件（1.2%）、G群31件（36.5%）であった。



### ⑧ 後天性免疫不全症候群

2021年は357件の届出があり、AIDS患者63人、HIV感染者294人（指標疾患以外の有症状者26人、無症候性キャリア268人）であった。

AIDS患者63人の内訳は男性61人、女性2人で、年齢階級別では20～29歳10人、30～39歳16人、40～49歳12人、50～59歳18人、60～69歳7人であった。

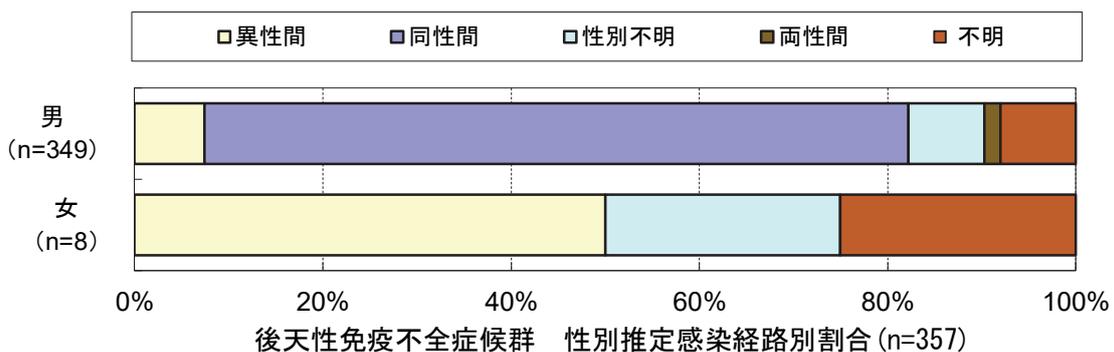
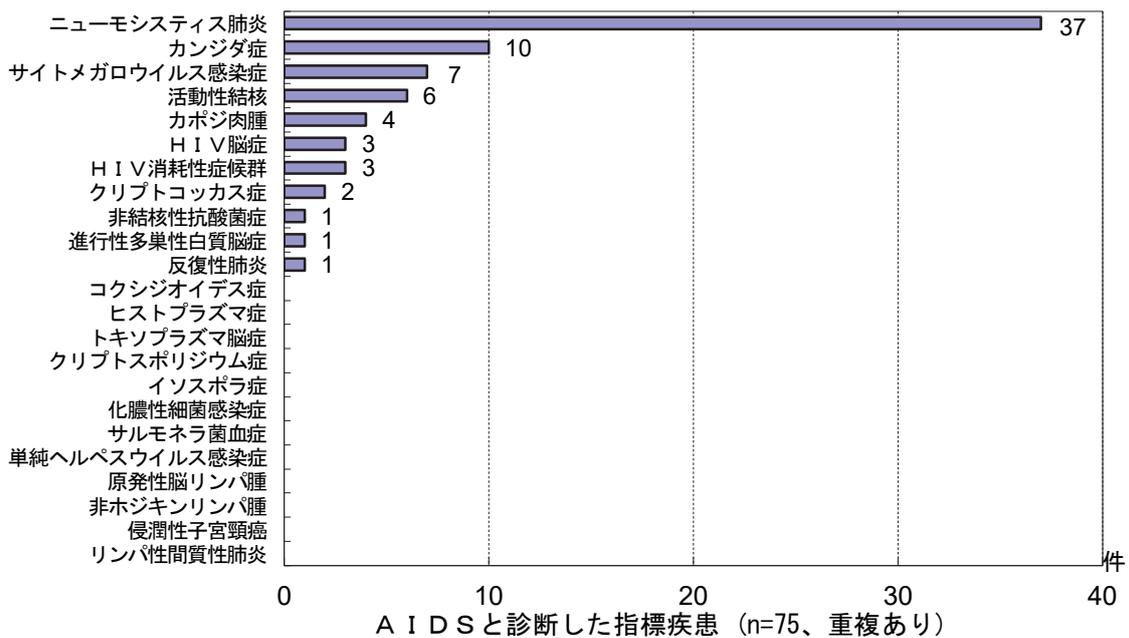
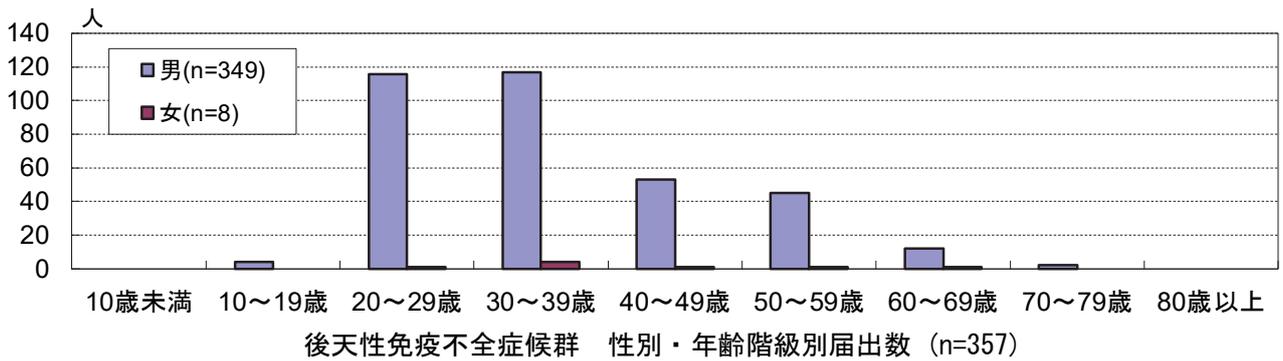
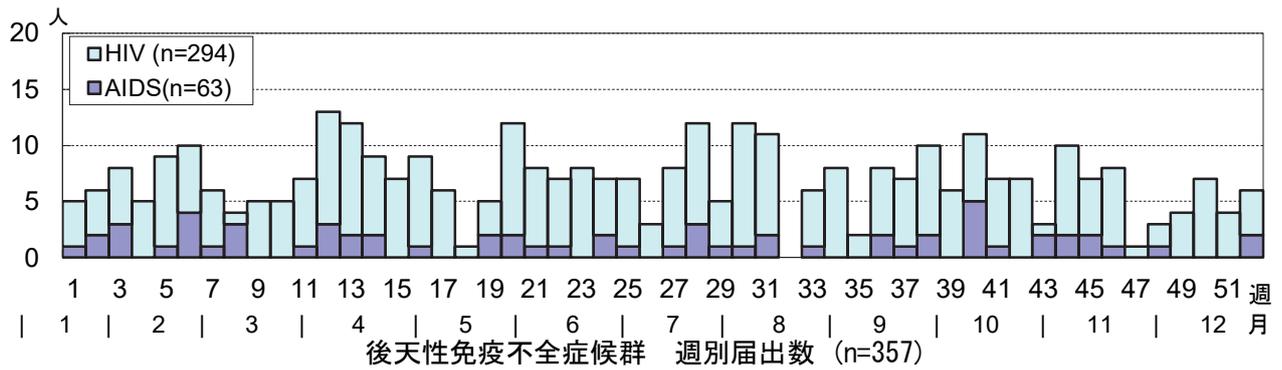
AIDS指標疾患の患者では、ニューモシスティス肺炎（37件）が最多で、次にカンジタ症（10件）が多かった。

HIV感染者のうち無症候性キャリアの268人の内訳は男性262人、女性6人で、年齢階級別では10～19歳4人、20～29歳97人、30～39歳96人、40～49歳38人、50～59歳25人、60～69歳6人、70～79歳2人であった。

推定感染地は国内300件、国外16件（タイ5件、中国3件、韓国、マレーシア、ガーナ、米国、ジャマイカ各1件、渡航先不明3件）、国内又は国外（フィリピン、ベトナム）2件、不明39件であった。

届出のうち外国籍は46人で、AIDS患者9人、HIV感染者37人（指標疾患以外の有症者1人、無症候性キャリア36人）であった。

推定感染経路は性的接触327件（同性間261件、異性間30件、両性間6件、性別不明30件）、不明30件であった。



### ⑨ ジアルジア症

2021年は8件の届出があった。性別は全て男性で、年齢階級別では20～29歳1人、30～39歳2人、40～49歳2人、60～69歳1人、70～79歳1人、80歳以上1人であった。

推定感染地は全て国内であった。推定感染経路は、性的接触4件（全て同性間）、水系感染1件、経口感染又は水系感染1件、その他2件であった。

ジアルジア症届出例 (n=8)

受理日	性別	年齢	推定感染地	推定感染経路
1/20	男	41	国内	同性間性的接触
2/24	男	72	国内	経口感染又は水系感染
3/9	男	39	国内	同性間性的接触
3/20	男	31	国内	その他（介護施設）
6/4	男	69	国内	同性間性的接触
7/30	男	28	国内	同性間性的接触
10/28	男	88	国内	不明
11/17	男	47	国内	水系感染

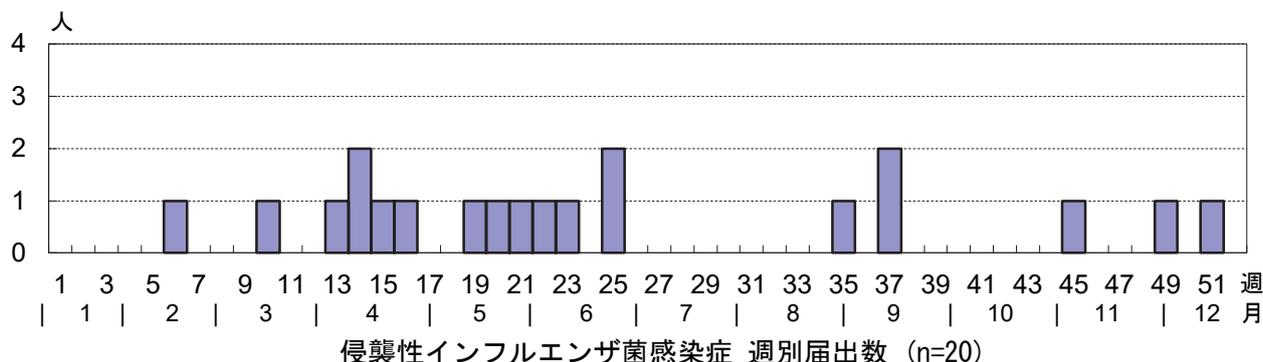
### ⑩ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

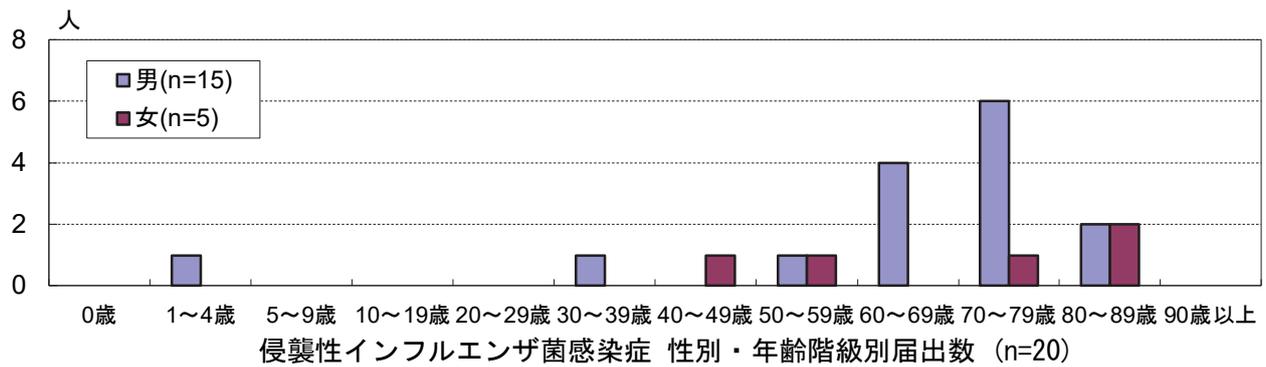
2021年は20件の届出があった。性別は男性15人、女性5人で、年齢階級別では5歳未満1人、30～39歳1人、40～49歳1人、50～59歳2人、60～69歳4人、70～79歳7人、80～89歳4人で、死亡例の報告はなかった。

血清型はf型2件、b型1件、型別不能12件、検査未実施5件であった。

推定感染地は、国内19件、不明1件であった。推定感染経路は、飛沫・飛沫核感染3件、接触感染1件、その他4件、不明12件であった。

Hib ワクチン接種歴は4回が1件（10歳未満）、なし3件、不明16件であった。





### ⑪ 侵襲性肺炎球菌感染症

2021年は128件の届出があった。性別は男性90人、女性38人であった。年齢階級別では10歳未満33人(0歳7人、1~4歳23人、5~9歳3人)、30~39歳6人、40~49歳3人、50~59歳10人、60~69歳15人、70~79歳33人、80~89歳21人、90歳以上7人で、死亡例は6人報告された。

推定感染地は国内110件、不明18件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染30件、その他25件、不明73件であった。

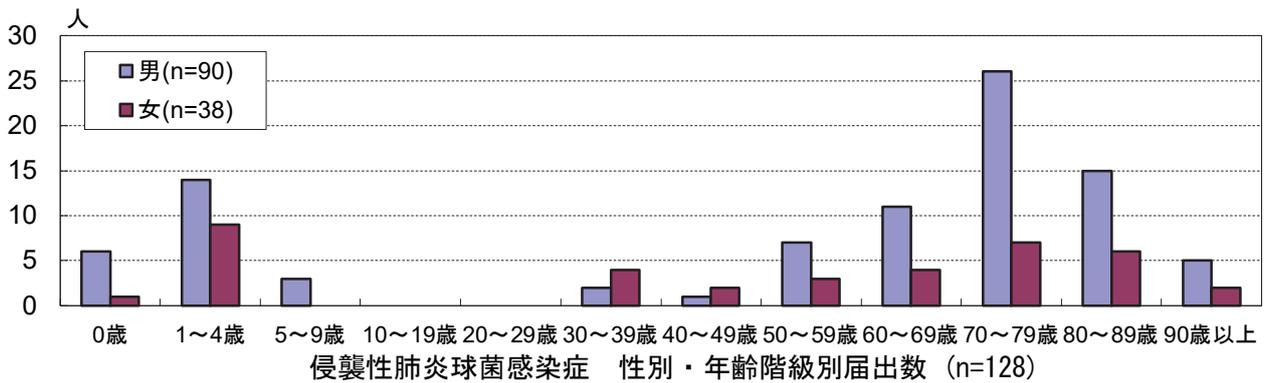
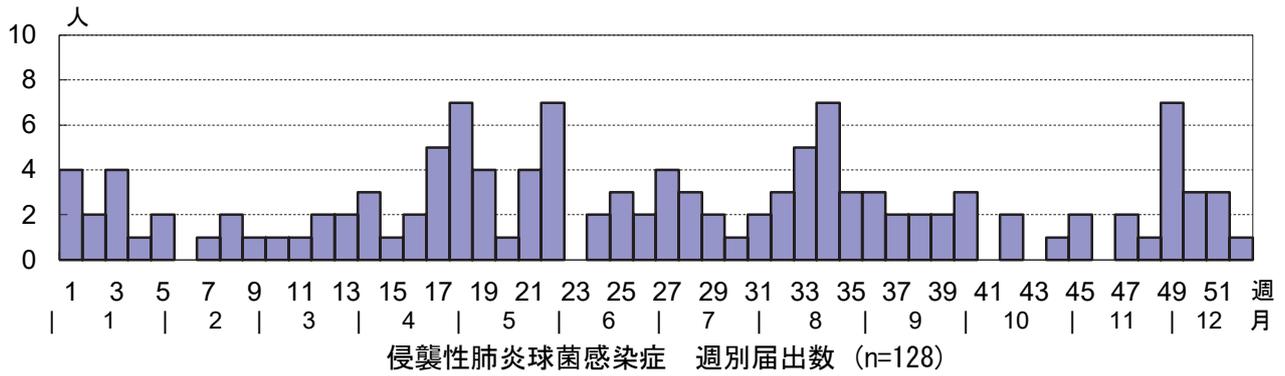
ワクチン接種歴は4回22件、3回7件、2回2件、1回11件、なし31件、不明55件であった。届出のうち、血清型別検査を実施したのは48件で、このうち、血清型が判明したのは46件であった。最も多い血清型は24B型、35B型各7件で、次に3型、7C型各4件、次に10A型、15A型、22F型、34型各3件であった。

年齢階級別・種類別ワクチン接種歴 (n=128)

	13価				23価		13価3回		価数不明				接種歴	接種歴	総計
	1回	2回	3回	4回	1回	23価1回	1回	2回	3回	4回	なし	不明			
5歳未満	2	1	5	18					2	2					30
5~9歳						2						1			3
10~64歳												15	8		23
65歳以上					4		5	1				15	47		72
合計	2	1	5	18	4	2	5	1	2	2	31	55		128	

侵襲性肺炎球菌感染症 血清型 (n=48)

血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数
3型	4	10A型	3	19A型	1	31型	1
6B型	1	11A型	1	22F型	3	33F型	1
6C型	1	15A型	3	23A型	1	34型	3
7B型	1	15B型	1	24B型	7	35B型	7
7C型	4	15C型	1	24F型	2	型不明	2

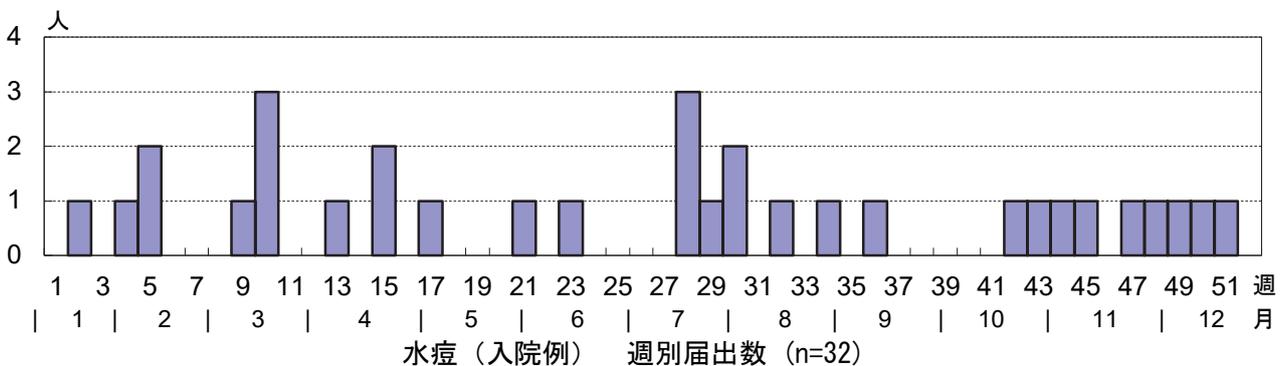


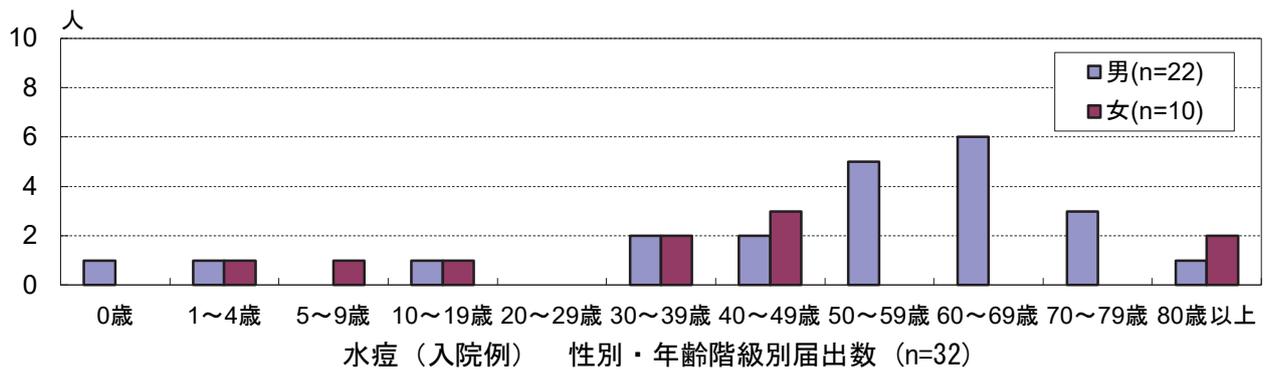
⑫ 水痘（入院例）

2021年は32件の届出があった。性別は男性22人、女性10人で、年齢階級別では5歳未満3人、5～9歳1人、10～19歳2人、30～39歳4人、40～49歳5人、50～59歳5人、60～69歳6人、70～79歳3人、80歳以上3人であった。死亡例の報告はなかった。

推定感染地は国内26件、不明6件で、推定感染経路は、飛沫・飛沫核感染4件、飛沫・飛沫核感染及び接触感染4件、院内感染3件、接触感染2件、不明19件であった。

ワクチン接種歴は2回1件、1回2件、なし15件、不明14件であった。





### ⑬ 梅毒

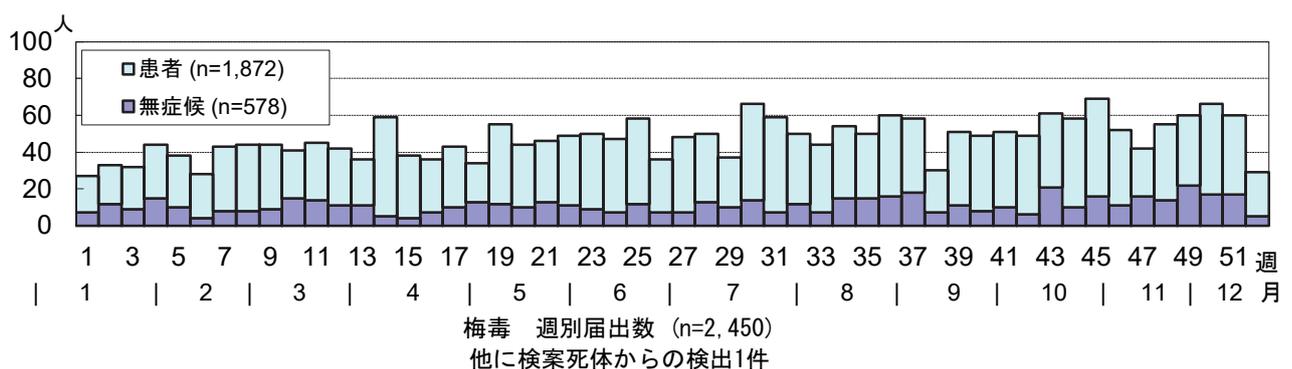
2021年は2,451件の届出があった。病型は、早期顕症梅毒Ⅰ期903件、早期顕症梅毒Ⅱ期939件、晩期顕症梅毒28件、先天梅毒3件、無症候578件であった。性別は男性1,577人、女性874人であった。年齢階級別では0歳3人、10~19歳63人、20~29歳1,028人、30~39歳624人、40~49歳438人、50~59歳218人、60~69歳48人、70~79歳22人、80歳以上7人で、20~49歳の男性が1,294人で全体の52.8%を占めた。妊娠可能年齢の女性(15~49歳)は847人で女性全体の96.9%を占めた。

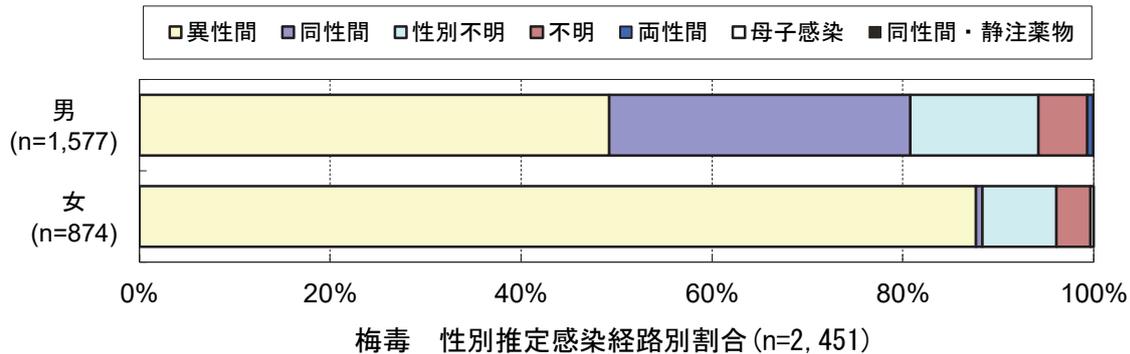
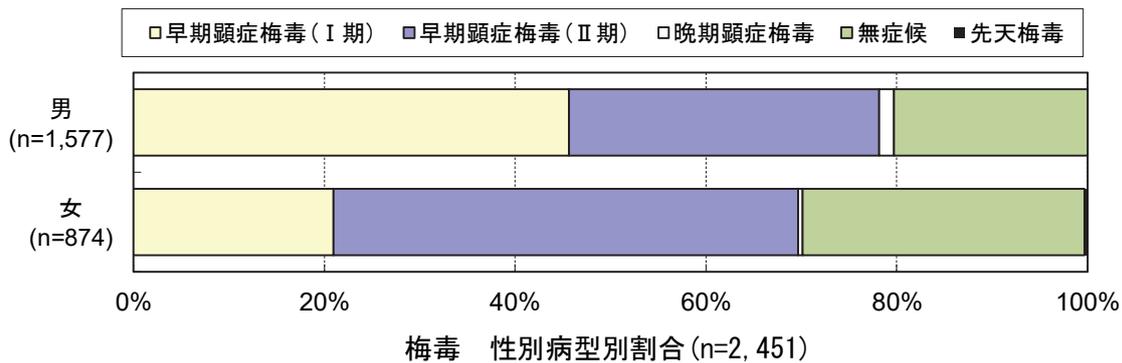
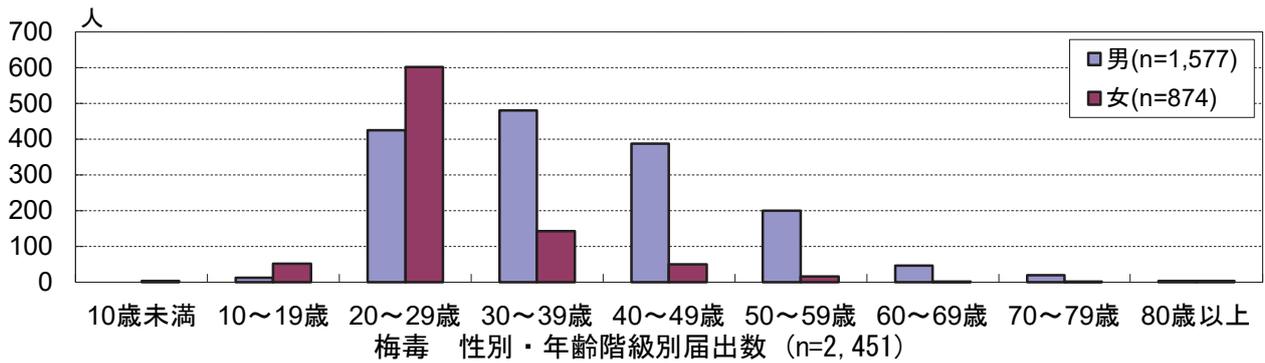
推定感染地は国内2,280件、国外4件(中国2件、ラオス、スウェーデン各1件)、国内又は国外(イギリス、渡航先不明)2件、不明165件であった。

推定感染経路は性的接触2,335件(同性間504件、異性間1,542件、両性間10件、性別不明279件)、異性間又は静注薬物使用1件、母子感染3件、不明112件であった。

HIV感染症合併は272件(男性271件、女性1件)で、感染経路は、男性が性的接触267件(同性間247件、異性間7件、両性間2件、性別不明11件)、不明4件、女性は異性間性的接触であった。

梅毒治療歴有りは337件(男性270件、女性67件)であった。妊娠中は26件であった。直近6か月の性風俗産業の従事者は498件(男性32件、女性466件)で、利用者は418件(男性407件、女性11件)であった。





#### ⑭ 播種性クリプトコックス症

2021年は14件の届出があった。性別は男性12人、女性2人で、年齢階級別では30～39歳3人、40～49歳1人、60～69歳3人、70～79歳3人、80歳以上4人であった。死亡例は2件であった。

推定感染地は国内10件、不明4件であった。推定感染原因は、基礎疾患のあるもの11件（HIV2件、薬剤性肺炎、薬剤性好中球減少症、悪性リンパ腫及び関節リウマチ、腎不全、肝細胞癌及び肝硬変症、肝移植後各1件、不明3件）、鳥類の糞又は免疫不全1件、不明2件であった。基礎疾患のあるもの11件のうち4件はステロイド投与中であった。

#### ⑮ 破傷風

2021年は4件の届出があった。性別は男性2人、女性2人で、年齢階級別では60～69歳1人、80歳以上3人であった。

推定感染地は全て国内（東京都3件、埼玉県1件）で、推定感染経路は全て創傷感染であった。破傷風含有ワクチン接種歴は、なし3件、不明1件であった。

⑯ バンコマイシン耐性腸球菌感染症

2021年は12件の届出があった。性別は男性6人、女性6人で、年齢階級別では5歳未満1人、40～49歳1人、50～59歳1人、60～69歳1人、70～79歳4人、80歳以上4人であった。菌種は全て *Enterococcus faecium* で、耐性遺伝子は *vanA* 4件、*vanB* 4件、検査未実施4件であった。

推定感染地は国内10件、不明2件であった。推定感染原因は、接触感染2件、その他7件、不明3件であった。

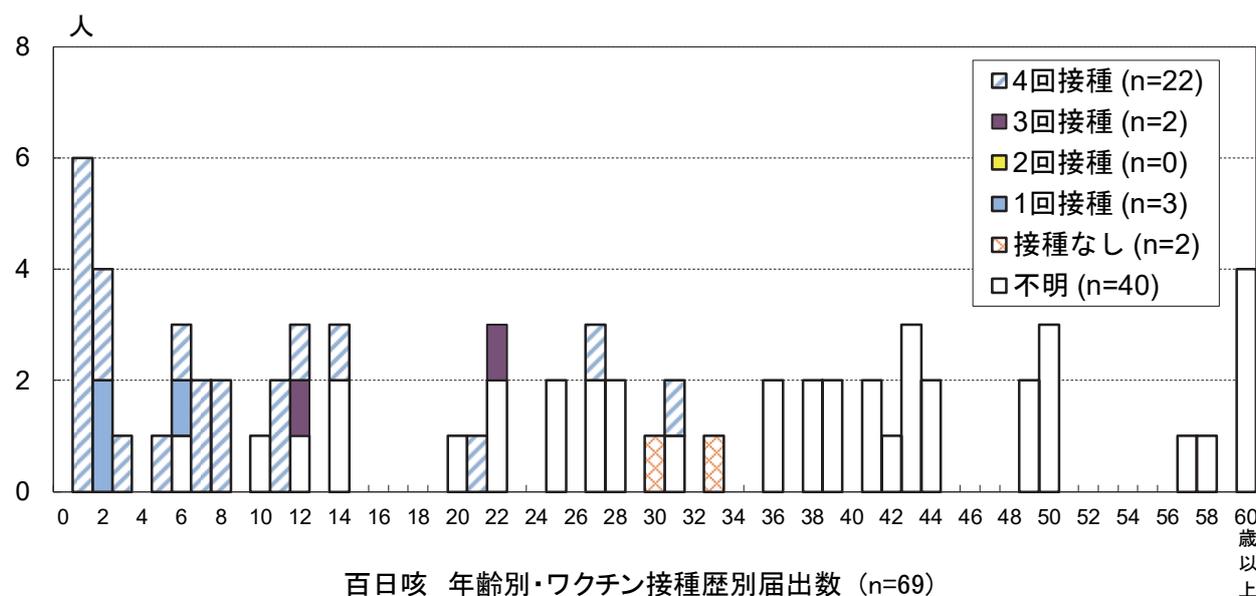
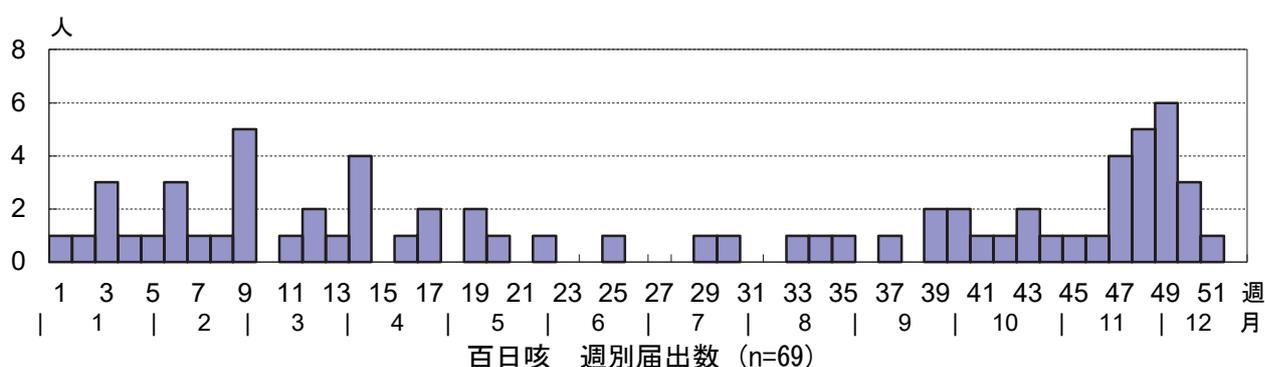
⑰ 百日咳

2021年は69件の届出があった。性別は男性20人、女性49人で、年齢階級別では10歳未満19人（5歳未満11人、5歳～9歳8人）、10～19歳9人、20～29歳12人、30～39歳10人、40～49歳10人、50～59歳5人、60～69歳4人であった。

推定感染地は国内50件、不明19件であった。

百日咳含有ワクチン接種歴は、4回22件、3回2件、1回3件、なし2件、不明40件であった。

診断方法は、抗体検査58件、抗原検査9件、遺伝子検査（PCR法）2件であった。



⑱ 風しん

2021年は2件の届出があり、全て検査診断例（抗体検査）であった。

性別は男性1人、女性1人で、年齢階級別は全て30～39歳であった。女性の感染源は不明であった。

推定感染地は国内1件、不明1件であった。

風しん含有ワクチン接種歴は、2回1件、不明1件であった。

風しん届出例 (n=2)

受理日	性別	年齢	推定感染地	推定感染経路	ワクチン接種歴
2/22	女	32	国内	不明	不明
9/28	男	30	不明	飛沫感染	2回

⑱ 薬剤耐性アシネトバクター感染症

2021年は1件の届出があり、肺炎の症状があった。性別は女性で、年齢階級別では70～79歳であった。推定感染地は国内であった。

菌種は *Acinetobacter baumannii* であった。

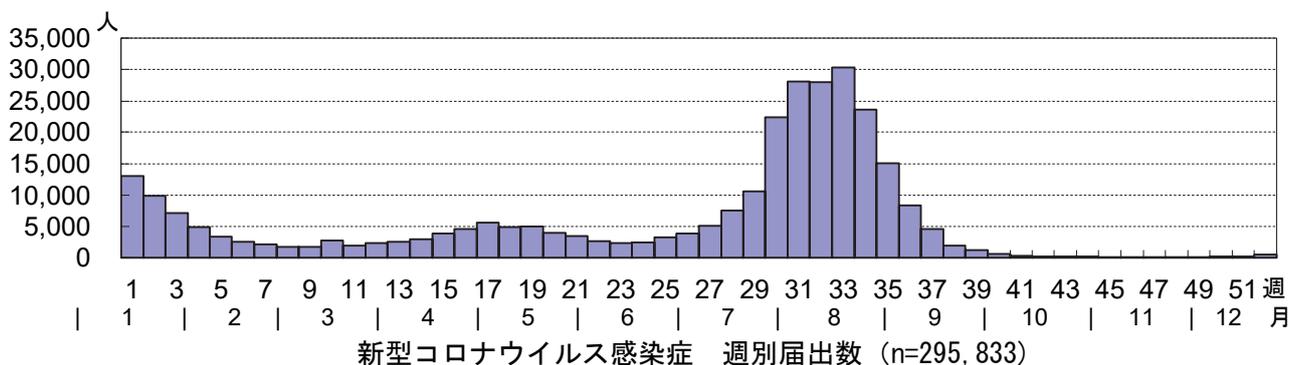
⑳ その他の五類感染症

クリプトスポリジウム症、侵襲性髄膜炎菌感染症、先天性風しん症候群、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、麻しんの届出はなかった。

カ 新型インフルエンザ等感染症

① 新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）

2020年1月31日に指定感染症と定められた後、2021年2月13日より新型インフルエンザ等感染症に変更された。2022年3月31日現在、新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システムHER-SYS上で保健所確認済となっている登録データによると、2021年に295,833件の届出があった。性別は男性163,860人、女性131,973人であった。



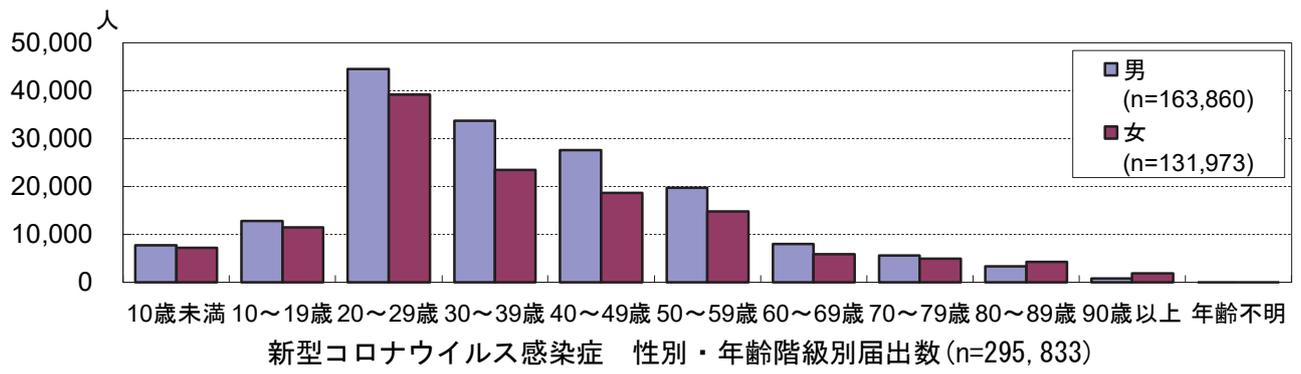


表3-1(1) 一、二、三類感染症 週別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

週	期 間	一 類							二 類							三 類			
		エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ	鳥インフルエンザ(H5N1)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス
1	1. 4～ 1.10															1	2		
2	1.11～ 1.17																	2	
3	1.18～ 1.24																4		
4	1.25～ 1.31																		
5	2. 1～ 2. 7																		
6	2. 8～ 2.14																	1	
7	2.15～ 2.21																	1	
8	2.22～ 2.28														1			1	
9	3. 1～ 3. 7																	1	
10	3. 8～ 3.14																	3	
11	3.15～ 3.21																	1	
12	3.22～ 3.28																	4	
13	3.29～ 4. 4																	5	
14	4. 5～ 4.11																	1	
15	4.12～ 4.18																	1	
16	4.19～ 4.25																	4	
17	4.26～ 5. 2																	2	
18	5. 3～ 5. 9																	2	
19	5.10～ 5.16																	2	
20	5.17～ 5.23																	8	
21	5.24～ 5.30																	8	
22	5.31～ 6. 6																	5	
23	6. 7～ 6.13																	9	
24	6.14～ 6.20																	9	
25	6.21～ 6.27																	8	
26	6.28～ 7. 4																	15	
27	7. 5～ 7.11																	12	
28	7.12～ 7.18																	11	
29	7.19～ 7.25																	20	
30	7.26～ 8. 1																	12	
31	8. 2～ 8. 8																	19	
32	8. 9～ 8.15																	6	
33	8.16～ 8.22																	11	
34	8.23～ 8.29																	14	
35	8.30～ 9. 5																	14	
36	9. 6～ 9.12																	7	
37	9.13～ 9.19																	17	
38	9.20～ 9.26																	16	
39	9.27～10. 3																	9	
40	10. 4～10.10																	2	
41	10.11～10.17																	6	
42	10.18～10.24																	7	1
43	10.25～10.31																	9	
44	11. 1～11. 7																	2	
45	11. 8～11.14																	5	
46	11.15～11.21																	3	
47	11.22～11.28																	6	
48	11.29～12. 5																	2	
49	12. 6～12.12																	6	
50	12.13～12.19																	5	
51	12.20～12.26																	5	
52	12.27～ 1. 2																	4	
合 計																2	329	1	

\* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-1(2) 四類感染症 週別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

週	期 間	四 類									
		E型 肝炎	A型 肝炎	エキノ コックス 症	Q 熱	つ つが 虫 病	日 本 紅 斑 熱	ボ ツ リ ヌ ス 症	マ ラ リ ア	レ ジ オ ネ ラ 症	レ プ ト ス ピ ラ 症
1	1. 4～ 1.10	2	1			1				2	
2	1. 11～ 1.17	3								3	
3	1. 18～ 1.24	2								2	
4	1. 25～ 1.31	3								1	
5	2. 1～ 2. 7	3	2							2	
6	2. 8～ 2.14	2	2								
7	2. 15～ 2.21	4	1							1	1
8	2. 22～ 2.28	3	1								
9	3. 1～ 3. 7	3								5	
10	3. 8～ 3.14	2								4	
11	3. 15～ 3.21	8								2	
12	3. 22～ 3.28	2	1							3	
13	3. 29～ 4. 4	5					1			2	
14	4. 5～ 4.11									1	
15	4. 12～ 4.18	5								2	
16	4. 19～ 4.25	2				1					
17	4. 26～ 5. 2	4								1	
18	5. 3～ 5. 9	1									
19	5. 10～ 5.16	4								1	
20	5. 17～ 5.23	4	1							2	
21	5. 24～ 5.30	2		1					1	3	
22	5. 31～ 6. 6									1	
23	6. 7～ 6.13	5			1					1	
24	6. 14～ 6.20	2						1		4	
25	6. 21～ 6.27	1								1	
26	6. 28～ 7. 4	1								2	
27	7. 5～ 7.11		1				1			1	
28	7. 12～ 7.18	2					1		1	11	
29	7. 19～ 7.25	1							1	7	
30	7. 26～ 8. 1	1							1	7	
31	8. 2～ 8. 8	1								2	
32	8. 9～ 8.15	3							1	4	
33	8. 16～ 8.22									6	
34	8. 23～ 8.29								1	4	
35	8. 30～ 9. 5									3	
36	9. 6～ 9.12	1							1	3	
37	9. 13～ 9.19	2								8	
38	9. 20～ 9.26	1								2	
39	9. 27～10. 3	4	1						1	4	
40	10. 4～10.10										1
41	10. 11～10.17									8	
42	10. 18～10.24	1	1							4	
43	10. 25～10.31	2							1	6	1
44	11. 1～11. 7	1								5	
45	11. 8～11.14	1				1	1		1	6	
46	11. 15～11.21	2								6	
47	11. 22～11.28	3				2				1	
48	11. 29～12. 5	2	1			2				3	
49	12. 6～12.12	3				3				3	
50	12. 13～12.19	3				2			1	4	
51	12. 20～12.26	3								5	
52	12. 27～ 1. 2	3	1							4	
	合 計	113	14	1	1	12	4	1	11	163	3

表3-1(3) 全数把握対象の五類感染症等 週別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

週	期 間	五 類															新型				
		ア メー バ 赤 痢	ウ イ ル ス 性 肝 炎 (A 型 ・ E 型 を 除 く )	カ ル バ ペ ネ ム 耐 性 腸 内 細 菌 科 細 菌 感 染 症	急 性 弛 緩 性 麻 痺 (急 性 灰 白 髄 炎 を 除 く )	急 性 脳 炎	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病	劇 症 型 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 感 染 症	後 天 性 免 疫 不 全 症 候 群	ジ ア ル ジ ア 症	侵 襲 性 イ ン フ ル エ ン ザ 菌 感 染 症	侵 襲 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	水 痘 (入 院 例 )	梅 毒	播 種 性 ク リ プ ト コ ク ス 症	破 傷 風	パ ン コ マ イ シ ン 耐 性 腸 球 菌 感 染 症	百 日 咳	風 し ん	薬 剤 耐 性 ア シ ネ ト バ ク タ ー 感 染 症	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症
1	1. 4～ 1.10	3	1	6		1	1	1	5		4		27				1			13,017	
2	1. 11～ 1.17			5				2	6		2	1	33				1			9,905	
3	1. 18～ 1.24	1		2				1	2	8	1	4	32	1			3			7,163	
4	1. 25～ 1.31			1		1		2	5		1	1	44				1			4,938	
5	2. 1～ 2. 7	1	1	1				1	9		2	2	38				1			3,374	
6	2. 8～ 2.14	2	3	5				1	3	10		1	28	1			3			2,543	
7	2. 15～ 2.21	3	1	3		3		1	6			1	43				1			2,128	
8	2. 22～ 2.28	2	1	2		1		1	4	1		2	44				1	1		1,754	
9	3. 1～ 3. 7	1	1	3					5			1	44	1			5			1,765	
10	3. 8～ 3.14	1	1	6				3	5	1	1	1	3	41						2,733	
11	3. 15～ 3.21	1	6	3				1	7	1		1	45				1			1,989	
12	3. 22～ 3.28	2	4	5				1	13			2	42				2			2,364	
13	3. 29～ 4. 4	2	1	5				2	12		1	2	36				1			2,563	
14	4. 5～ 4.11	2		4				1	9		2	3	59		1		4			3,028	
15	4. 12～ 4.18	1		3	1	1		1	7		1	1	2	38						3,877	
16	4. 19～ 4.25	4		4					9		1	2	37			1	1			4,604	
17	4. 26～ 5. 2	1	2	3				3	6		5	1	43				2			5,578	
18	5. 3～ 5. 9	1		3				1	1	1		7	34	1						4,869	
19	5. 10～ 5.16	3	2	6					1	5		1	4	55			2			4,965	
20	5. 17～ 5.23	1	1	3	1			2	12		1	1	44	2			1			4,027	
21	5. 24～ 5.30	2		3				1	8		1	4	1	46						3,516	
22	5. 31～ 6. 6	1		6				1	7	1	1	7	49			2	1			2,646	
23	6. 7～ 6.13	5		5					8		1	1	50	1	1					2,383	
24	6. 14～ 6.20	3	1	3		1		5	7		2		47			1				2,518	
25	6. 21～ 6.27	3		3					7		2	3	58				1			3,254	
26	6. 28～ 7. 4	1		2				2	3			2	36							3,897	
27	7. 5～ 7.11	2	2	6				1	8			4	48							5,109	
28	7. 12～ 7.18	4		2		2			12			3	3	50						7,500	
29	7. 19～ 7.25	2		2		1		2	5		2	1	37			1	1			10,593	
30	7. 26～ 8. 1	2		2				1	12	1		1	2	66			1			22,337	
31	8. 2～ 8. 8	2	2	6				2	11			2	59	1						28,055	
32	8. 9～ 8.15	3	1	4							3	1	50			1				28,009	
33	8. 16～ 8.22	2		2		2		3	6			5	44			1	1			30,321	
34	8. 23～ 8.29	2	1	3		1		2	8		7	1	54			1	1			23,610	
35	8. 30～ 9. 5		1	5				1	2		1	3	50				1	1	1	15,081	
36	9. 6～ 9.12	1	2	7		1	1	2	8		3	1	60							8,371	
37	9. 13～ 9.19	5	1	1		1		2	7		2	2	58	1			1			4,590	
38	9. 20～ 9.26	1	1	5					10			2	30	1						1,959	
39	9. 27～10. 3	1	3	5		1		6	6		2		51	2			2	1		1,223	
40	10. 4～10.10	2		4		1		2	11			3	49			2	2			660	
41	10. 11～10.17	4		8				1	7				51	1		1	1			380	
42	10. 18～10.24	2	1	4				2	7		2	1	49				1			228	
43	10. 25～10.31	2	1	2		1		1	3	1		1	61				2			204	
44	11. 1～11. 7		1	5				1	3	10		1	1	58	1			1		217	
45	11. 8～11.14	2		8				3	7		1	2	1	69				1		200	
46	11. 15～11.21	4		2					8	1			52				1			168	
47	11. 22～11.28			4		1		4	1		2	1	42		1		4			151	
48	11. 29～12. 5	2	2	8		3		3	3		1	1	55				5			168	
49	12. 6～12.12		1	2		1		5	4		1	7	1	60		1	1	6		187	
50	12. 13～12.19	2		5			1	2	7			3	1	66			3			258	
51	12. 20～12.26	3	1	10		2		3	4		1	3	1	60			1			298	
52	12. 27～ 1. 2		2	3				1	6			1	29							558	
合 計		97	49	210	2	26	12	85	357	8	20	128	32	2,451	14	4	12	69	2	1	295,833

表3-2(1) 一、二、三類感染症 保健所別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

	一 類							二 類							三 類			
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス
千代田								/								13		
中央区								/								4		
みなの								/								8		
新宿区								/								11		
文京								/								8		
台東								/								5		
墨田区								/								8		
江東区								/								6		
品川区								/								17	1	
目黒区								/								5		
大田区								/								11		
世田谷								/								28		
渋谷区								/								3		
中野区								/								15		
杉並								/								12		
池袋								/								4		
北区								/							1	13		
荒川区								/								4		
板橋区								/								18		
練馬区								/								17		
足立								/								8		
葛飾区								/								6		
江戸川								/								16		
八王子市								/								16		
町田市								/							1	6		
西多摩								/								11		
南多摩								/								7		
多摩立川								/								19		
多摩府中								/								19		
多摩小平								/								11		
島しょ								/										
合 計								/							2	329	1	

\* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-2(2) 四類感染症 保健所別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

	四 類									
	E型 肝炎	A型 肝炎	エキ ノコ ックス 症	Q 熱	つ つ が 虫 病	日 本 紅 斑 熱	ボ ツ リ ヌ ス 症	マ ラ リ ア	レ ジ オ ネ ラ 症	レ プ ト ス ピ ラ 症
千代田	6								2	
中央区	2			1					4	
みなと	6	2						1	10	
新宿区	4	1			2			5	10	1
文京	12							2	8	
台東	3								1	
墨田区	4	4						1	4	
江東区	3								3	
品川区	7					1			7	
目黒区	2	1	1						5	
大田区	10	1				1			3	
世田谷	4				2				1	
渋谷区	8	1							1	
中野区	1								1	
杉並	2	1							3	
池袋	1								5	
北区	2								3	
荒川区									1	
板橋区	5	2							8	
練馬区	3								4	
足立	3								4	
葛飾区	2							1	6	1
江戸川	3								6	
八王子市	2				1				7	
町田市	2								7	
西多摩	3	1			5				6	
南多摩	2								3	
多摩立川	4								15	
多摩府中	3					2	1		8	1
多摩小平	4							1	17	
島しょ					2					
合 計	113	14	1	1	12	4	1	11	163	3

表3-2(3) 全数把握対象の五類感染症等 保健所別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

	五 類																		新型	
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	新型コロナウイルス感染症
千代田	9	2	4			2	4			1	1	25					1			3,750
中央区	3		9		1	5	9			2		131				2				6,642
みなと	8	1	25			1	2	13	2	3	11	3	164	1						11,570
新宿区	21	11	8		1	9	175	4		5	4	1029	6				2	1		18,715
文京	5	8	17			1	3	38		10	1	115	3	1	4	3				6,405
台東	1						4					141								4,855
墨田区	1				1		2			3	2	23					1			5,747
江東区	2	1	11			1	1	2		2		20					4			10,175
品川区	2		18		2	8	8			6		44	1				1			9,357
目黒区	1	1	6			1	5		1	4	3	30	1				3			7,758
大田区	4	3	8		3		6		1	3	1	36					2			15,815
世田谷	3	1	7		8	1	1			4	2	33					11			20,893
渋谷区	4	1	2			1	15		1	4	1	101					2			9,296
中野区	1	1	2			1	9			1		21								9,092
杉並	4	1	3				3			2		16					2			11,174
池袋	1	2	2				2					198								10,601
北区	2	1	5			1	2		1	4		22					3			6,235
荒川区			1			7	1					20								4,796
板橋区	3	6	20	1	3	2	5	15	2	1	13	35	2				3		1	11,674
練馬区	1				1	1	7		2	3		12								12,438
足立	1		8			1	3		1	3		14				3	13			14,146
葛飾区		1	3				3			5		21						1		10,154
江戸川	3		1		1					2	1	23								14,558
八王子市	5	1	10		1	1	2	4		1	8	2	35			1	4			7,941
町田市	1		3			1	1	1				7					4			6,243
西多摩	1	2	2		1							2		1		1				3,941
南多摩	1		3			2	1		1	1		17				6				6,822
多摩立川	4	2	14			4	6		1	8	2	55		1		1				9,973
多摩府中	4		10		1	4	15	12	4	15	6	35		1	2	2				16,053
多摩小平	1	3	8	1	2	12	6		2	8	3	26								8,901
島しょ																				113
合 計	97	49	210	2	26	12	85	357	8	20	128	32	2,451	14	4	12	69	2	1	295,833

表3-3(1) 一、二、三類感染症 年齢階級別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

	一 類						二 類						三 類						
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
0歳								/									3		
1～4歳								/									28		
5～9歳								/									17		
10～14歳								/									15		
15～19歳								/									27		
20～24歳								/							1		52		
25～29歳								/									39		
30～34歳								/									26		
35～39歳								/									16		
40～44歳								/									17	1	
45～49歳								/									20		
50～54歳								/									17		
55～59歳								/							1		15		
60～64歳								/									8		
65～69歳								/									9		
70～74歳								/									7		
75～79歳								/									6		
80～84歳								/									3		
85～89歳								/									3		
90歳以上								/									1		
合 計								/							2		329	1	

\* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-3(2) 四類感染症 年齢階級別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

	四 類									
	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	Q熱	つつが虫病	日本紅斑熱	ボツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症
0歳										
1～4歳		1								
5～9歳		1								
10～14歳		2								
15～19歳										
20～24歳	2	1						1		
25～29歳	5									
30～34歳	4				1			1		
35～39歳	9	1						4	1	
40～44歳	16	1			2	1		2	6	
45～49歳	17	1						1	6	2
50～54歳	12	2				1		1	7	
55～59歳	9			1			1	1	15	
60～64歳	10				1				11	1
65～69歳	9				2				21	
70～74歳	10	1	1		2				27	
75～79歳	9	2			1	1			22	
80～84歳	1	1			2				16	
85～89歳					1	1			16	
90歳以上									15	
合 計	113	14	1	1	12	4	1	11	163	3

表3-3(3) 全数把握対象の五類感染症等 年齢階級別患者報告数

2021年第1週～2021年第52週

	五 類																	新型		
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	新型コロナウイルス感染症
0歳			6		2		3				7	1	3			1				1,059
1～4歳			4	2	13					1	23	2					11			6,136
5～9歳			3		2						3	1					8			7,761
10～14歳					3		1										9			8,146
15～19歳		3	2				4					2	63							16,104
20～24歳	1	8				1	39						548				5			42,281
25～29歳	5	10	1				78	1					480				7			41,391
30～34歳	7	8	1				72	1	1	1	2	355	1			4	2		30,561	
35～39歳	9	6	1				2	49	1		5	2	269	2			6			26,666
40～44歳	14	6	3				3	31	1	1		2	234	1			8			23,517
45～49歳	11	3	4		1		5	23	1		3	3	204			1	2			22,710
50～54歳	13		7				3	22		2	6	2	128				3			19,980
55～59歳	14		11				2	24			4	3	90			1	2			14,521
60～64歳	8	2	6			2	3	8		3	4	5	33	1		1	4			8,504
65～69歳	8	2	16		1	2	8	5	1	1	11	1	15	2	1					5,512
70～74歳	6	1	27		2	1	18	1	1	4	20	2	16	2		1			1	6,013
75～79歳			33		1	6	12	1		3	13	1	6	1		3				4,504
80～84歳			42		1		7			3	11	1	2	2						4,143
85～89歳	1		28			1	11		1	1	10		3	2	2	3				3,627
90歳以上			15				6				7	2	2		1	1				2,671
不明																				26
合 計	97	49	210	2	26	12	85	357	8	20	128	32	2,451	14	4	12	69	2	1	295,833

## (2) 小児科・内科疾患

### ア インフルエンザ

2021年の報告数は43人、定点当たり0.11人で、極めて少ない。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は240.81人であり、当然のことながら、ここ10年では最も少ない報告数であった。

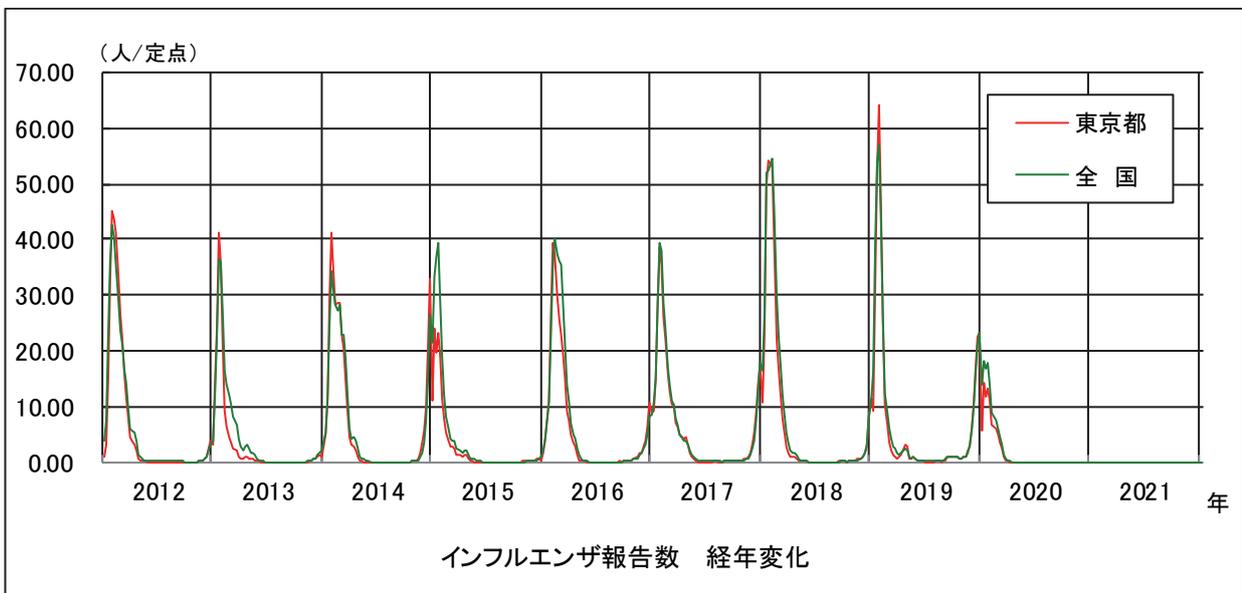
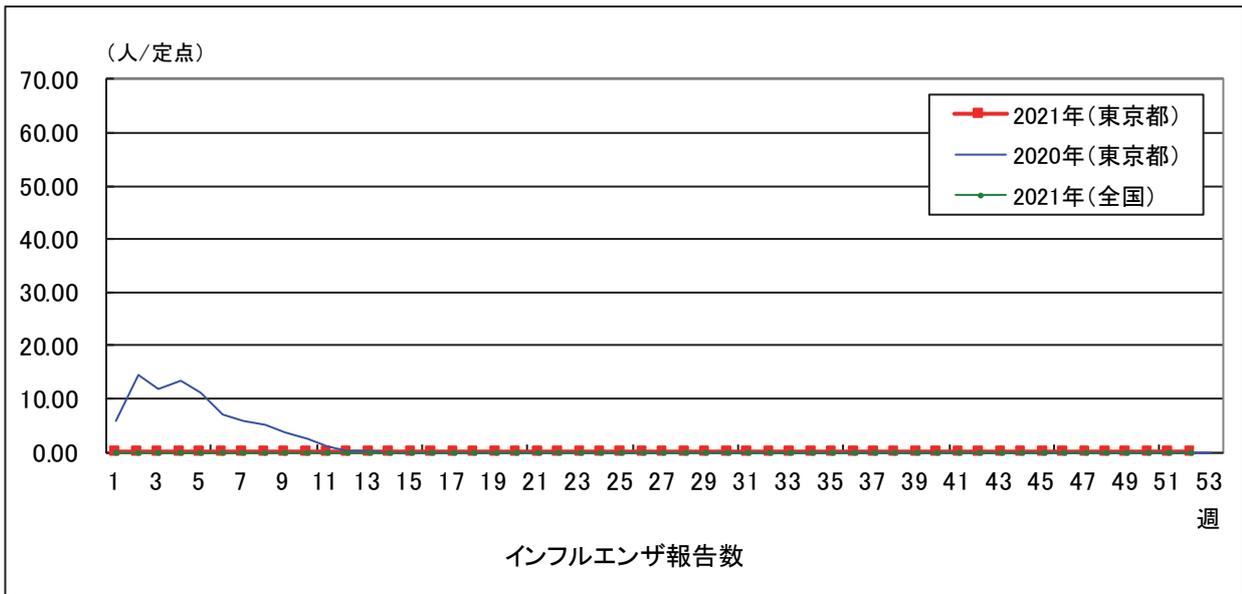
2019/20シーズンの流行は、2019年49週(12.2~12.8)には10.34人と10.0人を超え、52週(12.23~12.29)には23.19人に達し、2020年2週(1.6~1.12)には14.42人となったが、暖冬や新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への予防行動が活発になった影響などもあってか、流行警報発令基準(定点あたり30.0人以上)に達することなく、2020年6週(2.3~2.9)には6.87人と10.0人を割り、11週(3.9~3.15)に0.89人と1.0人以下となり流行は終息に向かった。

2020/21シーズンは、散発的な報告はあったものの、流行期を迎えても都内の週別報告数は1~5人、定点当たり0.00~0.01人の間で推移した。2021年にはいっても傾向は変わらず、1週(1.4~1.10)から5週(2.1~2.7)まで0.01人だったが、以後も散発的な報告に留まった。

2021/22シーズンは、流行期を迎えても都内の週別報告数は散発的な報告にとどまった。

2021年の保健所別定点当たり患者報告数で最も多かったのはみなとの0.56、次いで池袋の0.50人であったが、管内の定点から患者の報告がなかった保健所もあった。

年齢階級別に患者報告数をみると1歳未満0人(0%)、1歳~10歳未満14人(32.6%)、10歳~20歳未満6人(14.0%)、20歳~60歳未満18人(41.9%)、60歳以上5人(11.6%)であった。



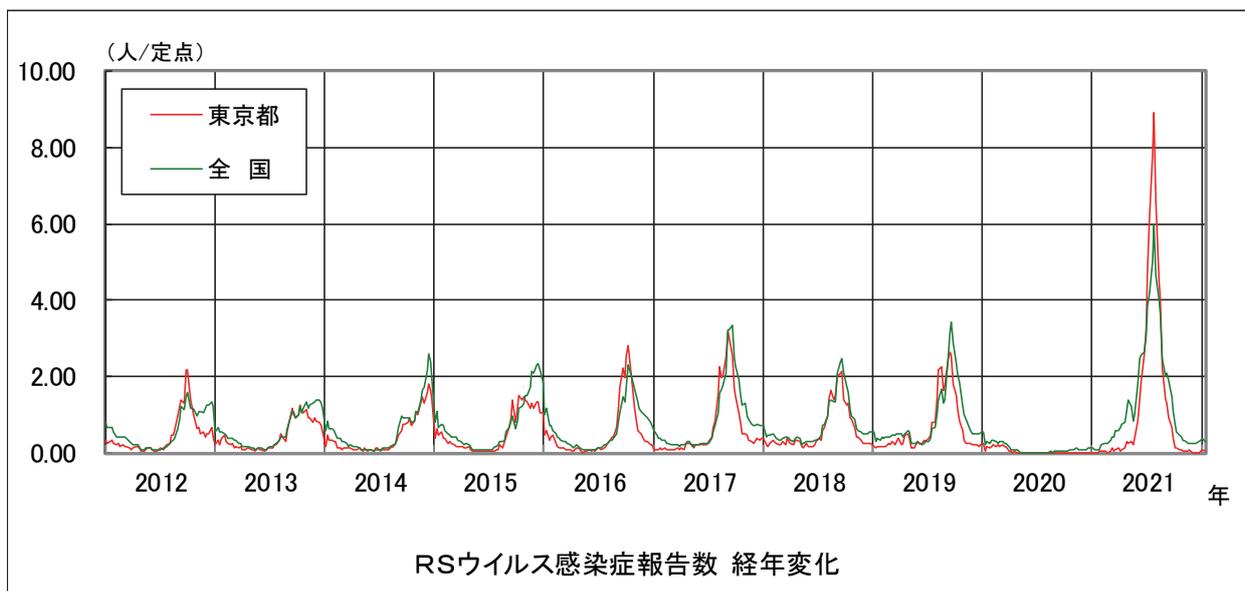
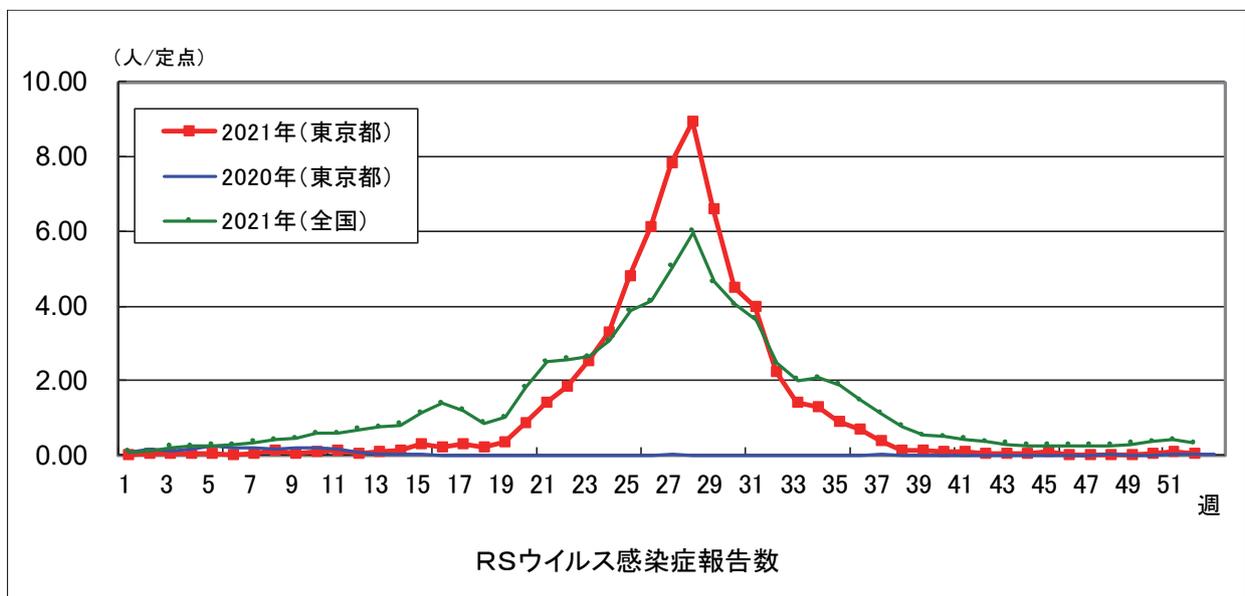
## イ RS ウイルス感染症

2021年の報告数は16,189人、定点当たりの報告数は62.94人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は29.07人であり、2021年の報告数は2003年の調査開始以降、最も多い報告数であった。

週別定点当たりの報告数では21週（5.24～5.30）に1.43人と1.0人を超え、28週（7.12～7.18）には8.92人とピークを迎え、35週（8.30～9.5）には0.91人と1.0人を下回った。

保健所別定点当たりの報告数で最も多かったのは荒川区の175.83人であった。

年齢階級別報告数では6か月未満が830人(5.1%)、6か月～12か月未満が1,722人(10.6%)、1歳代が5,142人(31.8%)、2歳代が4,291人(26.5%)と2歳以下で74.0%を占めている。



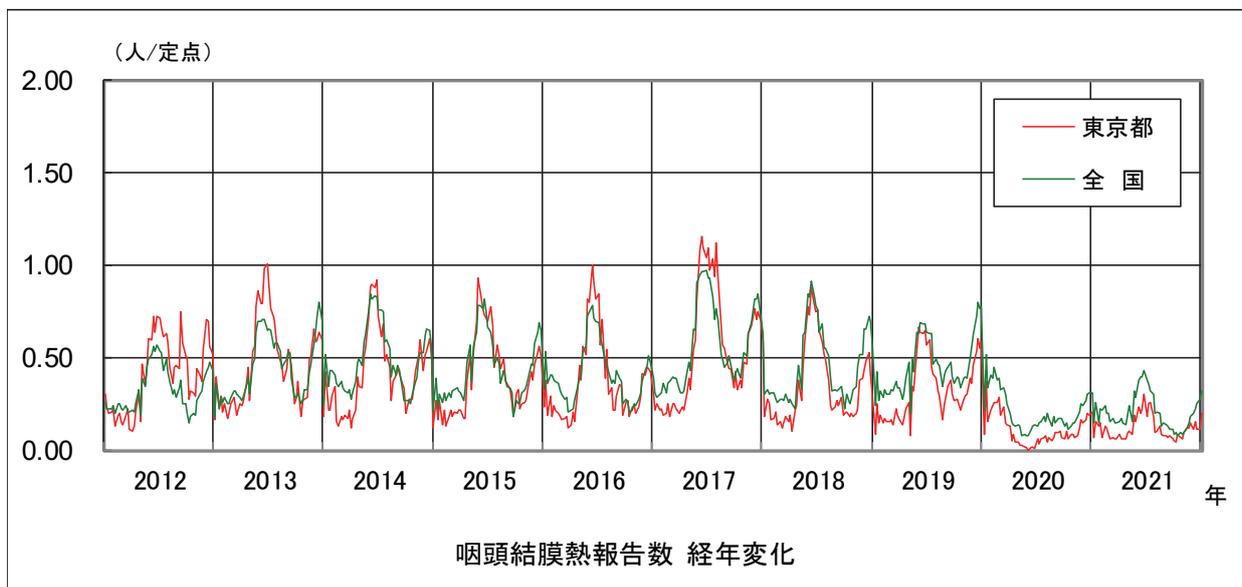
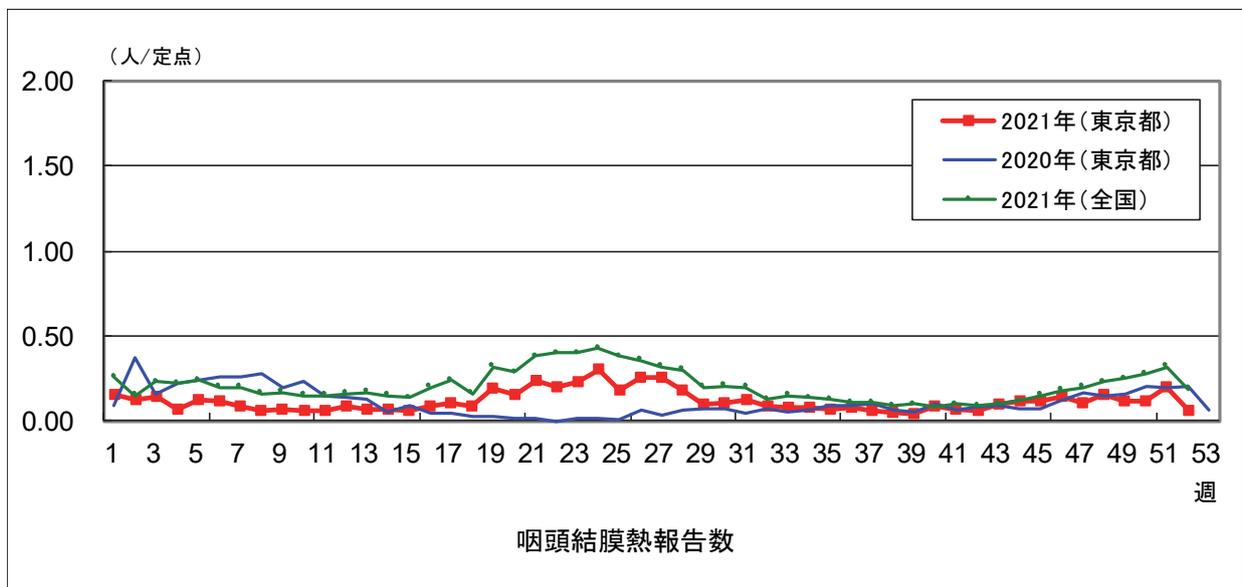
## ウ 咽頭結膜熱

2021年の報告数は1,596人、定点当たりの報告は6.19人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は18.20人であり2021年の報告数はここ10年では2020年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数は年間を通じて0.05人以上で、ときに0.10人を超える週もあったが、19週（5.10～5.16）から31週（8.2～8.8）にかけて、0.10人を持続的に超えていた。ピークは24週（6.14～6.20）の0.30人であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは多摩小平の16.05人、次いで台東の15.00人、足立区の13.96人、大田区の12.62人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が643人（40.3%）と最も多く、5歳代以下で92.9%を占めている。

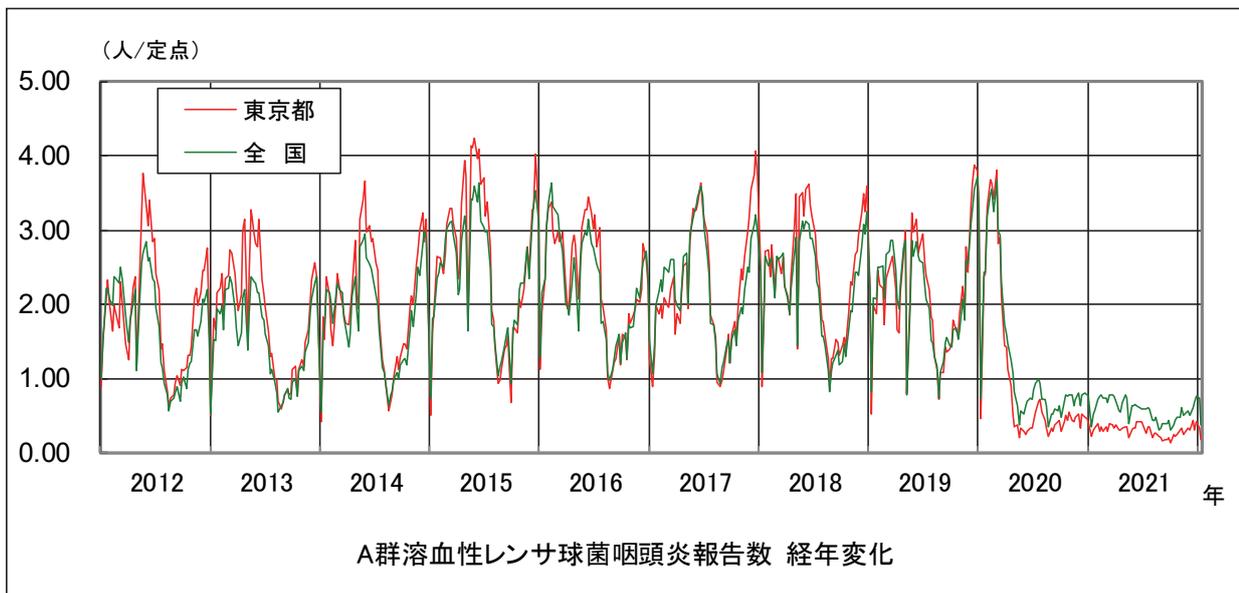
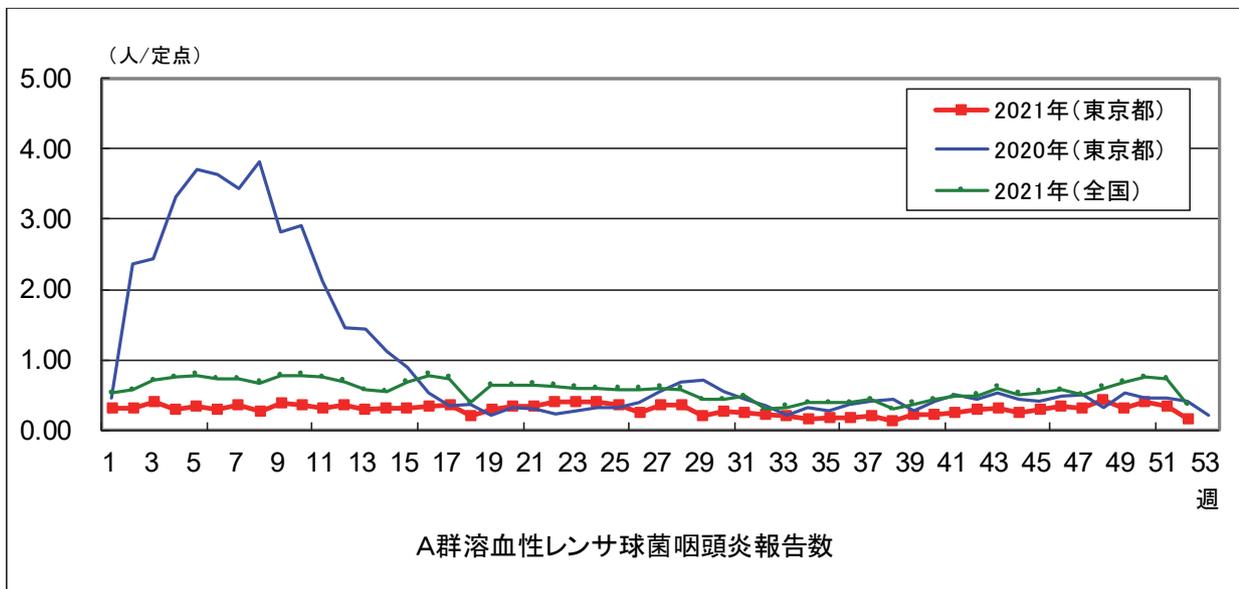


## エ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2021年の報告数は4,014人であり、定点当たりの報告数は15.58人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は97.30人であり、2021年の報告数はここ10年では最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では特にピークは見られず、年間を通じて0.14人～0.43人の間で推移した。保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは町田市の51.38人、次いで練馬区の41.62人であった。

年齢階級別報告数では3歳代が443人(11.0%)、4歳代が472人(11.8%)、5歳代が426人(10.6%)と、3歳代から5歳代で33.4%を占めている。



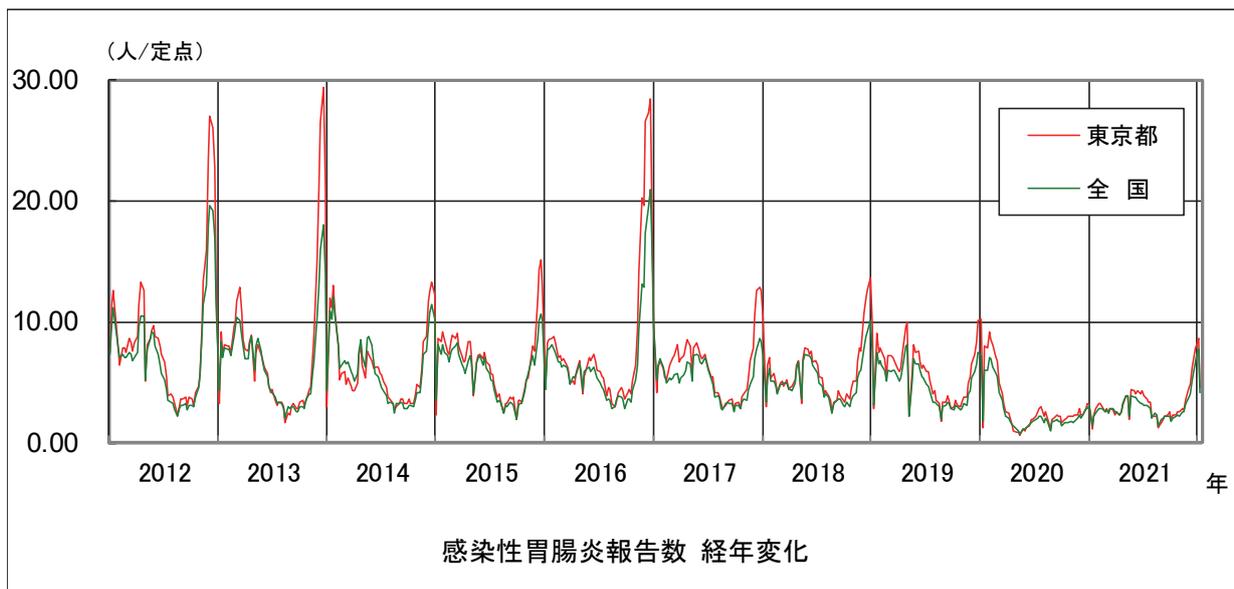
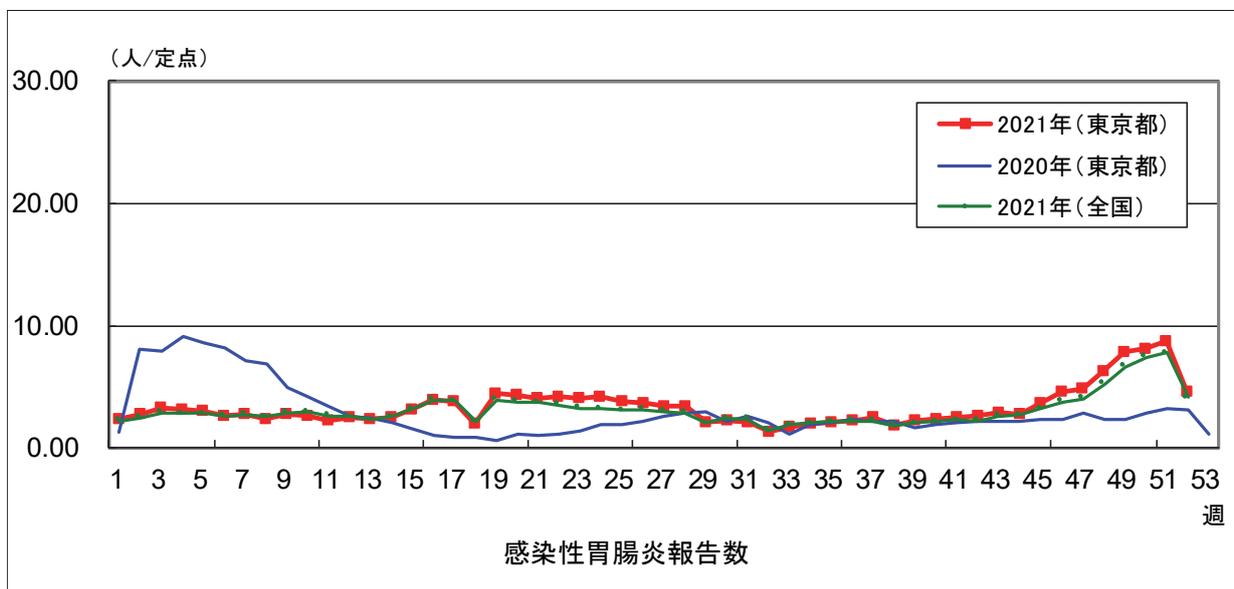
### オ 感染性胃腸炎

2021年の報告数は45,400人、定点当たりの報告数は176.04人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均320.95人であり、2021年の報告数は2020年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告では、19週（5.10～5.16）から24週（6.14～6.20）にかけてと、46週（11.15～11.21）から52週（12.27～1.2）にかけて4.0人を超える山があり、ピークは51週（12.20～12.26）の8.74人であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは台東の546.42人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が7,428人（16.4%）であった。



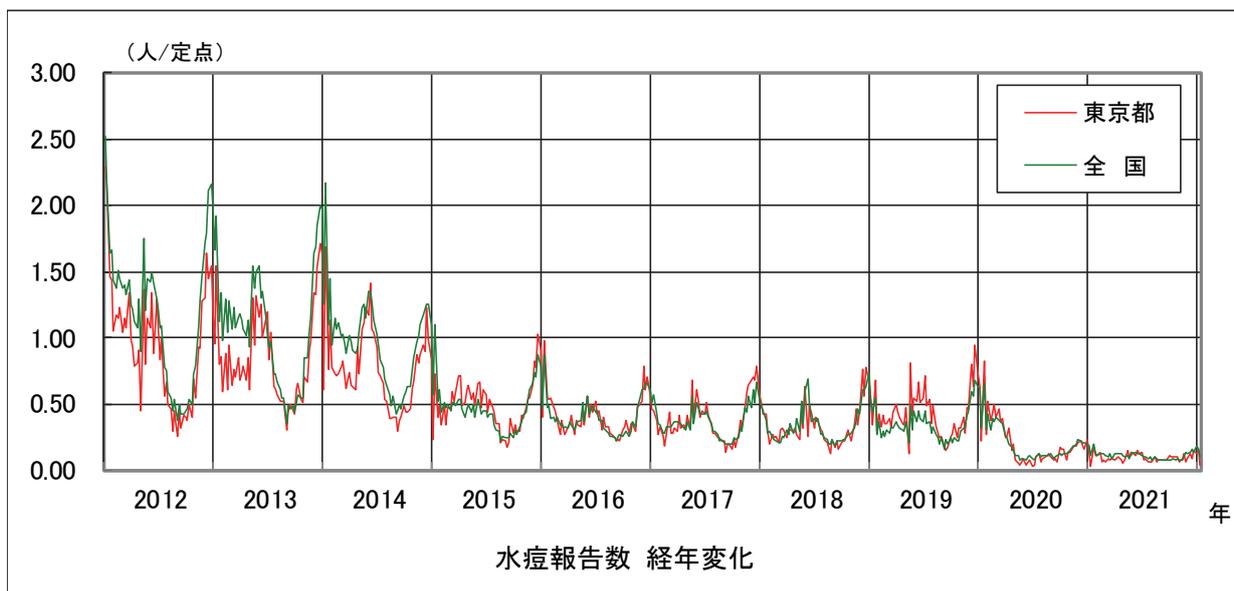
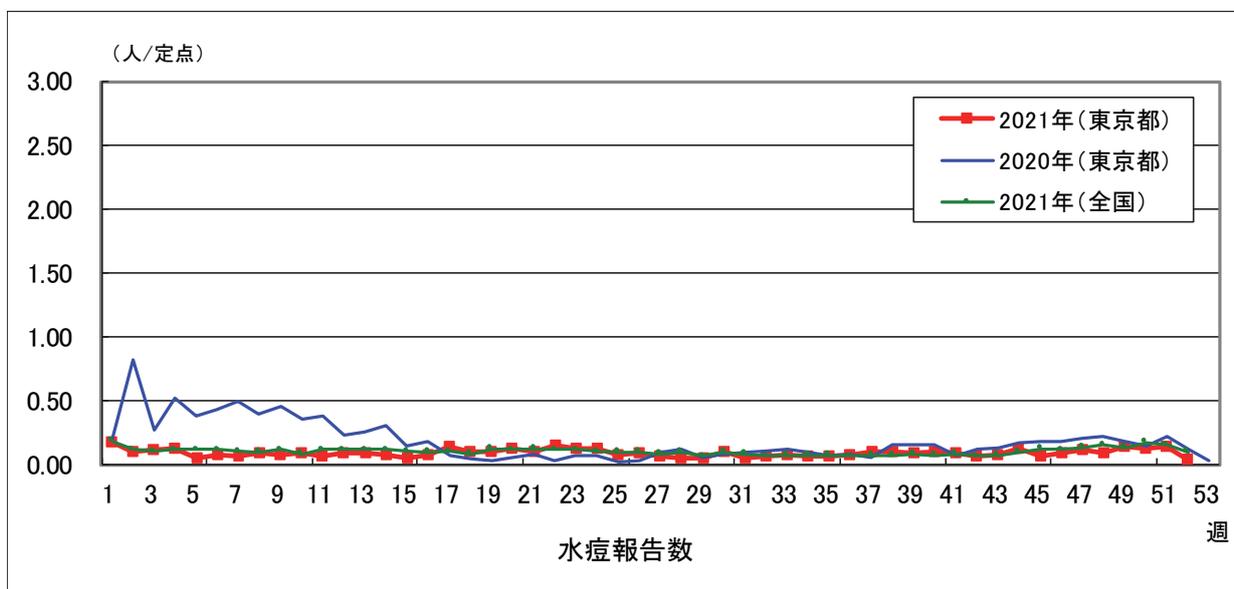
## カ 水痘

2021年の報告数は1,287人、定点当たりの報告数は4.99人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は25.54人であり、2021年の報告数はこの10年では最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、ピークは1週（1.4～1.10）の0.18人で、年間を通じて0.20人未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは墨田区の8.80人であった。

年齢階級別報告数では5歳代が146人（11.3%）、6歳代が140人（10.9%）だった。



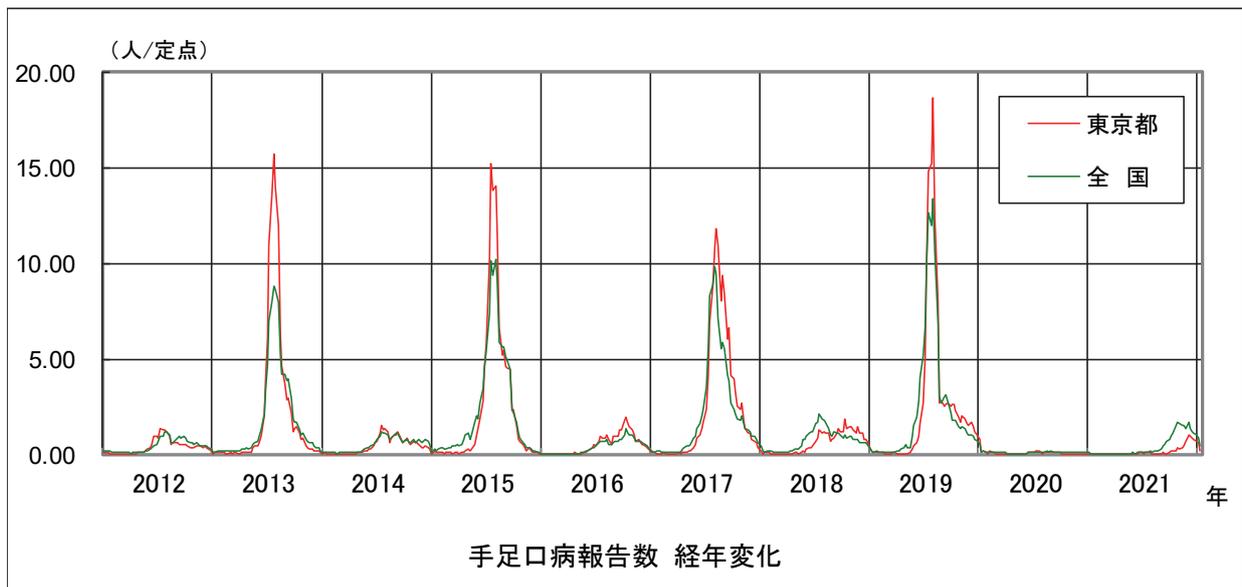
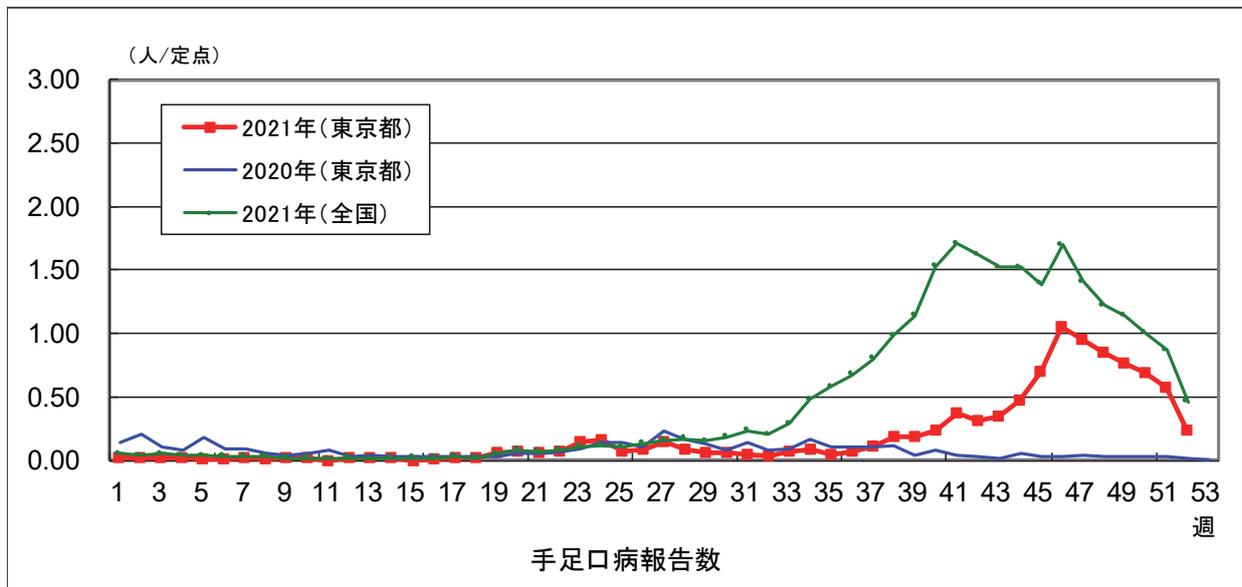
## キ 手足口病

2021年の報告数は2,542人、定点当たりの報告数は9.82人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は62.04人であった。近年では2010年以降1年ごとに報告の多い年と少ない年を繰り返しており、2020年は報告数が少ない年にあたっていたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する感染予防対策の影響もあってか、定点当たりの報告数は圧倒的に少ない報告数であった。2021年は報告数が多い年にあたり、2020年よりは報告数が増加したが、引き続きCOVID-19に対する感染予防対策の影響もあって、ここ10年でみると、2020年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、年初から0.00～0.15前後で推移していたが、38週（9.20～9.26）に0.18人とやや増えたあと増加傾向を示し、ピークは46週（11.15～11.21）の1.05人であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、目黒区の22.40人で、次いでみなとが22.00人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が1,181人(46.5%)と最も多かった。



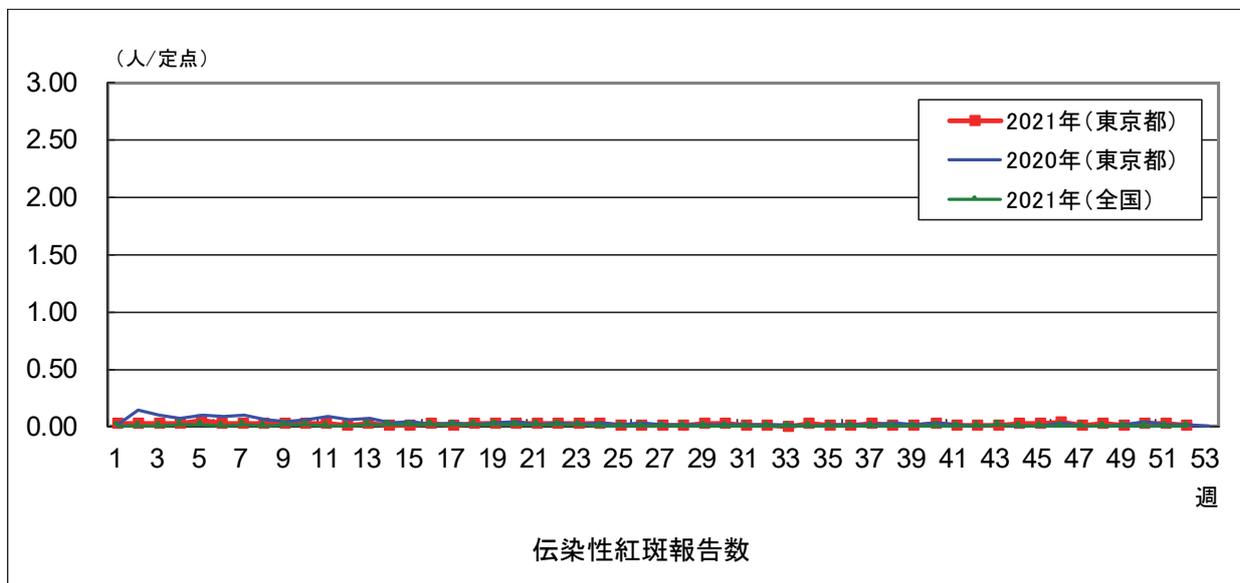
## ク 伝染性紅斑

2021年の報告数は265人、定点当たりの報告数は1.03人であった。ここ10年の定点当たりの報告の平均は15.33人であり、2021年の定点当たりの報告数はこの10年では最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数は、年間を通して0.05人以下で推移した。

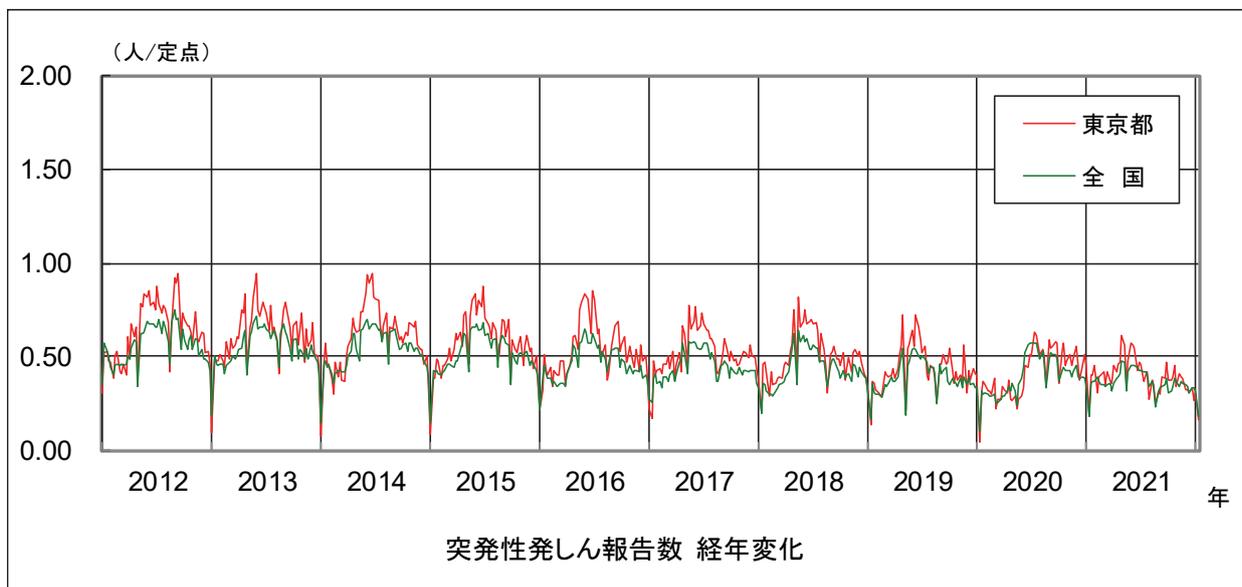
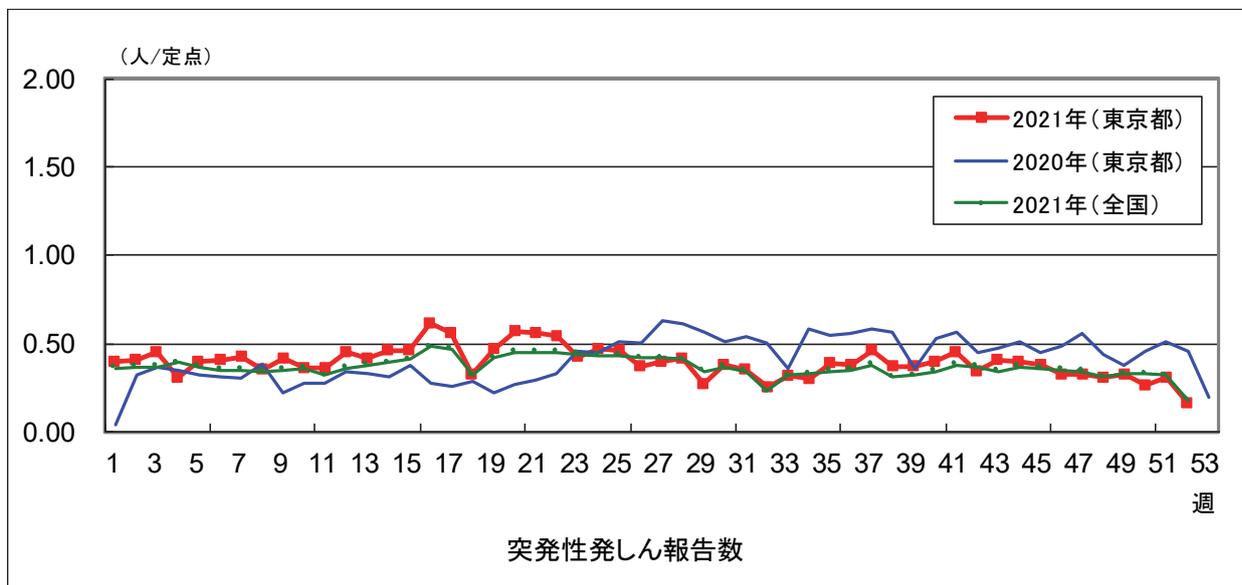
保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは板橋区の2.90人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が51人（19.2%）、2歳代が41人（15.5%）と多かった。



## ケ 突発性発しん

2021年の報告数は5,291人、定点当たりの報告数は20.53人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は27.22人であり、2021年の定点当たりの報告数はここ10年では最も少ない報告数であった。週別定点当たりの報告数では例年通りやや夏季に多い傾向はみられるが季節変動は少なかった。保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは台東の42.58人であった。年齢階級別報告数では1歳代が2,776人（52.5%）と最も多かった。



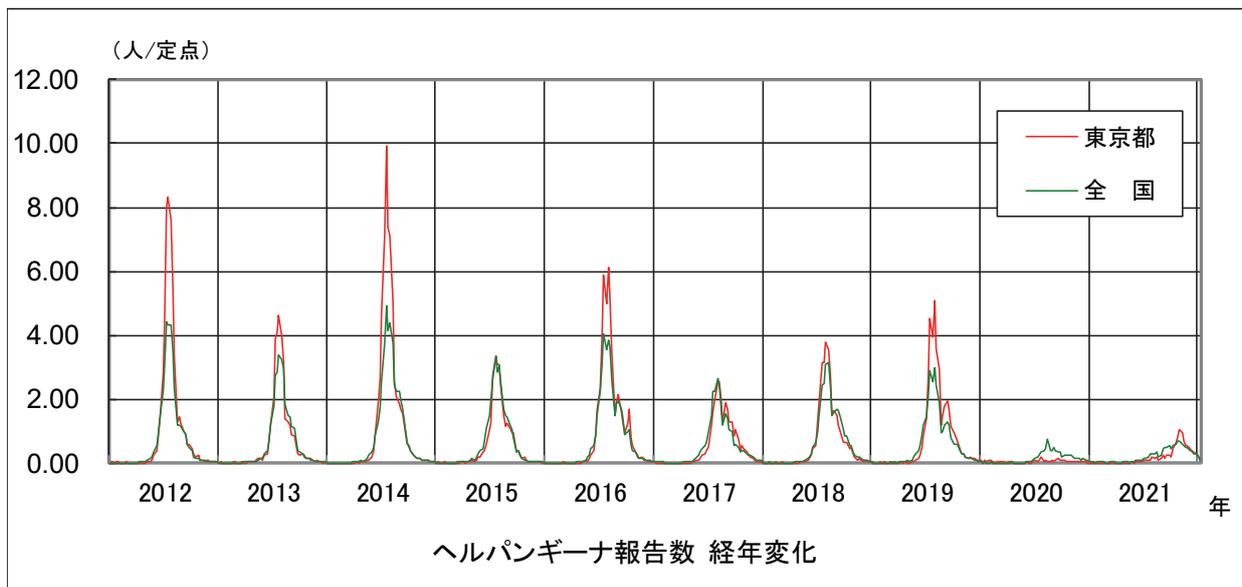
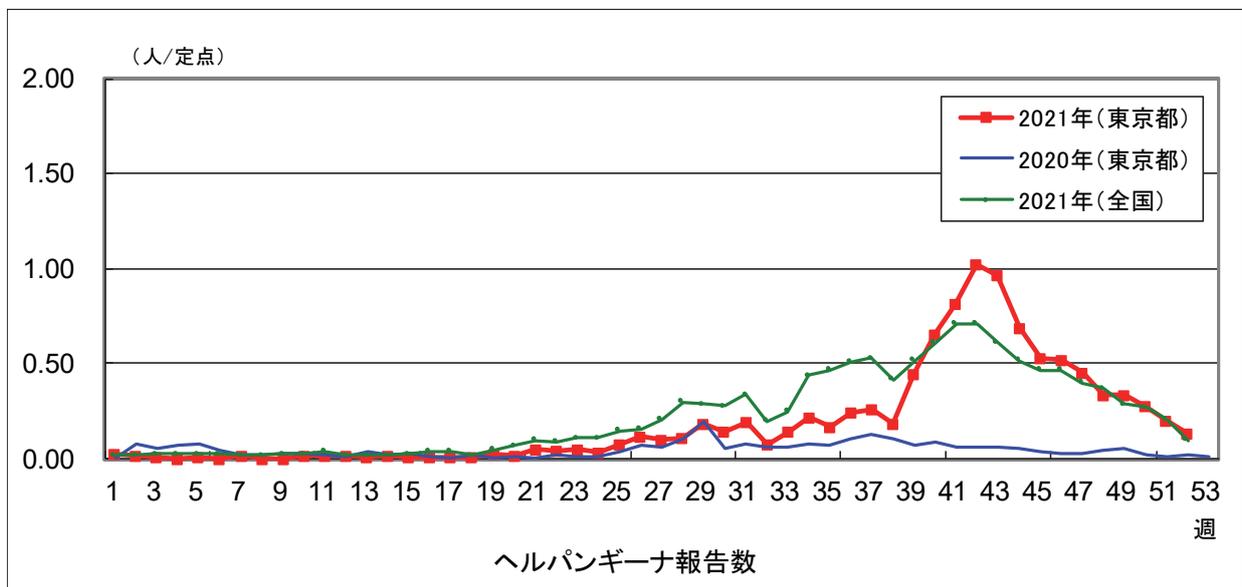
### コ ヘルパンギーナ

2021年の報告数は2,595人、定点当たりの報告数は10.03人であった。ここ10年の定点当たりの平均は33.67人であり、2021年の定点当たりの報告数はここ10年では2020年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、2020年から引き続き0.3未満で推移していたが、39週（9.27～10.3）に0.45人とやや増えたあと増加傾向を示し、ピークは42週（10.18～10.24）の1.03人であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは八王子市の42.77人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が799人（30.8%）と最も多く、次いで2歳代が753人（29.0%）であった。



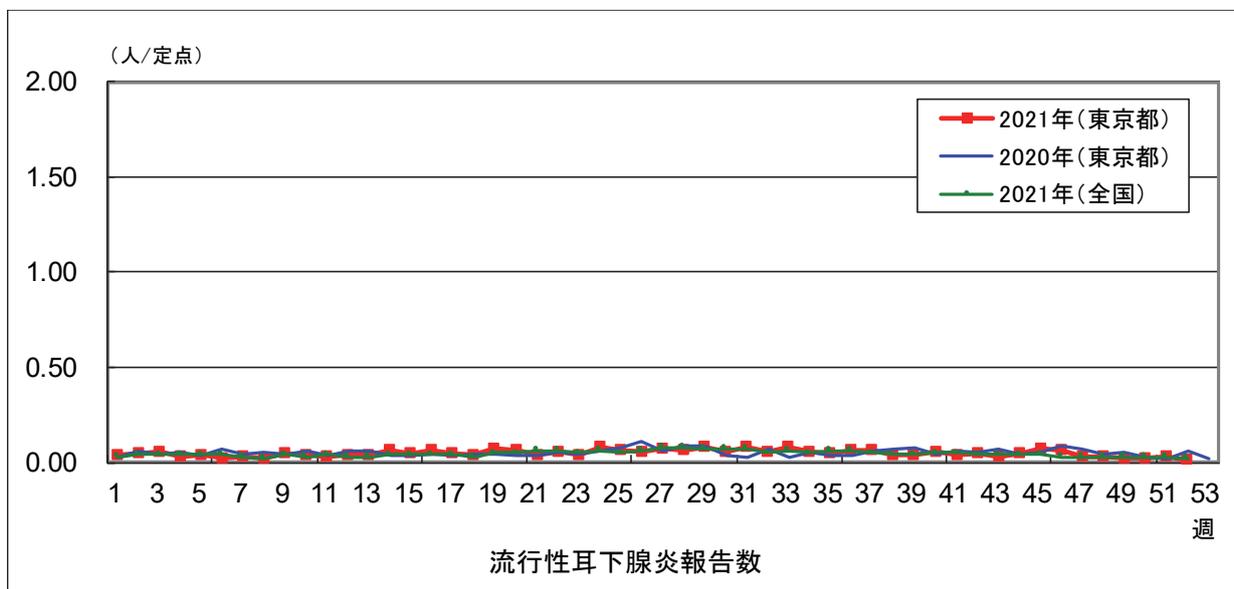
## サ 流行性耳下腺炎

2021年の報告数651人、定点当たりの報告数は2.53人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は11.00人であり、2021年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。ここ10年では2016年に大きな流行があった。

週別定点当たりの報告数では季節変動は明らかではない。年間を通して0.10人未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは中央区の5.00人、次いで八王子市の4.73人であった。

年齢階級別報告数では5歳代が105人（16.1%）と最も多かった。

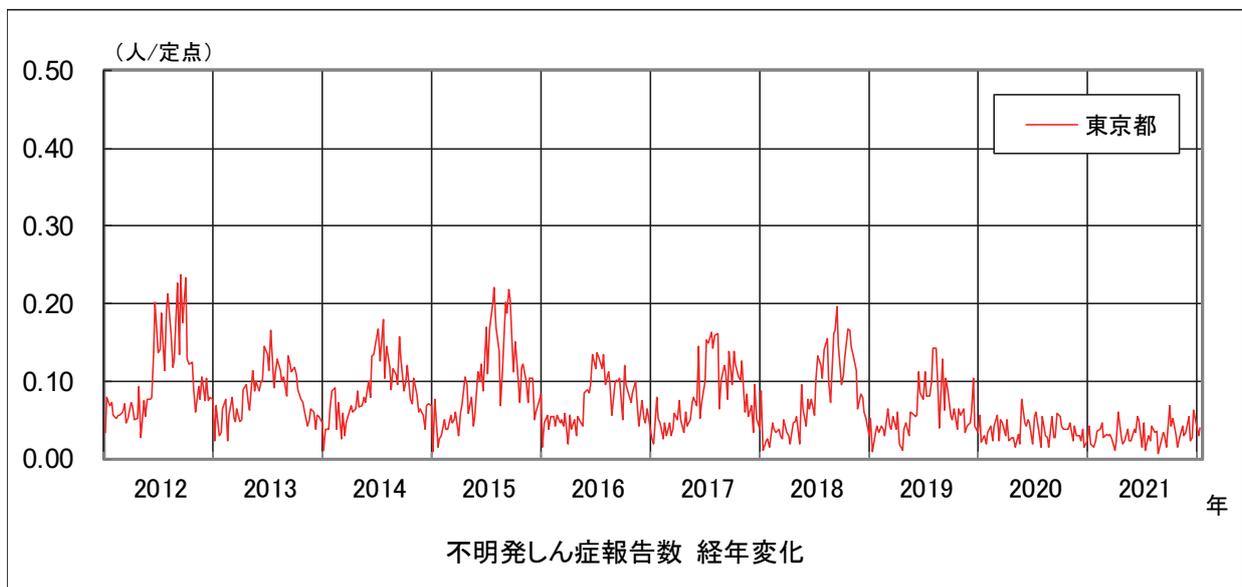
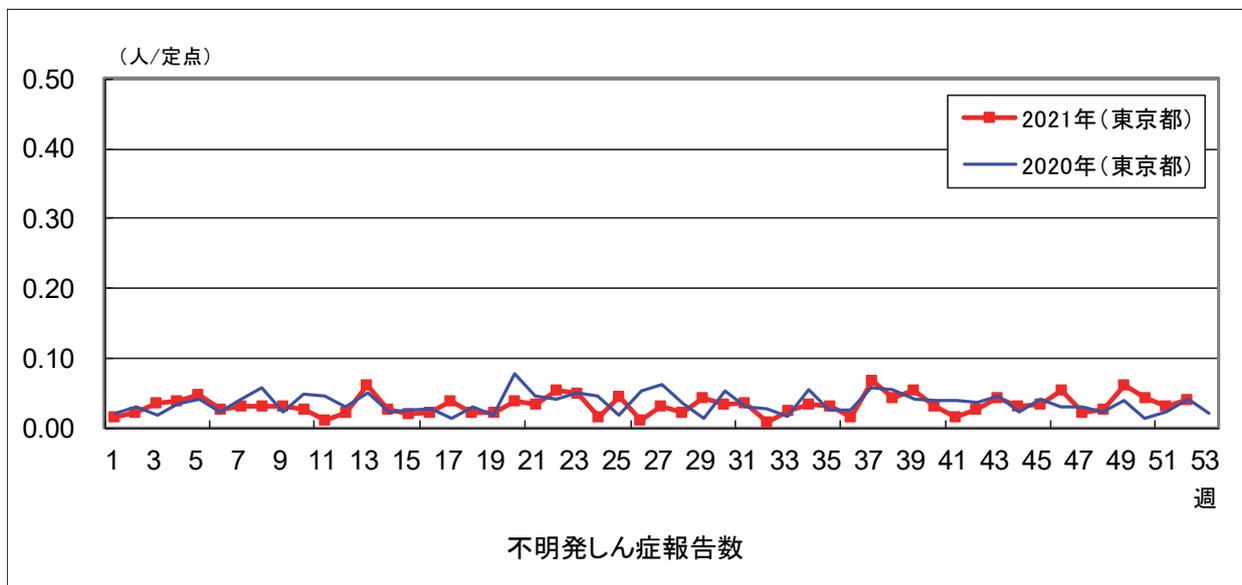


## シ 不明発しん症

2021年の報告数は443人であり、定点当たりの報告は1.72人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は3.81人であり、2021年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、2021年は季節変動は顕著ではなかった。年間を通して0.01人から0.07人の間で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは多摩府中の4.61、次いで葛飾区の4.25人であった。年齢階級別報告数では1歳代が132人（29.8%）と最も多かった。



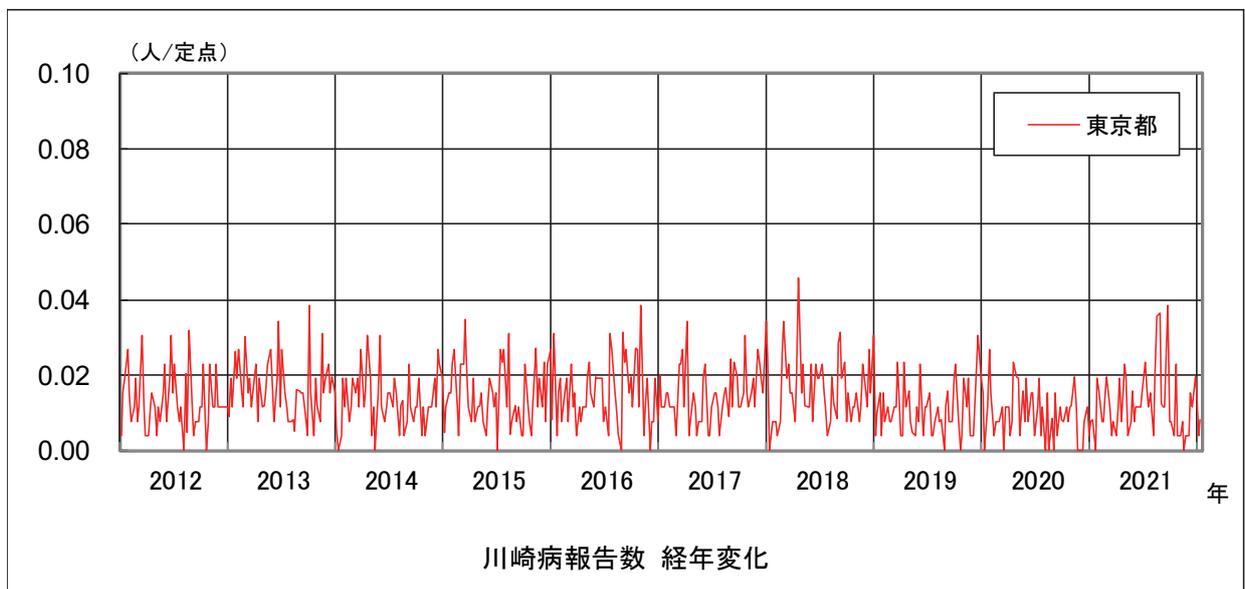
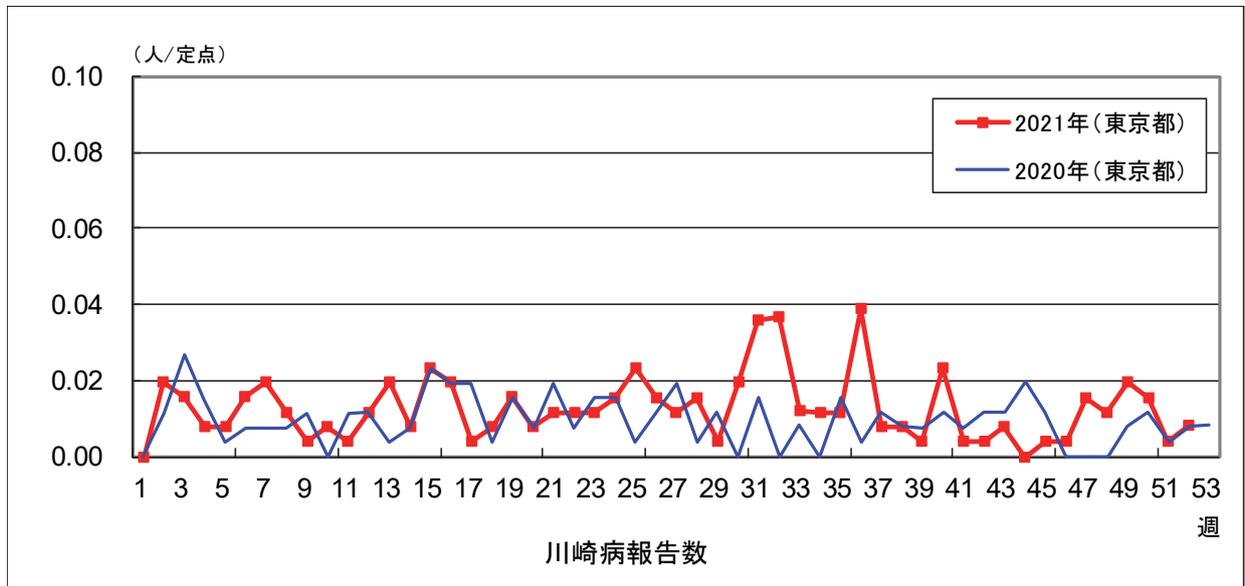
## ス 川崎病

2021年の報告数は168人であり、定点当たりの報告数は0.65人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は0.71人であり、2021年は、ここ10年でみると少なめの報告数であった。

週別定点当たりの報告数では例年と同様に季節変動は明確でない。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは杉並区の4.32人であった。

年齢階級別報告数では1歳代が58人（34.5%）と最も多かった。



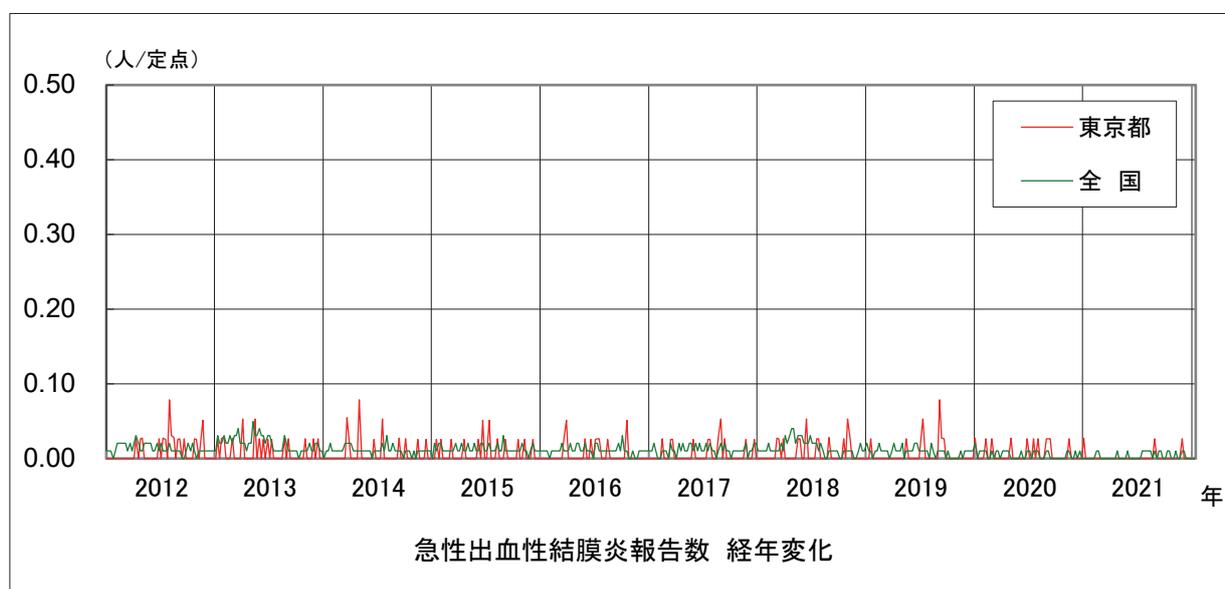
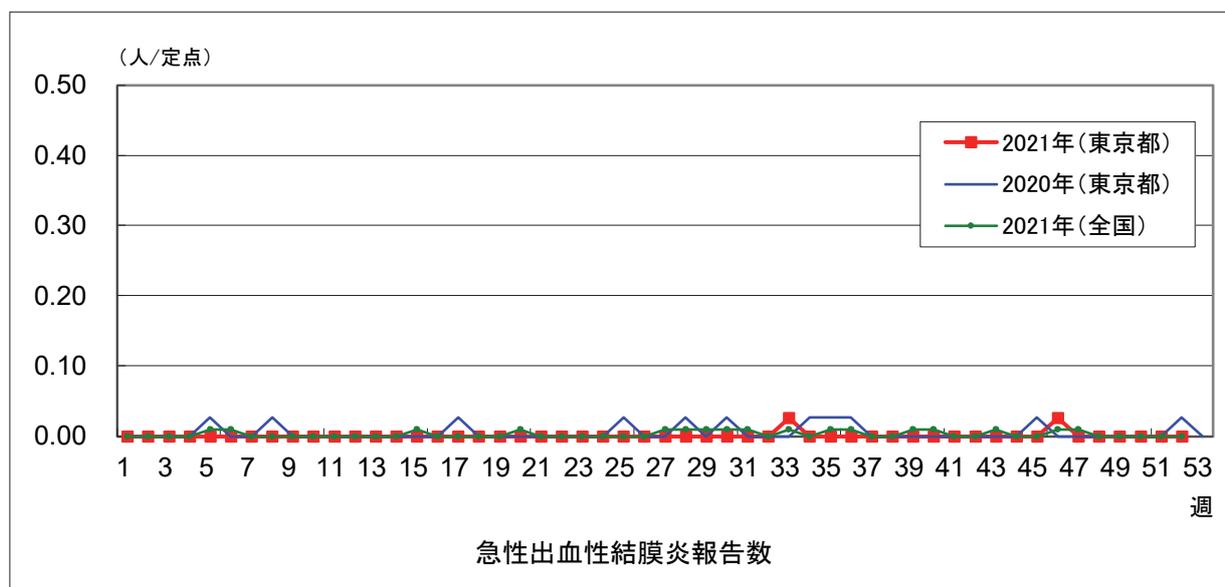
### (3) 眼科疾患

#### ア 急性出血性結膜炎

2021年の報告数は2人、定点当たり0.05人だった。過去10年間の平均年間報告数12.40人、定点当たり0.33人よりも少数であった。

患者発生数の推移には1年を通じてあまり特徴がなく、2021年は各週1人以下であった。全国的にも低いレベルで分散した発生が続いており、東京も同様だった。

二次医療圏別では眼科定点のある12医療圏のうち、報告のあったのは2医療圏で、西多摩圏が1人、北多摩西部圏が1人であった。報告年齢は、20歳以上の成人だけで100%を占めた。

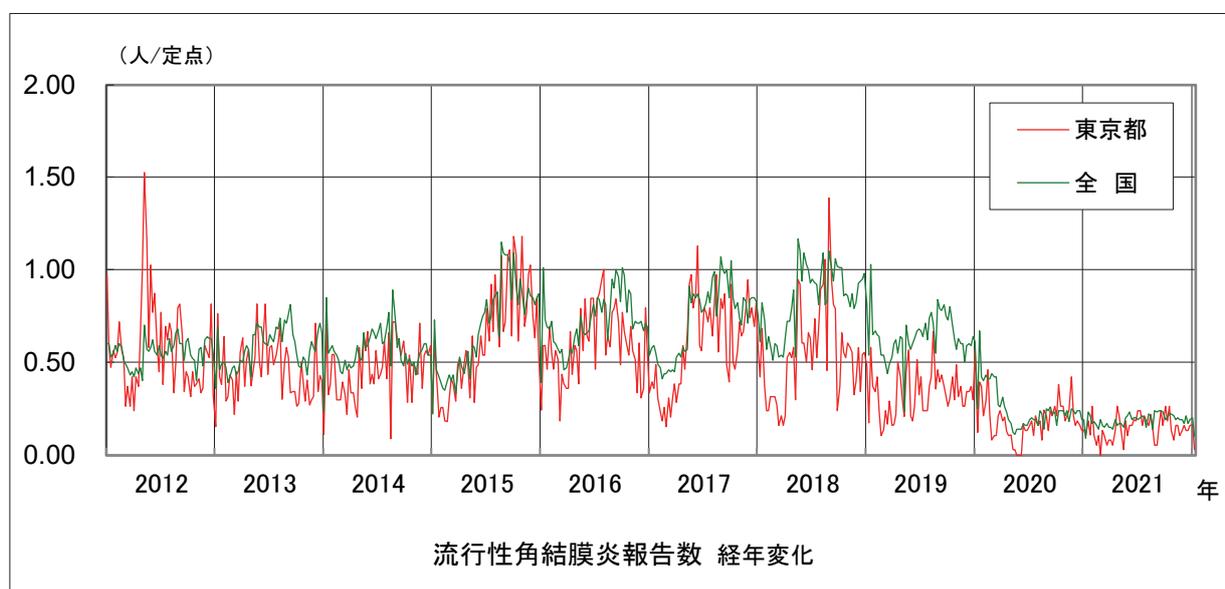
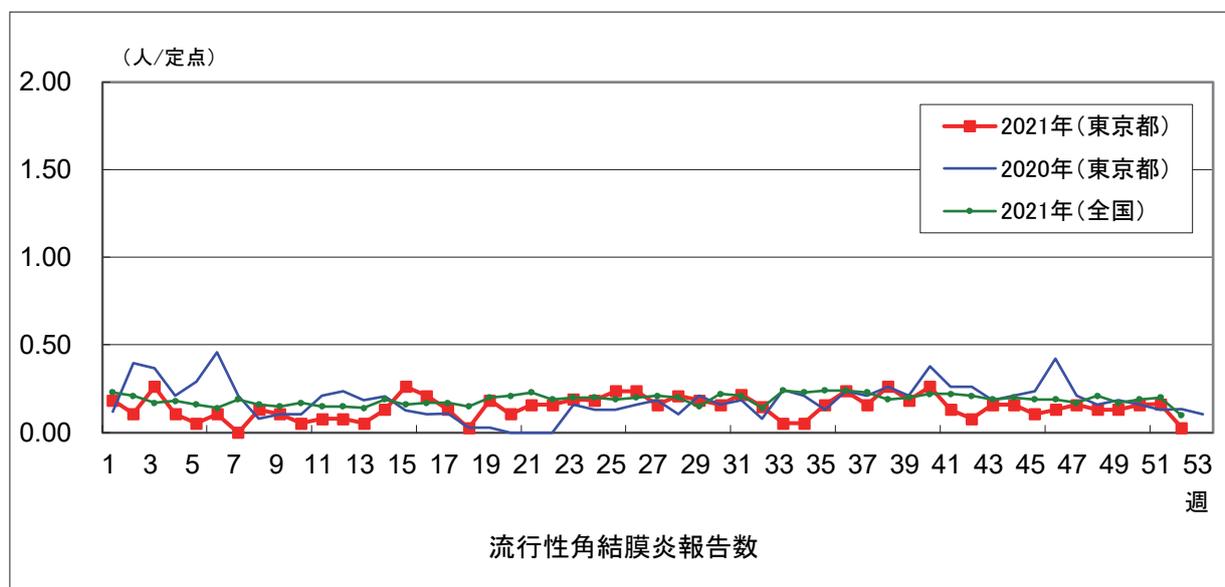


## イ 流行性角結膜炎

2021年の報告数は284人、定点当たり7.51人だった。過去10年間の平均年間報告数897.60人、定点当たり23.52人よりも少数であった。過去10年間では最低となった。

患者発生数は、3週(1.18~1.24)・15週(4.12~4.18)・38週(9.20~9.26)・40週(10.4~10.10)が10人と多く、その他はほぼ平坦化していた。

二次医療圏別では、定点あたり報告数では区中央部圏22.50人、区西北部圏12.20人、南多摩圏11.25人と多かった。報告年齢は20歳から49歳が164人と57.7%を占め、20歳以上の成人だけで235人(82.7%)だった。10歳未満は26人(9.2%)で、各年齢層に分布していた。



(4) 基幹定点医療機関における週報告疾患

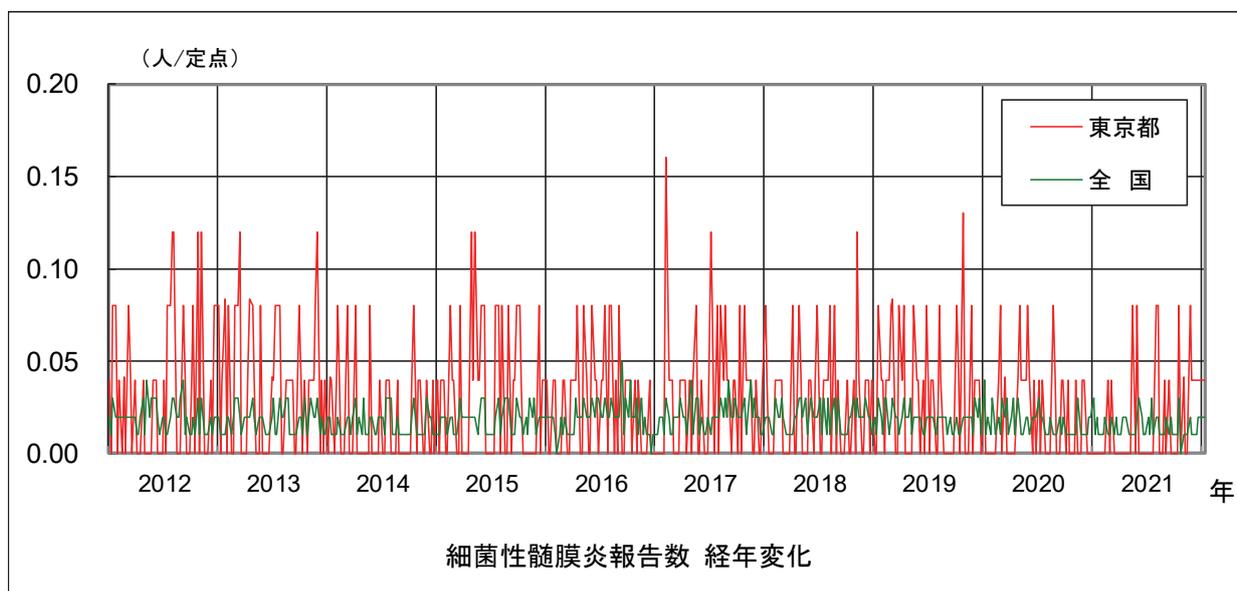
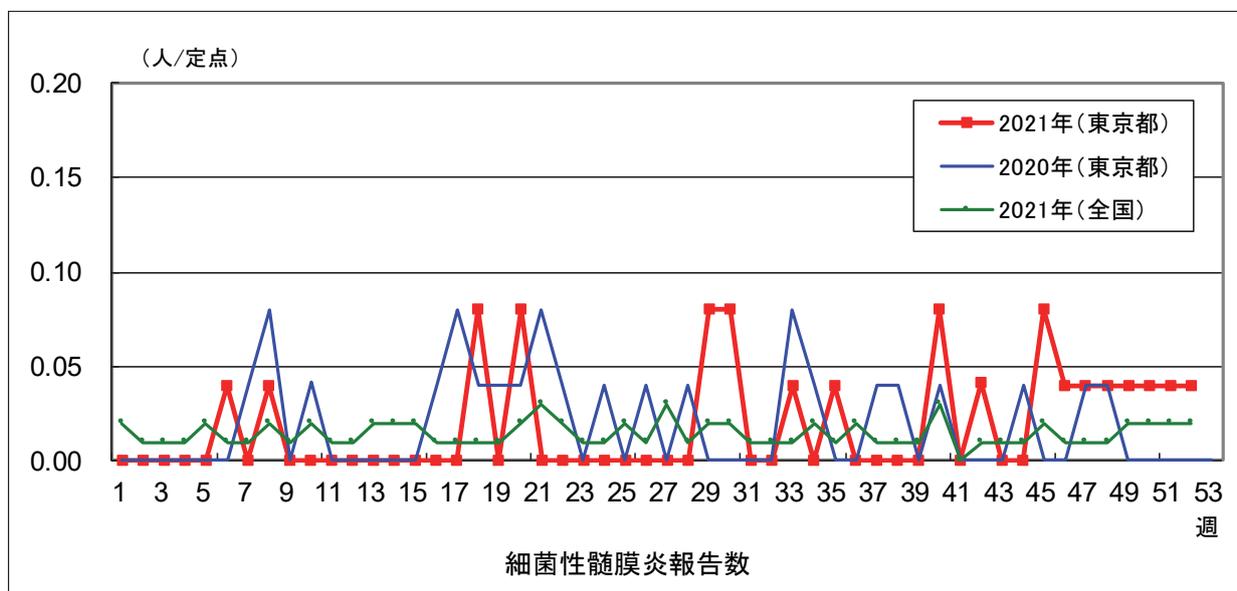
ア 細菌性髄膜炎

2021年の報告数は24人、定点当たり報告数は0.96人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は1.38人であり、2021年は、ここ10年でみると2014年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発しており季節変動は明らかではない。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは世田谷区の4.50人であった。

年齢階級別報告数では6か月未満が11人(45.8%)、12か月未満が4人(16.7%)であった。



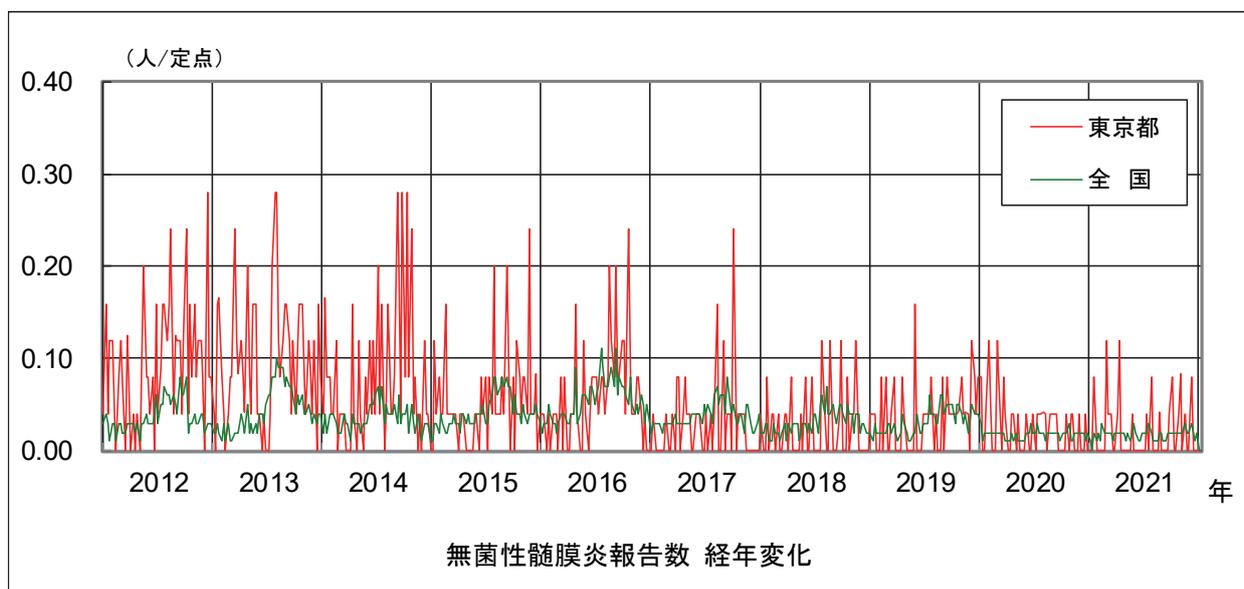
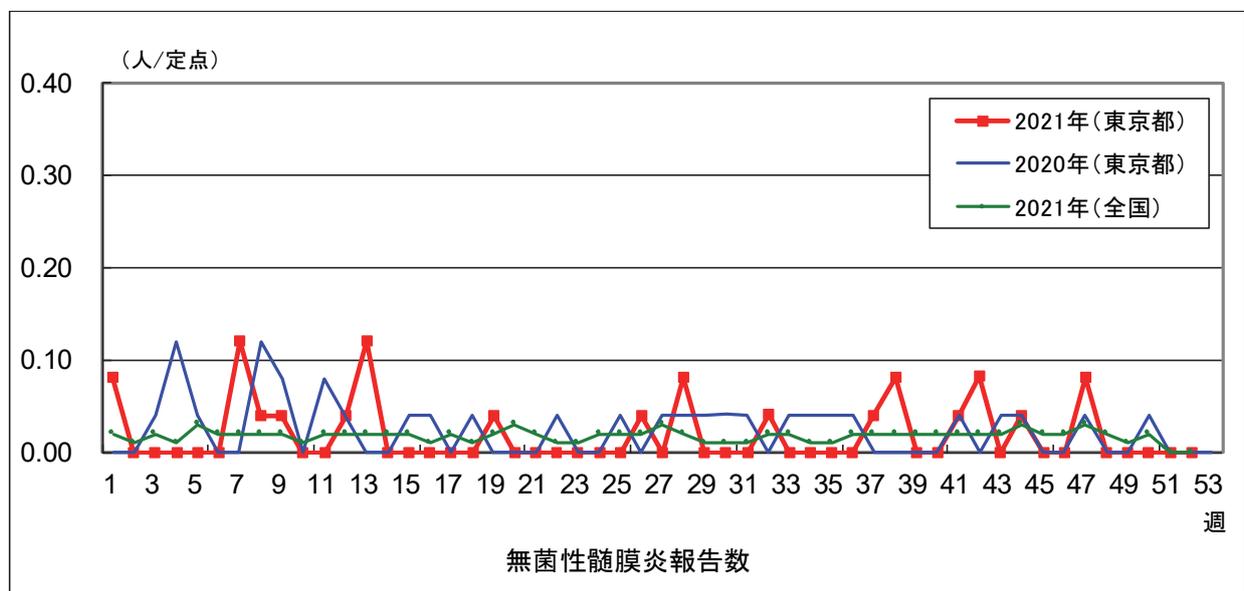
## イ 無菌性髄膜炎

2021年の報告数は25人、定点当たり1.01人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は2.71人であり、2021年は、ここ10年では最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発しており明らかな季節変動は見られなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは世田谷区の4.00人であった。

年齢階級別報告数では60歳以上が11人（44.0%）であった。



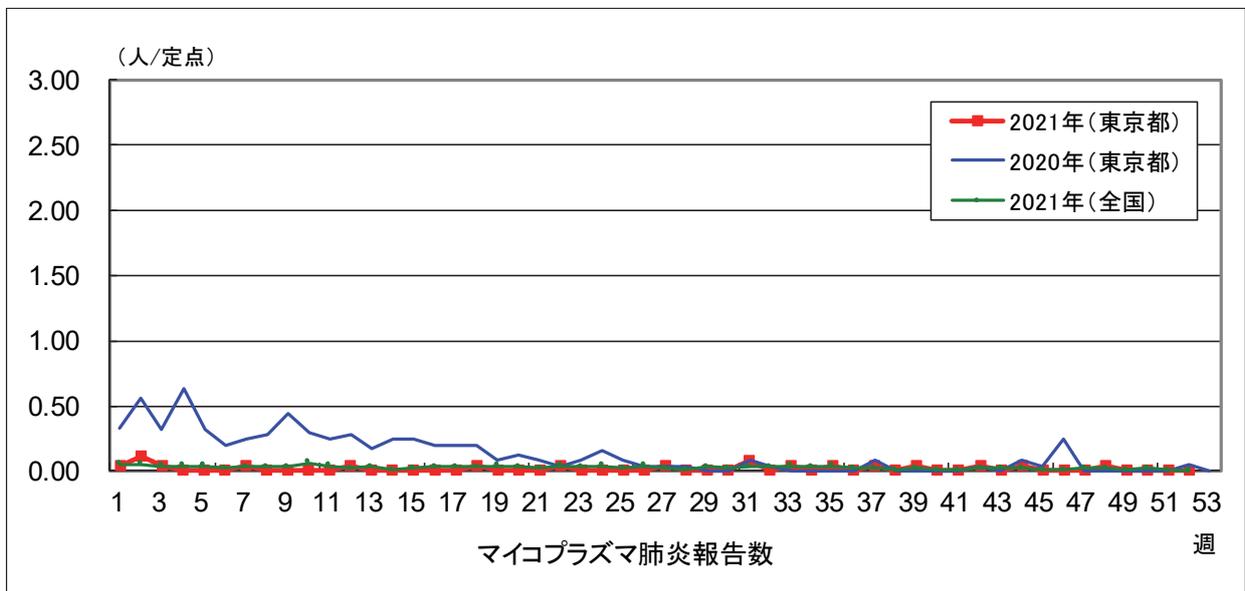
## ウ マイコプラズマ肺炎

2021年の報告数は19人、定点当たりの報告数は0.76人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は18.59人であり、2021年はここ10年では最も少ない報告数であった。近年では2011年と2012年、および2015年と2016年に大きな流行が見られた。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発しており明らかな季節変動は見られなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、みなとの12.00人であった。

年齢階級別報告数では1歳未満の報告はなく、60歳以上が8人（42.1%）であった。



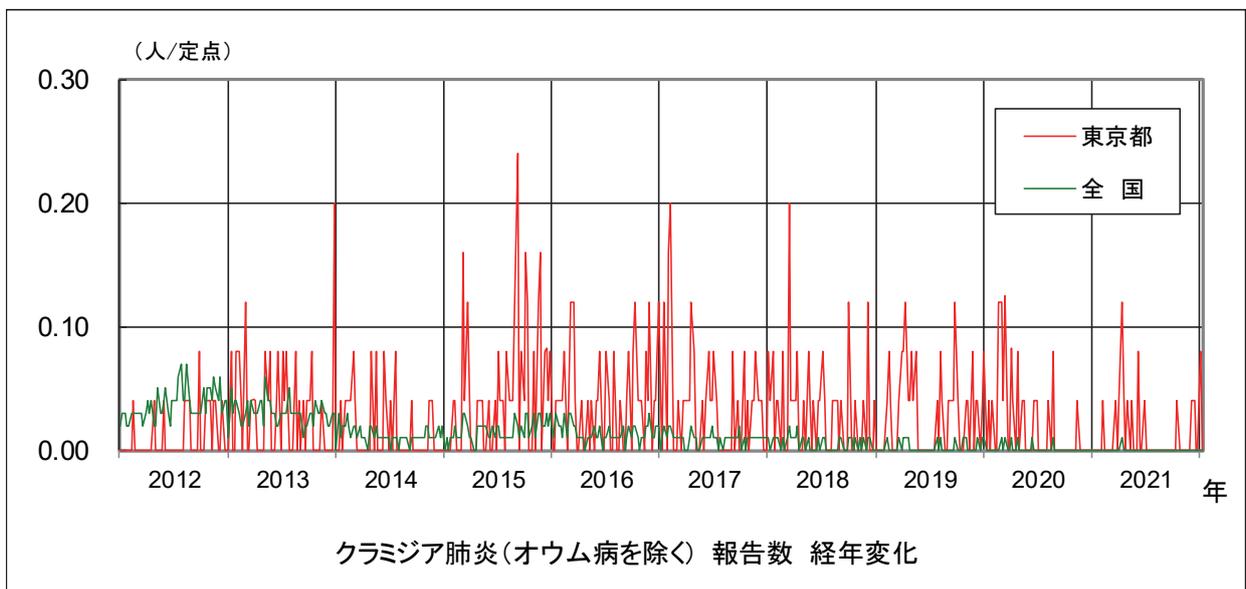
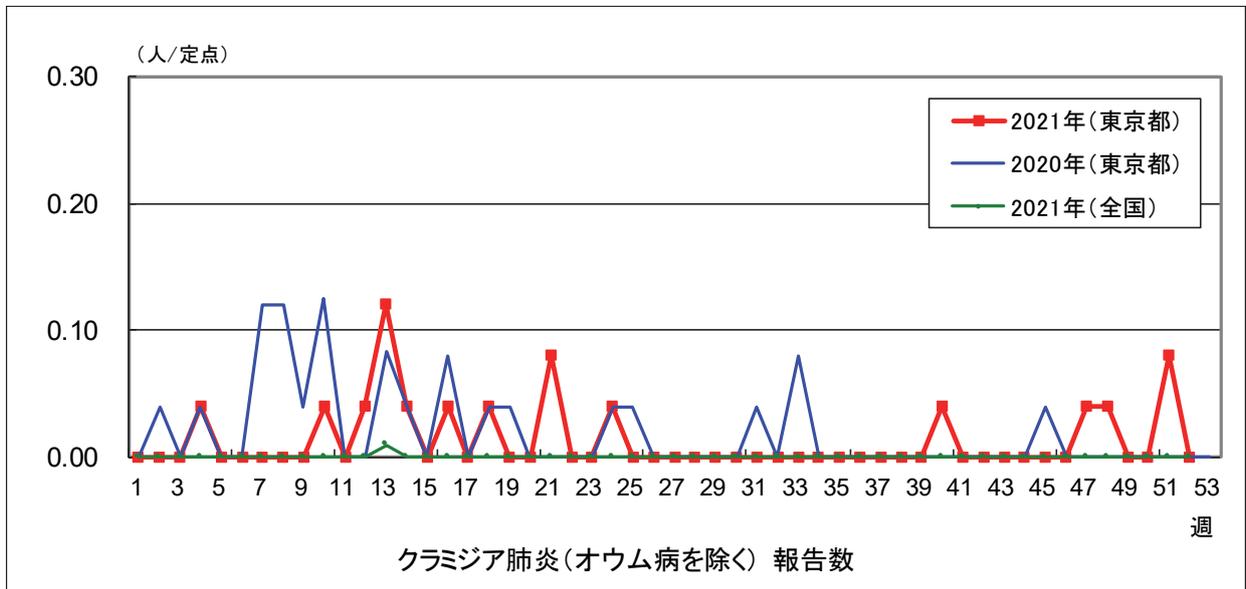
## エ クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2021年の報告数は17人であり、定点当たりの報告数は0.68人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は1.41人であり、少なめの報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発的に発生しており明らかな季節性は見られなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、みなとの13.00人であった。

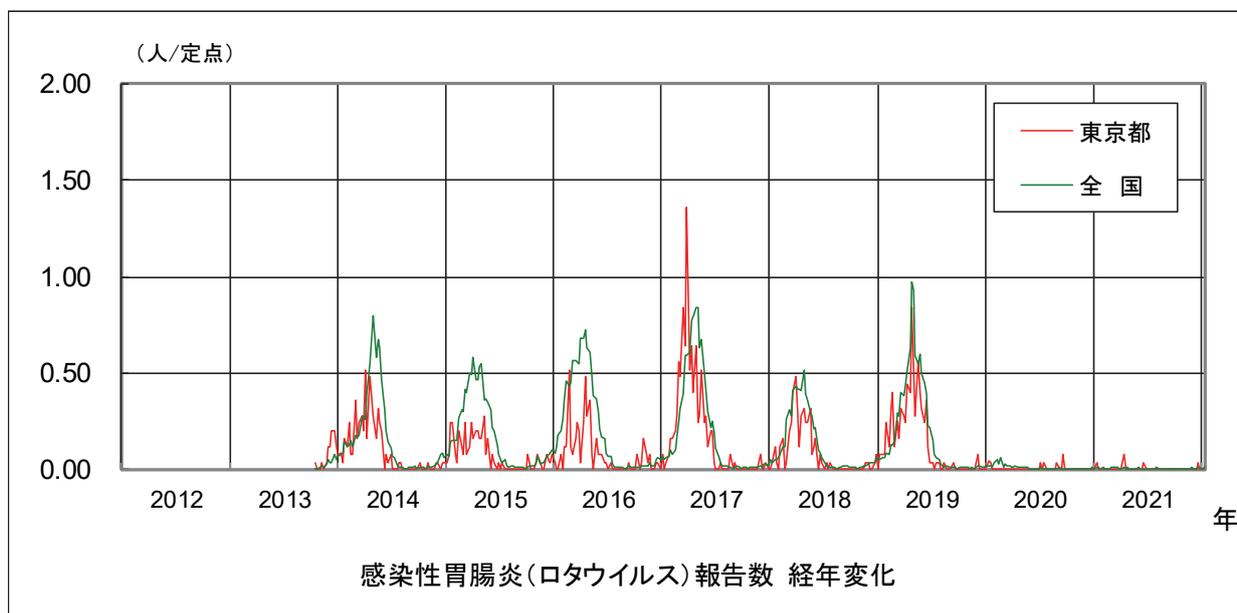
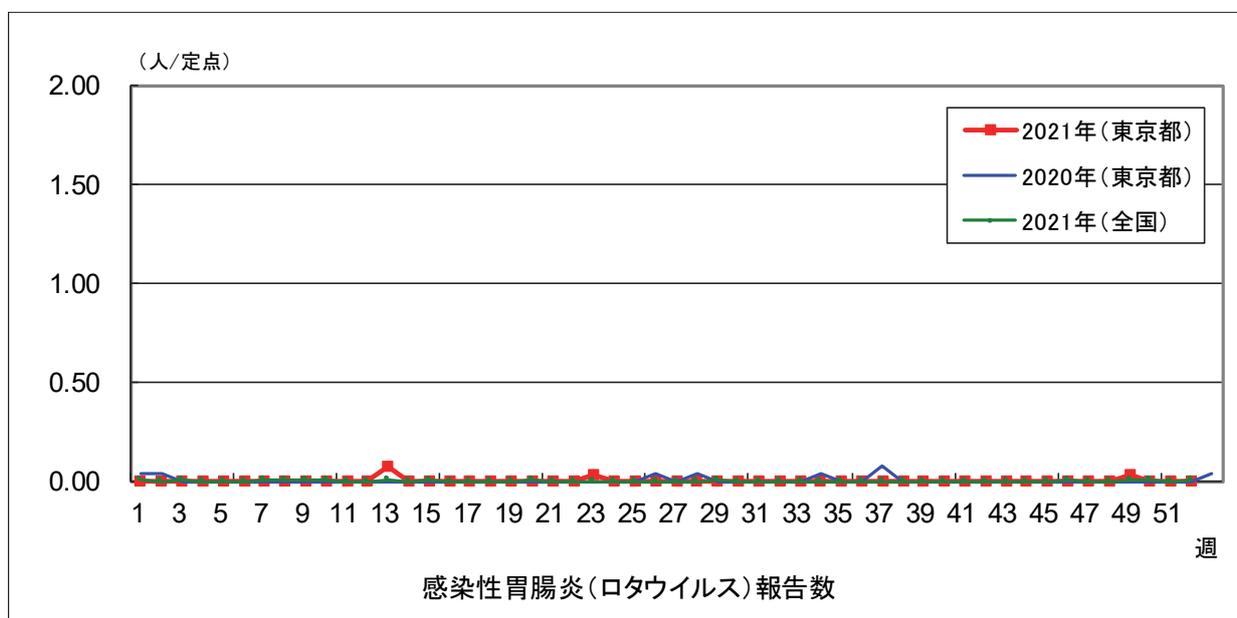
年齢階級別報告数では70歳代が5人（29.4%）、80歳以上が5人（29.4%）であった。



### オ 感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）

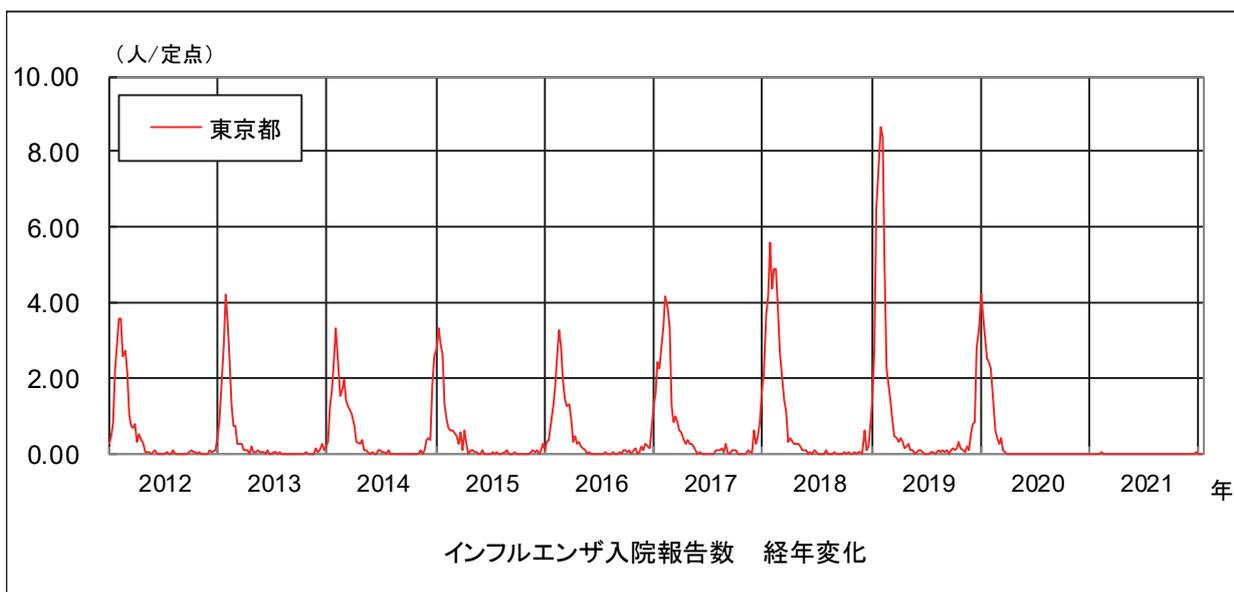
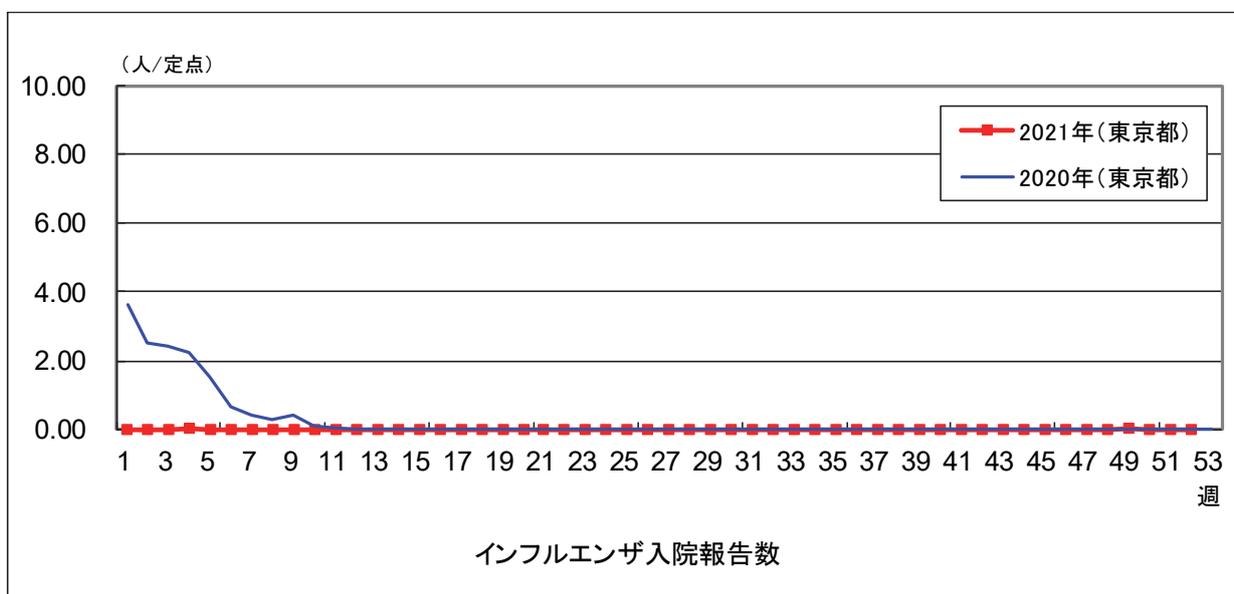
2021年の報告数は4人であり、定点当たりの報告数は0.16人であった。報告は2013年42週より開始されているが、報告開始以降、最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、明らかな季節性は見られなかった。



## カ インフルエンザ入院

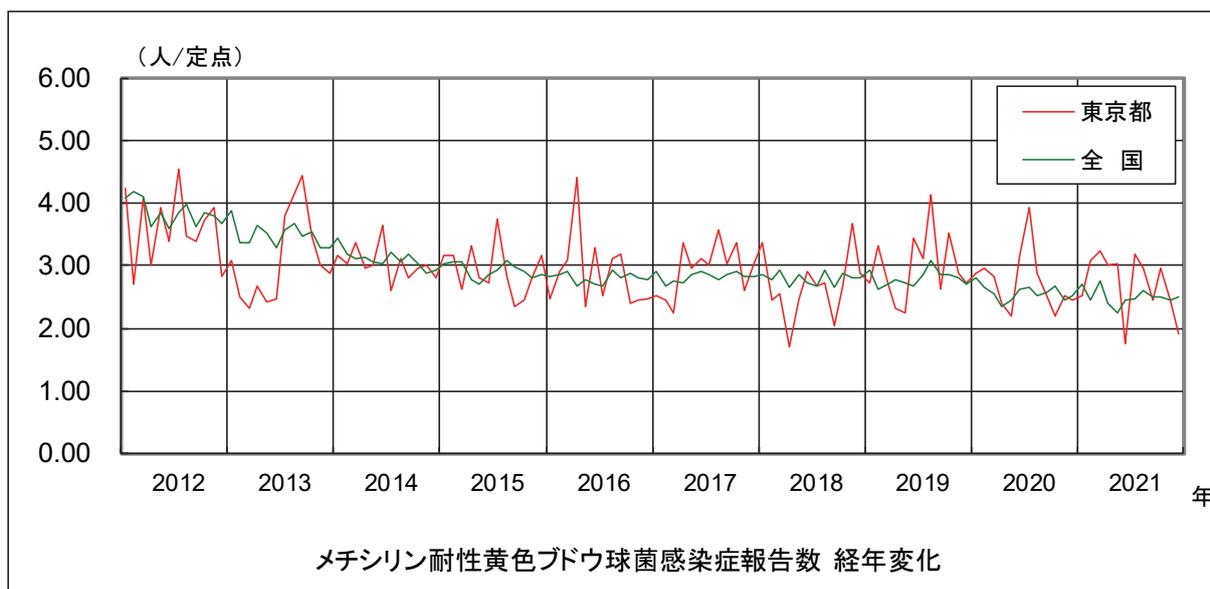
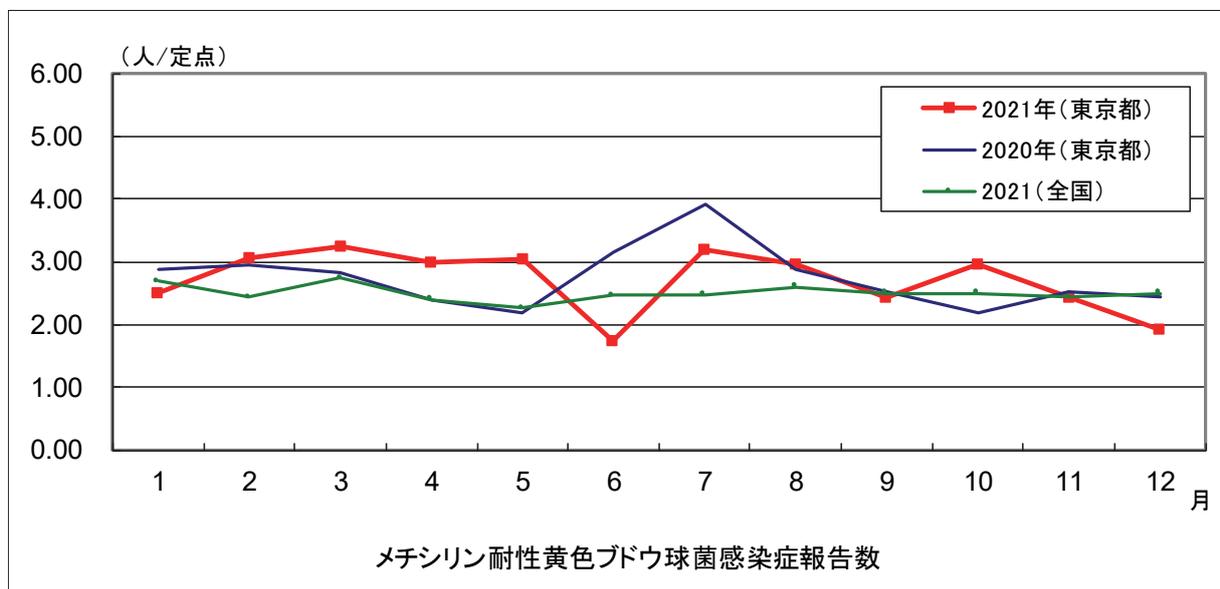
2021年の報告数は2人で、定点当たりの報告数は0.08人であった。2011年36週より報告が開始されたが、2011年の調査開始以降、最も少ない報告数となった。



(5) 基幹定点医療機関における月報告疾患

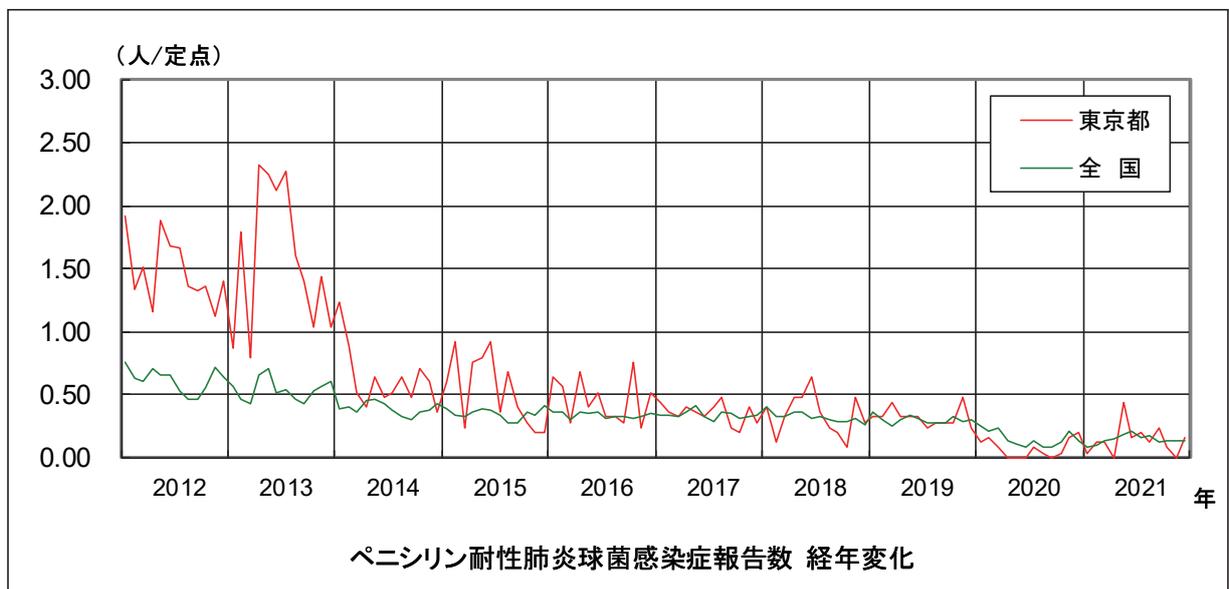
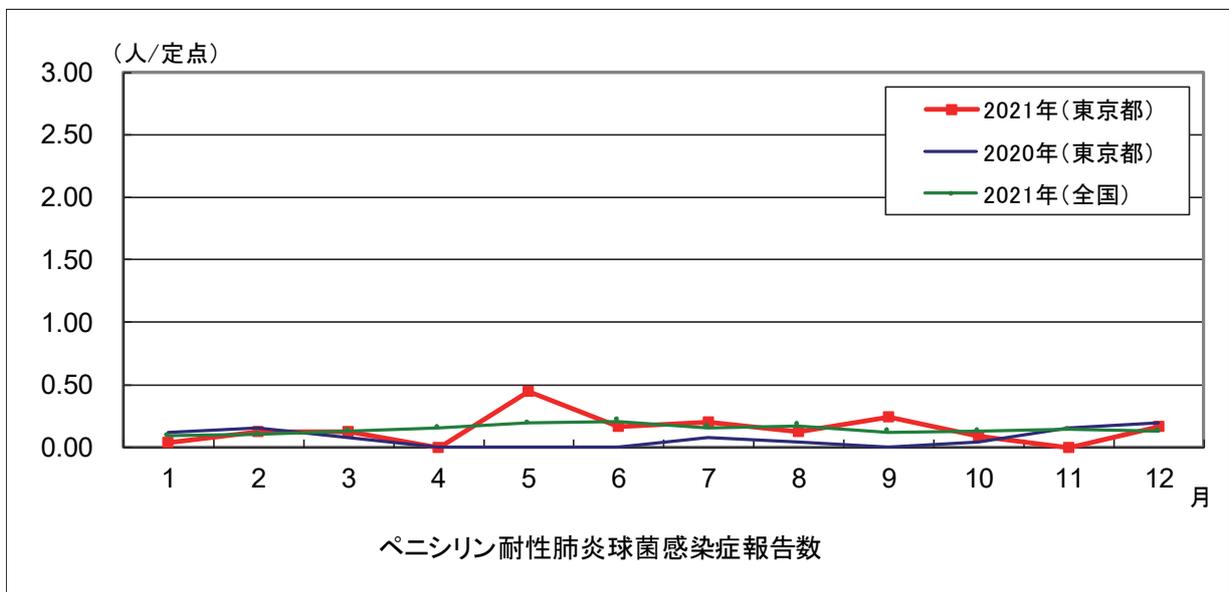
ア メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）感染症

2021年の報告数は814人、定点当たりの報告数は32.56人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は35.55人であり、2021年はここ10年でみると2018年に次いで少ない報告数であった。



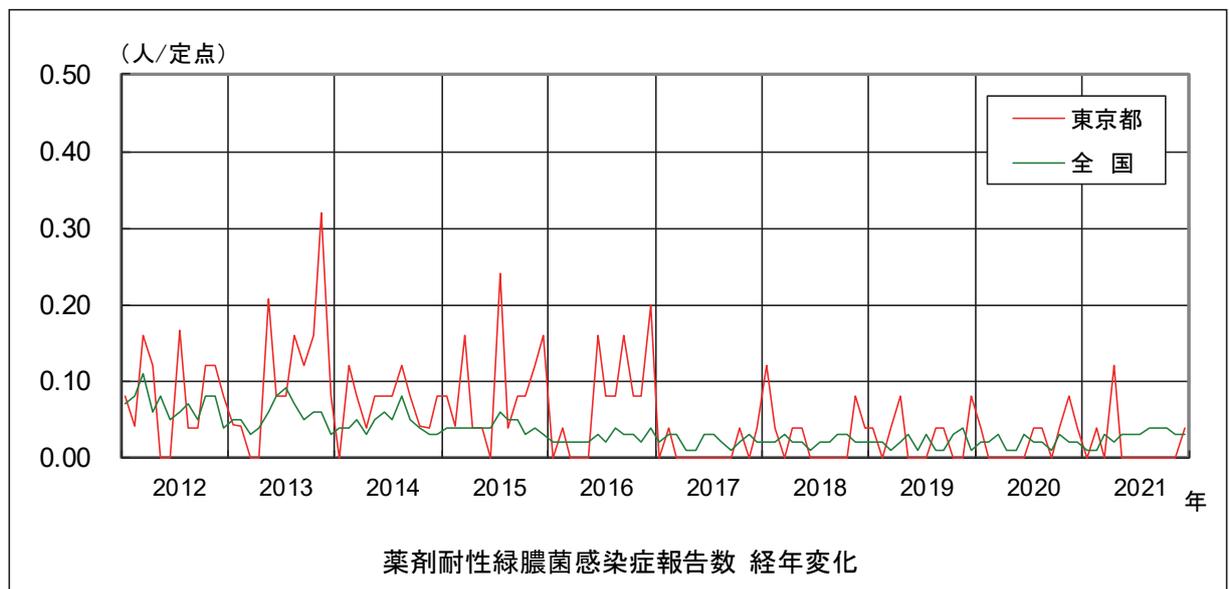
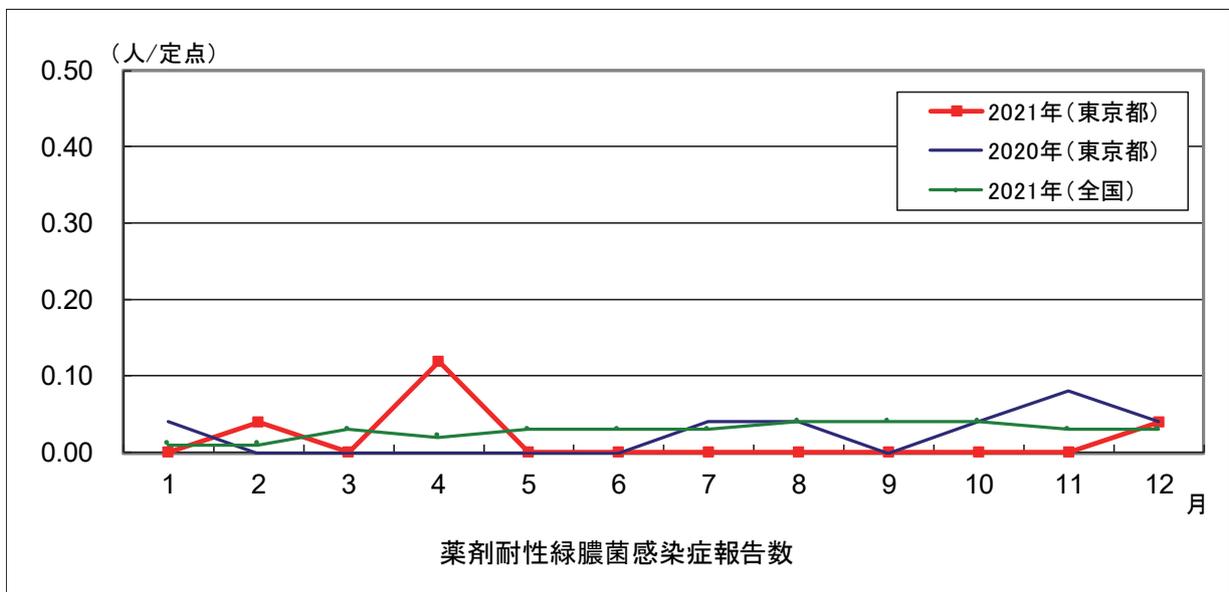
## イ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2021年の報告数は42人、定点当たりの報告数は1.68人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は7.07人であり、2021年は2020年に次いで少ない報告数であった。



### ウ 薬剤耐性緑膿菌感染症

2021年の報告数は5人、定点当たりの報告数は0.20人であった。ここ10年の定点当たりの報告数の平均は0.64人であり、2021年はここ10年では2017年に次いで少ない報告数であった。



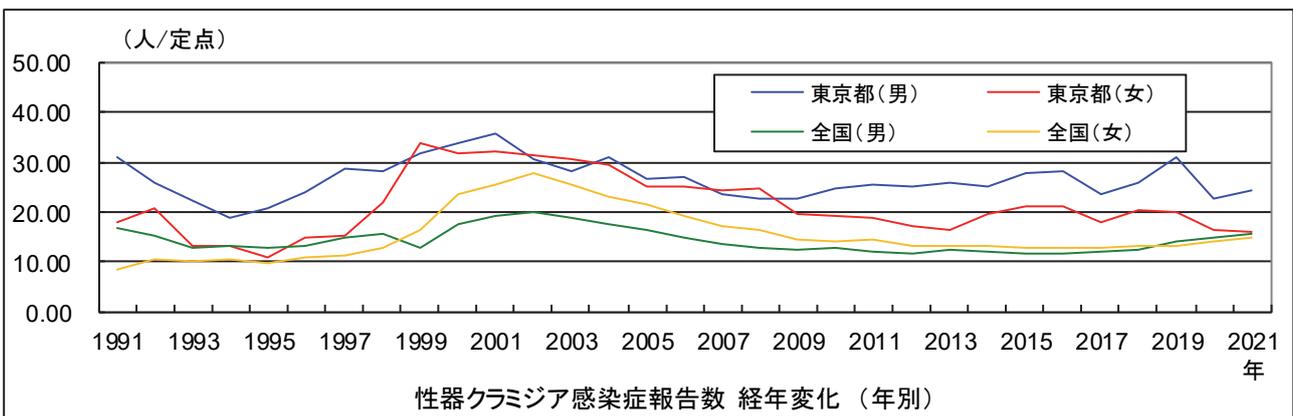
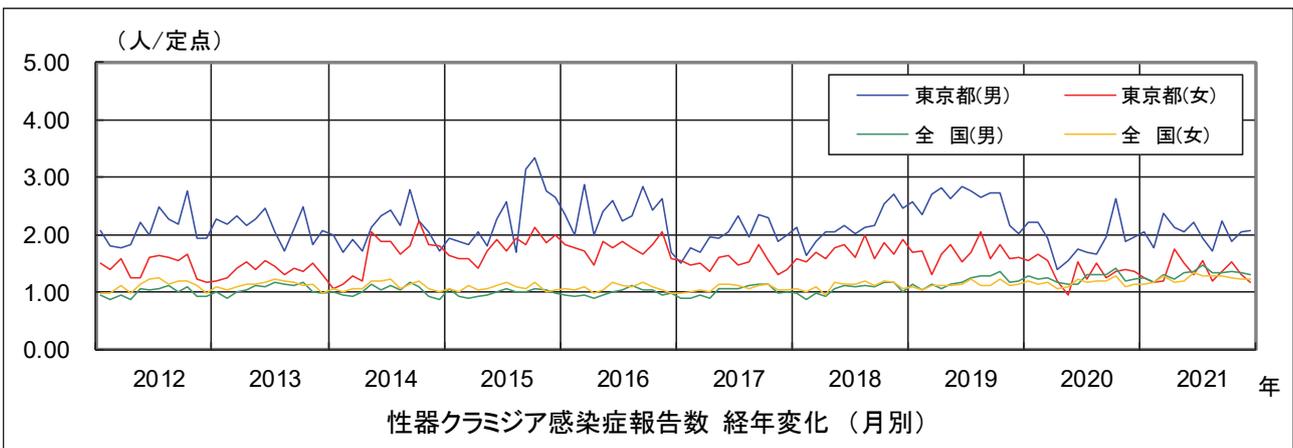
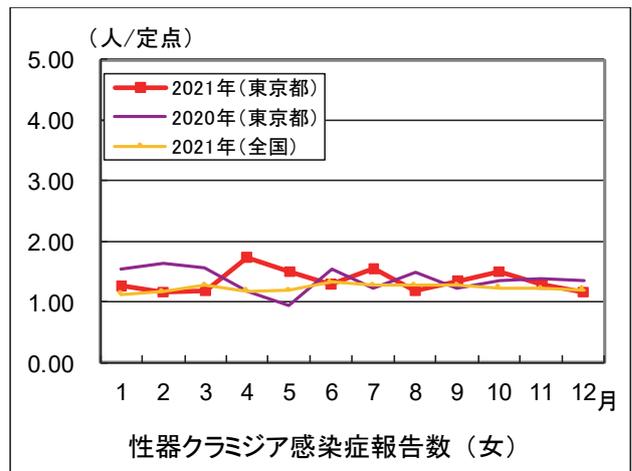
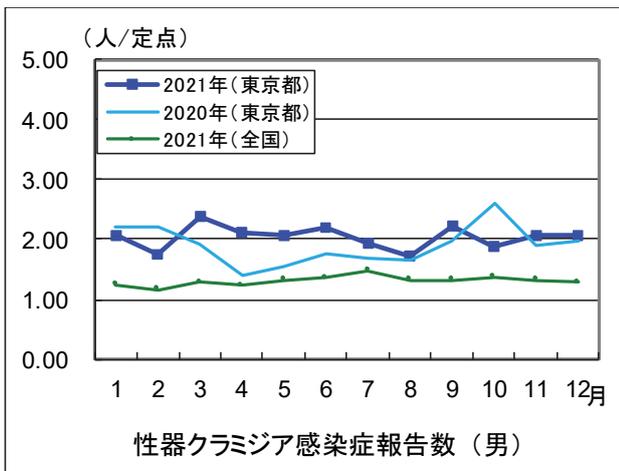
(6) 性感染症

ア 性器クラミジア感染症

年間患者報告数は2,225人、定点当たり40.69人で、前年比1.04とわずかに増加した。男性の報告数は1,339人、定点当たり24.50人(前年比1.07)、女性の報告数886人、定点当たり16.20人(前年比0.98)であった。

月別報告数では、男性は3月が最多で128人、2月と8月が最少で95人、女性では4月が最多で96人、2月と12月が最少で63人だった。

性別年齢階級別では、男性は25～29歳の271人(20.2%)で最多で、20歳代と30歳代で男性全体の68.4%を占めた。女性は20～24歳の279人(31.5%)が最多で、20歳代と30歳代で女性全体の81.5%を占めた。10～14歳の女性が1名報告された。

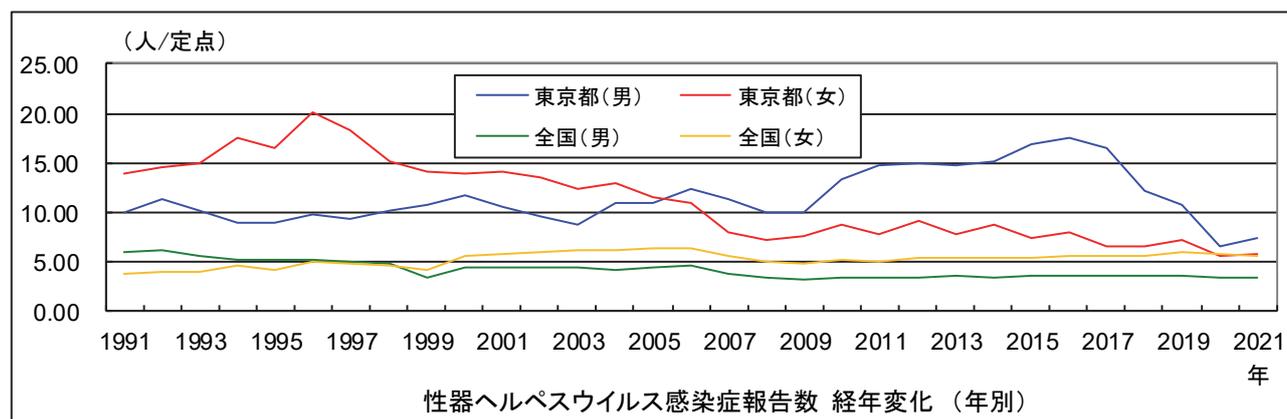
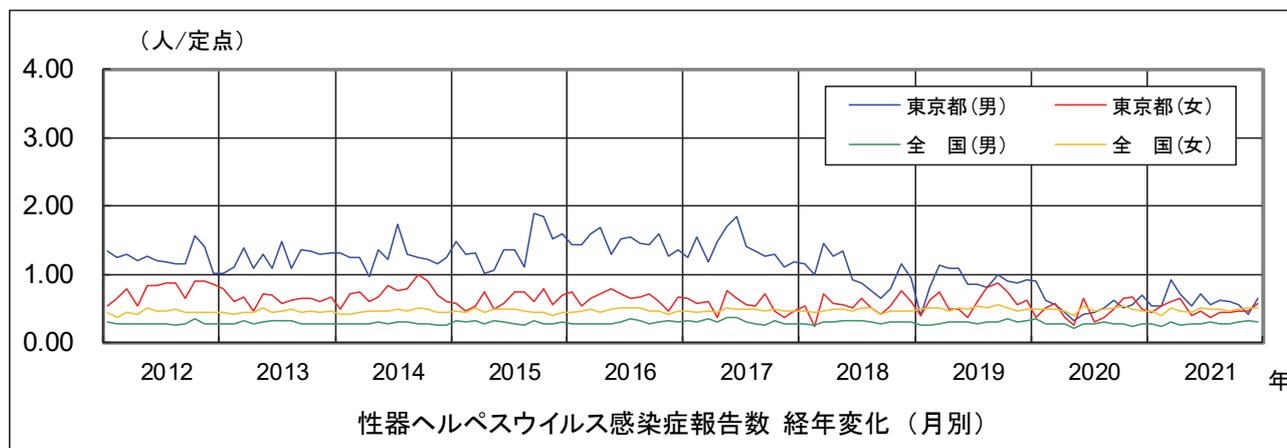
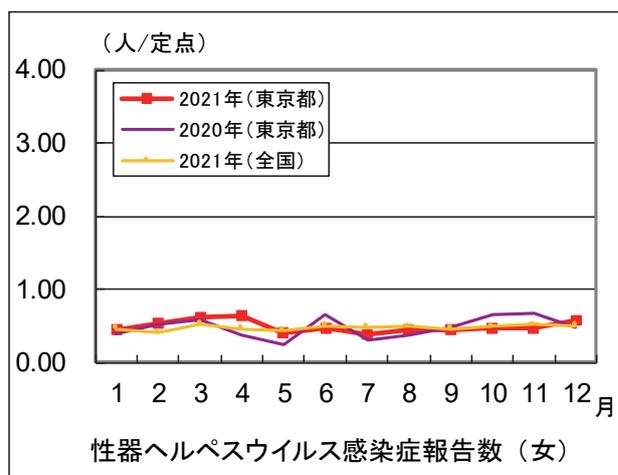
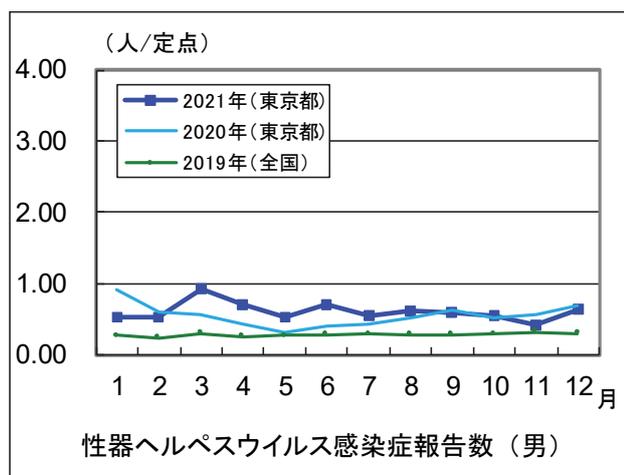


## イ 性器ヘルペス感染症

年間患者報告数は718人、定点当たり13.14人で、前年比1.07とわずかに増加した。男性の報告数は400人、定点当たり7.32（前年比1.11）、女性の報告数318人、定点当たり5.82人（前年比1.02）であった。

月別報告数では、男性は3月が最多で50人、11月が最少で23人、女性では4月が最多で35人、7月が最少で21人だった。

性別年齢階級別では、男性は35～39歳の67人（16.8%）が最多で、20歳代と30歳代が男性全体の54.0%を占めた。女性は25～29歳の76人（23.9%）が最多で、20歳代と30歳代で女性全体の67.9%を占めた。10～14歳の男性が1名、女性が1名報告された。

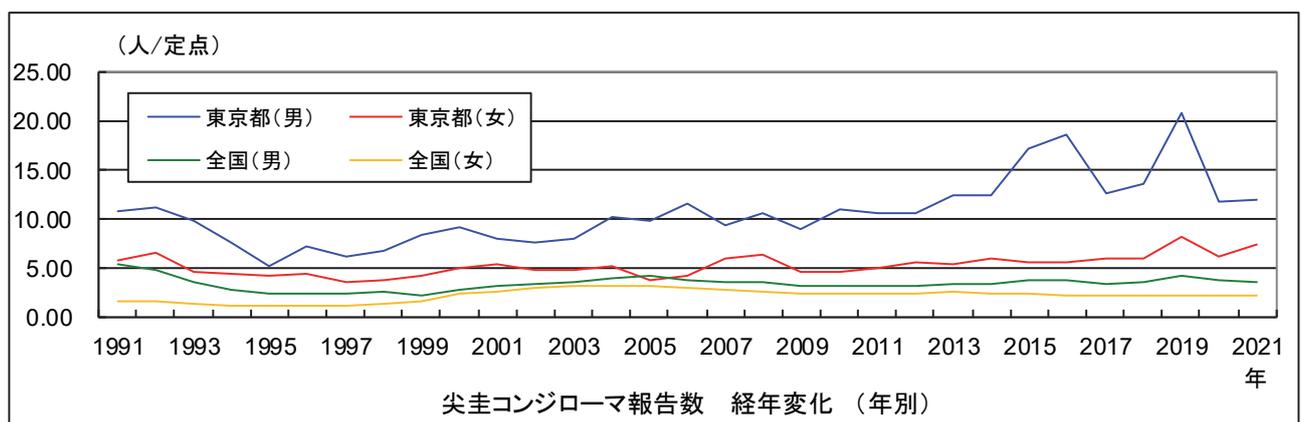
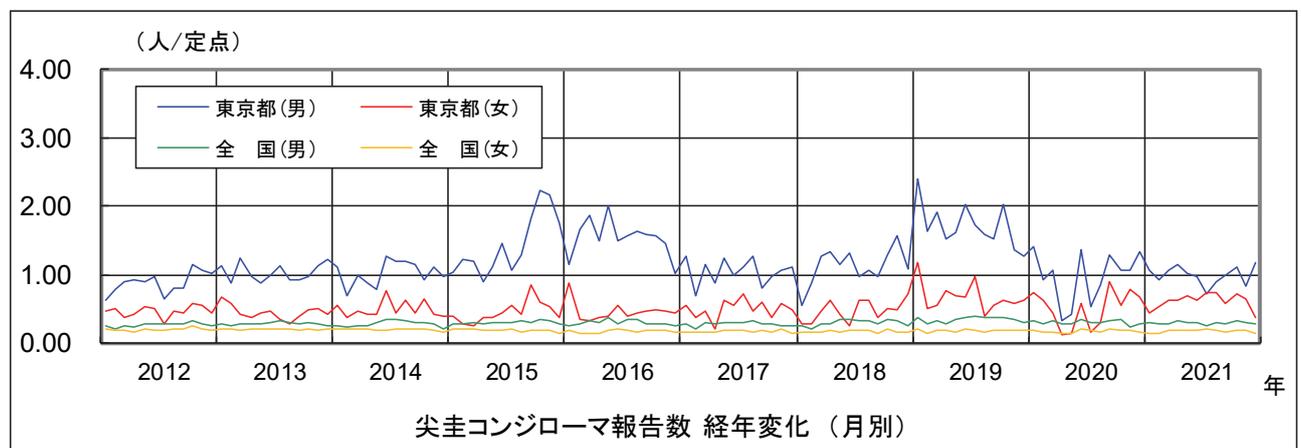
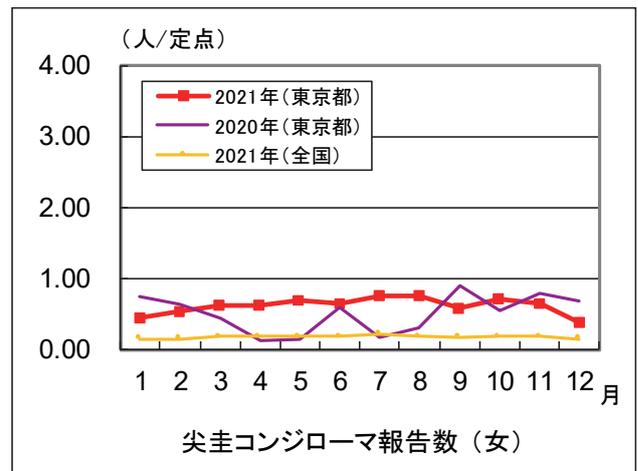
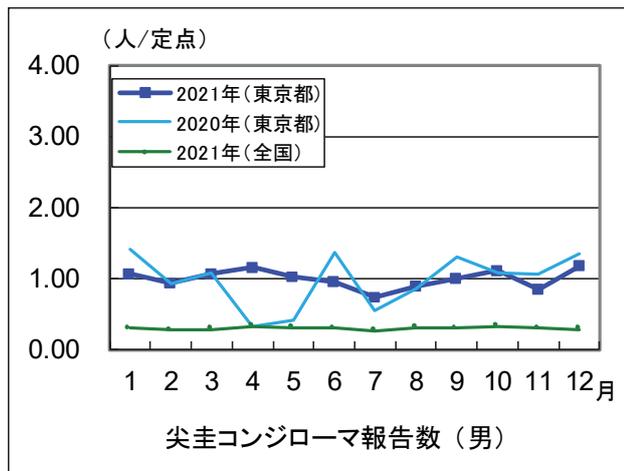


## ウ 尖圭コンジローマ

年間患者報告数は1,056人、定点当たり19.31人で、前年比1.09とわずかに増加した。男性の報告数は653人、定点当たり11.95（前年比1.02）、女性の報告数403人、定点当たり7.36人（前年比1.22）であった。

月別報告数では、男性は12月が最多で64人、7月が最少で40人、女性では7月と8月が最多で41人、12月が最少で20人だった。

性別年齢階級別では、男性は25～29歳の129人（19.8%）が最多で、20歳代と30歳代が男性全体の62.5%を占めた。女性は25～29歳の139人（34.5%）が最多で、20歳代と30歳代で女性全体の86.8%を占めた。

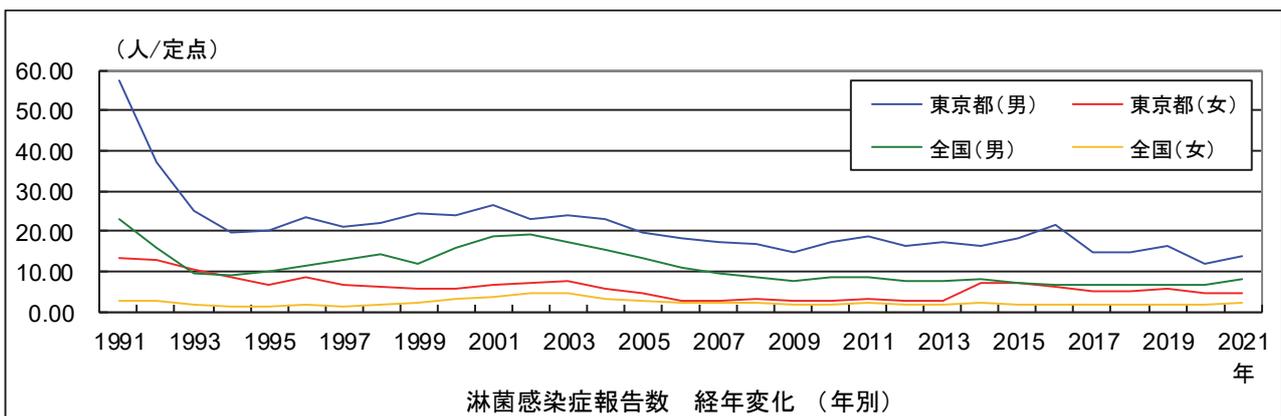
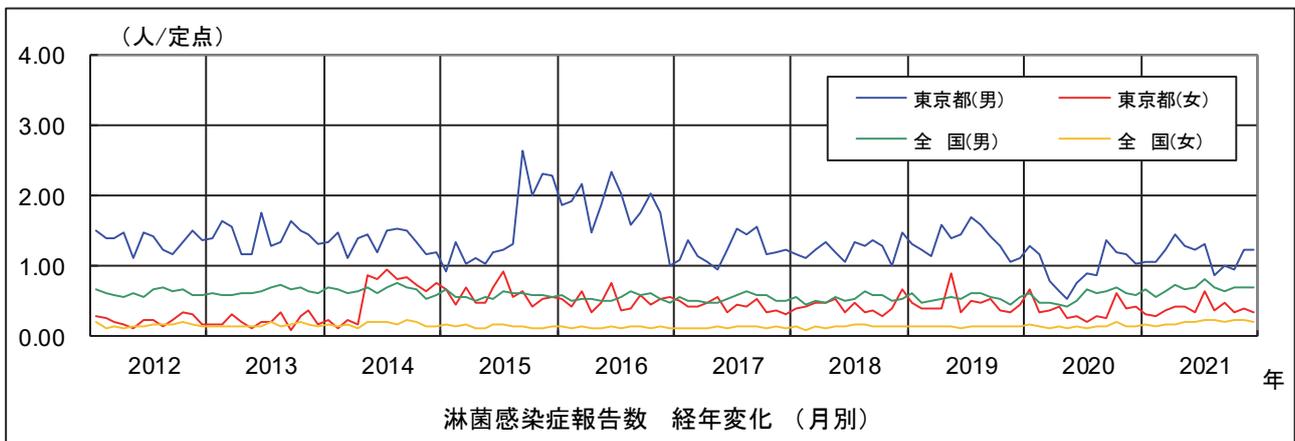
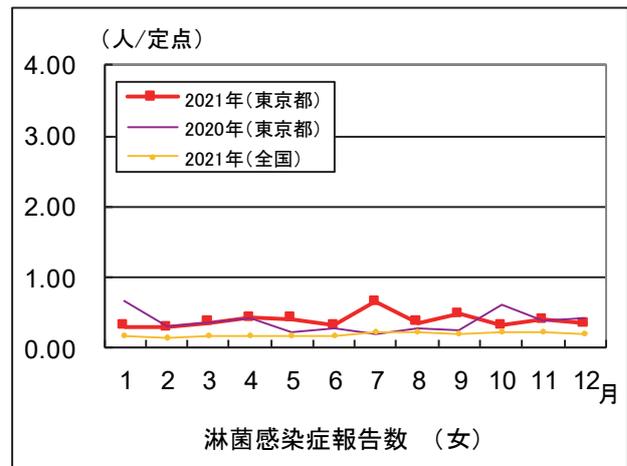
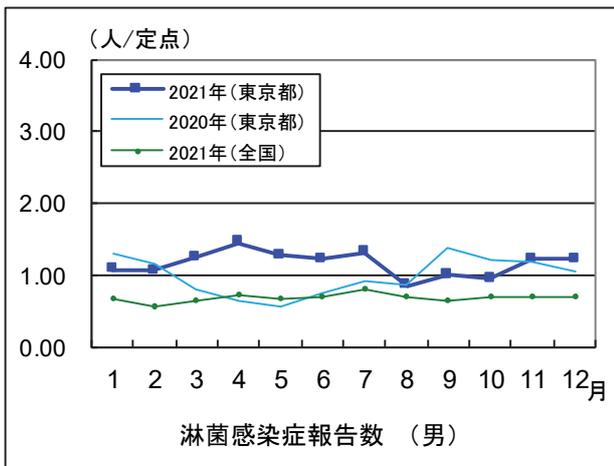


## エ 淋菌感染症

年間患者報告数は1,018人、定点当たり18.62人で、前年比1.15と増加した。男性の報告数は758人、定点当たり13.87（前年比1.18）、女性の報告数260人、定点当たり4.75人（前年比1.06）であった。

月別報告数では、男性は4月が最多で80人、8月が最少で47人、女性では7月が最多で36人、2月が最少で16人だった。

性別年齢階級別では、男性は25～29歳の143人（18.9%）が最多で、20歳代と30歳代が男性全体の67.0%を占めた。女性は20～24歳の94人（36.2%）が最多で、20歳代と30歳代で女性全体の70.0%を占めた。



## オ 臙トリコモナス症

臙トリコモナス症は、東京都が独自に定点把握疾患に定めている。年間患者報告数は 95 人、定点当たり 1.74 人、前年比 0.93 で、過去 10 年で最も少ない報告数だった。また性感染症 5 疾患の中で臙トリコモナス症が唯一昨年より減少した。男性の報告数は 1 人、定点当たり 0.02 人（前年比 0.20）、女性の報告数 94 人、定点当たり 1.72 人（前年比 0.97）であった。

男性は届出数が少なく、年齢階級や季節による特徴は評価できなかった。

女性の月別報告数は、3 月が最多で 15 人、12 月が最少で 3 人だった。女性は 25～29 歳の 21 人（22.3%）が最多で、20 歳代、30 歳代で女性全体の 62.8%を占めた。

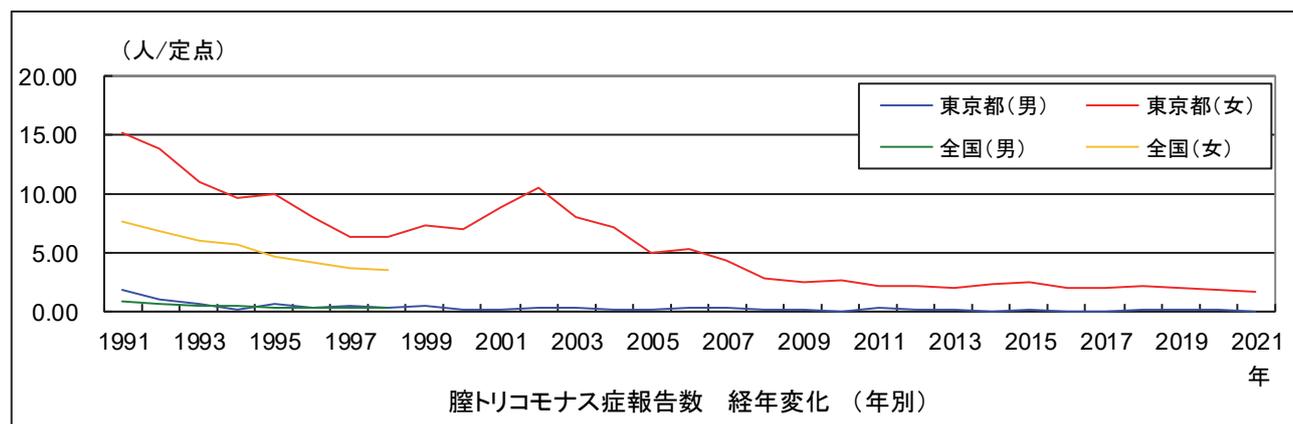
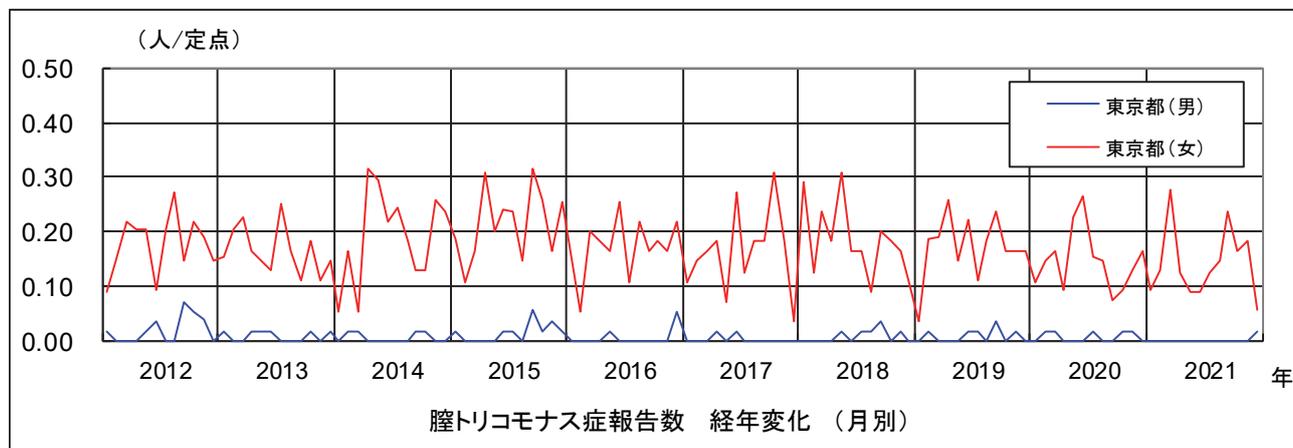
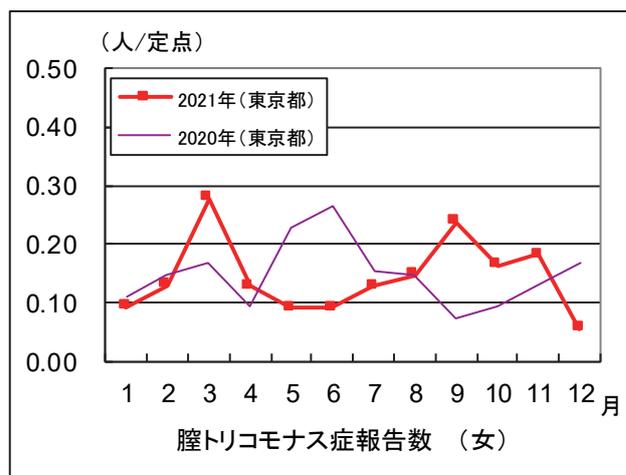
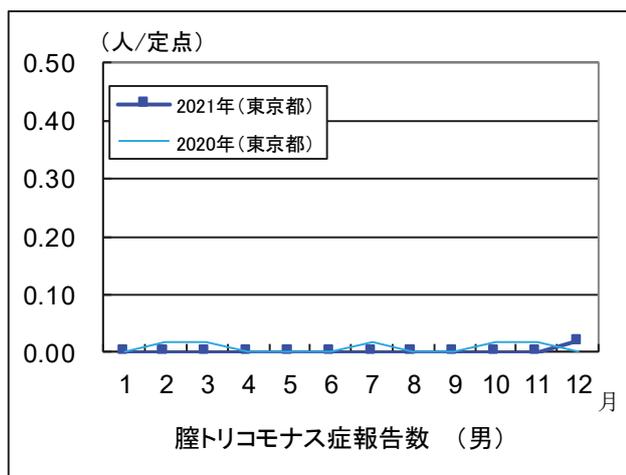


表4-1(1) 週別患者報告数(インフルエンザ・小児科) 2021年第1週~第52週

週	期 間	報告 定点 数 (イン フル エン ザ)	イン フル エン ザ	報告 定点 数 (小 児 科)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 球 菌 咽 頭 炎 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
1	1. 4~ 1.10	404	3	256	1	40	79	606	45	5	5	102	6	9
2	1.11~ 1.17	410	4	259	9	33	84	728	28	6	8	105	4	13
3	1.18~ 1.24	409	5	256	13	37	102	852	29	7	8	116	2	14
4	1.25~ 1.31	409	5	257	12	19	76	835	34	7	7	78		8
5	2. 1~ 2. 7	406	5	255	11	33	88	773	15	4	12	101	2	10
6	2. 8~ 2.14	408		257	4	31	73	687	20	4	5	104		6
7	2.15~ 2.21	407	2	254	16	22	90	721	17	6	8	107	5	8
8	2.22~ 2.28	411		258	33	16	72	624	23	4	6	91	1	5
9	3. 1~ 3. 7	409	1	256	17	17	99	724	20	6	8	107	1	12
10	3. 8~ 3.14	412	2	260	25	15	94	704	24	5	8	95	5	11
11	3.15~ 3.21	407		257	30	15	82	601	18		5	92	5	8
12	3.22~ 3.28	410	1	257	15	22	93	661	24	6	2	117	5	11
13	3.29~ 4. 4	412		259	25	17	78	620	25	5	6	108	2	10
14	4. 5~ 4.11	413	1	259	37	17	82	662	20	6	4	119	5	17
15	4.12~ 4.18	413		260	76	15	83	826	13		3	121	2	13
16	4.19~ 4.25	402		257	62	24	88	1,014	20	3	6	158	2	16
17	4.26~ 5. 2	404		257	81	27	91	999	37	6	4	145	3	13
18	5. 3~ 5. 9	404		258	58	22	52	520	27	5	6	85	3	11
19	5.10~ 5.16	403		257	95	49	77	1,147	28	16	8	122	6	18
20	5.17~ 5.23	406	1	259	219	41	88	1,129	34	20	7	148	5	16
21	5.24~ 5.30	406		258	368	61	87	1,058	28	16	6	145	13	10
22	5.31~ 6. 6	405		257	472	52	106	1,101	39	18	8	140	12	15
23	6. 7~ 6.13	405		258	655	59	105	1,052	33	37	6	110	13	9
24	6.14~ 6.20	405		259	850	78	108	1,106	35	40	5	121	9	20
25	6.21~ 6.27	411		259	1238	48	94	1,003	21	18	3	120	19	16
26	6.28~ 7. 4	412		259	1581	66	67	949	23	22	4	96	30	15
27	7. 5~ 7.11	410		258	2022	67	92	888	17	37	2	103	26	19
28	7.12~ 7.18	411		258	2302	48	93	874	16	21	2	108	29	16
29	7.19~ 7.25	412		259	1710	26	51	559	16	14	7	71	48	21
30	7.26~ 8. 1	409	1	257	1160	28	70	574	27	15	5	97	36	15
31	8. 2~ 8. 8	399		252	1009	32	65	546	15	12	1	89	48	20
32	8. 9~ 8.15	383		246	546	22	54	328	18	10	4	62	19	14
33	8.16~ 8.22	397		247	350	20	52	423	20	17		79	35	19
34	8.23~ 8.29	407		258	337	20	43	520	19	22	6	77	57	14
35	8.30~ 9. 5	410		258	235	19	44	567	19	12	2	101	43	13
36	9. 6~ 9.12	409		258	176	20	44	598	20	19	4	99	64	17
37	9.13~ 9.19	410		260	99	16	50	665	28	30	5	121	68	16
38	9.20~ 9.26	410	1	260	35	13	36	503	27	47	4	97	49	10
39	9.27~10. 3	412		262	37	12	61	604	26	50	1	98	117	11
40	10. 4~10.10	413		260	26	23	58	618	26	62	5	103	170	15
41	10.11~10.17	411	1	257	20	17	65	666	25	95	3	116	209	11
42	10.18~10.24	411		260	10	15	78	679	17	81	4	89	267	13
43	10.25~10.31	411		259	14	25	84	751	22	90	4	106	250	8
44	11. 1~11. 7	413		260	13	31	63	727	33	123	7	103	179	12
45	11. 8~11.14	409		257	21	31	78	953	17	181	6	98	136	18
46	11.15~11.21	412	1	261	5	38	88	1,193	24	275	11	85	136	16
47	11.22~11.28	413		261	6	29	80	1,276	32	249	1	84	118	8
48	11.29~12. 5	410		259	5	40	112	1,635	24	222	6	79	87	7
49	12. 6~12.12	410		258	3	30	79	2,021	37	197	2	85	86	6
50	12.13~12.19	412	6	260	14	30	106	2,117	33	180	7	68	72	6
51	12.20~12.26	411	1	260	19	52	88	2,272	38	151	7	79	53	8
52	12.27~ 1. 2	399	2	249	12	16	42	1,141	11	58	1	41	33	4
合 計			43		16,189	1,596	4,014	45,400	1,287	2,542	265	5,291	2,595	651

表4-1(2) 週別患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2021年第1週~第52週

週	期 間	報告定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	眼科			基幹					インフルエンザ入院			
					報告定点数	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	報告定点数	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	報告定点数	インフルエンザ入院	
1	1. 4~ 1.10	256	4		38		7	25		2	1				25	0
2	1.11~ 1.17	259	6	5	37		4	25			3				25	0
3	1.18~ 1.24	256	9	4	38		10	25			1				25	0
4	1.25~ 1.31	257	10	2	38		4	25				1			25	1
5	2. 1~ 2. 7	255	12	2	38		2	25							25	0
6	2. 8~ 2.14	257	7	4	38		4	25	1						25	0
7	2.15~ 2.21	254	8	5	37			25		3	1				25	0
8	2.22~ 2.28	258	8	3	38		5	25	1	1					25	0
9	3. 1~ 3. 7	256	8	1	38		4	25		1					25	0
10	3. 8~ 3.14	260	7	2	38		2	25				1			25	0
11	3.15~ 3.21	257	3	1	38		3	25							25	0
12	3.22~ 3.28	257	6	3	38		3	25		1	1	1			25	0
13	3.29~ 4. 4	259	16	5	38		2	25		3		3	2		25	0
14	4. 5~ 4.11	259	7	2	38		5	25				1			25	0
15	4.12~ 4.18	260	5	6	38		10	25							25	0
16	4.19~ 4.25	257	6	5	38		8	25				1			25	0
17	4.26~ 5. 2	257	10	1	38		5	25							25	0
18	5. 3~ 5. 9	258	6	2	38		1	25	2		1	1			25	0
19	5.10~ 5.16	257	6	4	38		7	25		1					25	0
20	5.17~ 5.23	259	10	2	38		4	25	2						25	0
21	5.24~ 5.30	258	9	3	38		6	25				2			25	0
22	5.31~ 6. 6	257	14	3	38		6	25			1				25	0
23	6. 7~ 6.13	258	13	3	37		7	25					1		25	0
24	6.14~ 6.20	259	4	4	38		7	25				1			25	0
25	6.21~ 6.27	259	12	6	38		9	25							25	0
26	6.28~ 7. 4	259	3	4	38		9	25		1					25	0
27	7. 5~ 7.11	258	8	3	38		6	24			1				24	0
28	7.12~ 7.18	258	6	4	38		8	25		2					25	0
29	7.19~ 7.25	259	11	1	38		7	25	2						25	0
30	7.26~ 8. 1	257	9	5	38		6	25	2						25	0
31	8. 2~ 8. 8	252	9	9	37		8	25			2				25	0
32	8. 9~ 8.15	246	2	9	34		5	24		1					24	0
33	8.16~ 8.22	247	6	3	38	1	2	25	1		1				25	0
34	8.23~ 8.29	258	9	3	38		2	24							24	0
35	8.30~ 9. 5	258	8	3	38		6	25	1		1				25	0
36	9. 6~ 9.12	258	4	10	38		9	25							25	0
37	9.13~ 9.19	260	18	2	38		6	25		1	1				25	0
38	9.20~ 9.26	260	11	2	38		10	25		2					25	0
39	9.27~10. 3	262	14	1	38		7	25			1				25	0
40	10. 4~10.10	260	8	6	38		10	25	2			1			25	0
41	10.11~10.17	257	4	1	38		5	25		1					25	0
42	10.18~10.24	260	7	1	38		3	24	1	2	1				24	0
43	10.25~10.31	259	11	2	38		6	25							25	0
44	11. 1~11. 7	260	8		38		6	25		1	1				25	0
45	11. 8~11.14	257	9	1	38		4	25	2						25	0
46	11.15~11.21	261	14	1	38	1	5	25	1						25	0
47	11.22~11.28	261	6	4	38		6	25	1	2		1			25	0
48	11.29~12. 5	259	7	3	38		5	25	1		1	1			25	0
49	12. 6~12.12	258	16	5	38		5	25	1				1		25	1
50	12.13~12.19	260	11	4	38		6	25	1						25	0
51	12.20~12.26	260	8	1	37		6	25	1			2			25	0
52	12.27~ 1. 2	249	10	2	37		1	25	1						25	0
合 計			443	168	38	2	284		24	25	19	17	4			2

表4-2(1) 週別定点当たり患者報告数(インフルエンザ・小児科) 2021年第1週~第52週

週	期間	報告 定点 数 (イン フル エン ザ)	イン フル エン ザ	報告 定点 数 (小 児 科)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 球 菌 咽 頭 炎 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
1	1. 4~ 1.10	404	0.01	256	0.00	0.16	0.31	2.37	0.18	0.02	0.02	0.40	0.02	0.04
2	1.11~ 1.17	410	0.01	259	0.03	0.13	0.32	2.81	0.11	0.02	0.03	0.41	0.02	0.05
3	1.18~ 1.24	409	0.01	256	0.05	0.14	0.40	3.33	0.11	0.03	0.03	0.45	0.01	0.05
4	1.25~ 1.31	409	0.01	257	0.05	0.07	0.30	3.25	0.13	0.03	0.03	0.30		0.03
5	2. 1~ 2. 7	406	0.01	255	0.04	0.13	0.35	3.03	0.06	0.02	0.05	0.40	0.01	0.04
6	2. 8~ 2.14	408		257	0.02	0.12	0.28	2.67	0.08	0.02	0.02	0.40		0.02
7	2.15~ 2.21	407	0.00	254	0.06	0.09	0.35	2.84	0.07	0.02	0.03	0.42	0.02	0.03
8	2.22~ 2.28	411		258	0.13	0.06	0.28	2.42	0.09	0.02	0.02	0.35	0.00	0.02
9	3. 1~ 3. 7	409	0.00	256	0.07	0.07	0.39	2.83	0.08	0.02	0.03	0.42	0.00	0.05
10	3. 8~ 3.14	412	0.00	260	0.10	0.06	0.36	2.71	0.09	0.02	0.03	0.37	0.02	0.04
11	3.15~ 3.21	407		257	0.12	0.06	0.32	2.34	0.07		0.02	0.36	0.02	0.03
12	3.22~ 3.28	410	0.00	257	0.06	0.09	0.36	2.57	0.09	0.02	0.01	0.46	0.02	0.04
13	3.29~ 4. 4	412		259	0.10	0.07	0.30	2.39	0.10	0.02	0.02	0.42	0.01	0.04
14	4. 5~ 4.11	413	0.00	259	0.14	0.07	0.32	2.56	0.08	0.02	0.02	0.46	0.02	0.07
15	4.12~ 4.18	413		260	0.29	0.06	0.32	3.18	0.05		0.01	0.47	0.01	0.05
16	4.19~ 4.25	402		257	0.24	0.09	0.34	3.95	0.08	0.01	0.02	0.61	0.01	0.06
17	4.26~ 5. 2	404		257	0.32	0.11	0.35	3.89	0.14	0.02	0.02	0.56	0.01	0.05
18	5. 3~ 5. 9	404		258	0.22	0.09	0.20	2.02	0.10	0.02	0.02	0.33	0.01	0.04
19	5.10~ 5.16	403		257	0.37	0.19	0.30	4.46	0.11	0.06	0.03	0.47	0.02	0.07
20	5.17~ 5.23	406	0.00	259	0.85	0.16	0.34	4.36	0.13	0.08	0.03	0.57	0.02	0.06
21	5.24~ 5.30	406		258	1.43	0.24	0.34	4.10	0.11	0.06	0.02	0.56	0.05	0.04
22	5.31~ 6. 6	405		257	1.84	0.20	0.41	4.28	0.15	0.07	0.03	0.54	0.05	0.06
23	6. 7~ 6.13	405		258	2.54	0.23	0.41	4.08	0.13	0.14	0.02	0.43	0.05	0.03
24	6.14~ 6.20	405		259	3.28	0.30	0.42	4.27	0.14	0.15	0.02	0.47	0.03	0.08
25	6.21~ 6.27	411		259	4.78	0.19	0.36	3.87	0.08	0.07	0.01	0.46	0.07	0.06
26	6.28~ 7. 4	412		259	6.10	0.25	0.26	3.66	0.09	0.08	0.02	0.37	0.12	0.06
27	7. 5~ 7.11	410		258	7.84	0.26	0.36	3.44	0.07	0.14	0.01	0.40	0.10	0.07
28	7.12~ 7.18	411		258	8.92	0.19	0.36	3.39	0.06	0.08	0.01	0.42	0.11	0.06
29	7.19~ 7.25	412		259	6.60	0.10	0.20	2.16	0.06	0.05	0.03	0.27	0.19	0.08
30	7.26~ 8. 1	409	0.00	257	4.51	0.11	0.27	2.23	0.11	0.06	0.02	0.38	0.14	0.06
31	8. 2~ 8. 8	399		252	4.00	0.13	0.26	2.17	0.06	0.05	0.00	0.35	0.19	0.08
32	8. 9~ 8.15	383		246	2.22	0.09	0.22	1.33	0.07	0.04	0.02	0.25	0.08	0.06
33	8.16~ 8.22	397		247	1.42	0.08	0.21	1.71	0.08	0.07		0.32	0.14	0.08
34	8.23~ 8.29	407		258	1.31	0.08	0.17	2.02	0.07	0.09	0.02	0.30	0.22	0.05
35	8.30~ 9. 5	410		258	0.91	0.07	0.17	2.20	0.07	0.05	0.01	0.39	0.17	0.05
36	9. 6~ 9.12	409		258	0.68	0.08	0.17	2.32	0.08	0.07	0.02	0.38	0.25	0.07
37	9.13~ 9.19	410		260	0.38	0.06	0.19	2.56	0.11	0.12	0.02	0.47	0.26	0.06
38	9.20~ 9.26	410	0.00	260	0.13	0.05	0.14	1.93	0.10	0.18	0.02	0.37	0.19	0.04
39	9.27~10. 3	412		262	0.14	0.05	0.23	2.31	0.10	0.19	0.00	0.37	0.45	0.04
40	10. 4~10.10	413		260	0.10	0.09	0.22	2.38	0.10	0.24	0.02	0.40	0.65	0.06
41	10.11~10.17	411	0.00	257	0.08	0.07	0.25	2.59	0.10	0.37	0.01	0.45	0.81	0.04
42	10.18~10.24	411		260	0.04	0.06	0.30	2.61	0.07	0.31	0.02	0.34	1.03	0.05
43	10.25~10.31	411		259	0.05	0.10	0.32	2.90	0.08	0.35	0.02	0.41	0.97	0.03
44	11. 1~11. 7	413		260	0.05	0.12	0.24	2.80	0.13	0.47	0.03	0.40	0.69	0.05
45	11. 8~11.14	409		257	0.08	0.12	0.30	3.71	0.07	0.70	0.02	0.38	0.53	0.07
46	11.15~11.21	412	0.00	261	0.02	0.15	0.34	4.57	0.09	1.05	0.04	0.33	0.52	0.06
47	11.22~11.28	413		261	0.02	0.11	0.31	4.89	0.12	0.95	0.00	0.32	0.45	0.03
48	11.29~12. 5	410		259	0.02	0.15	0.43	6.31	0.09	0.86	0.02	0.31	0.34	0.03
49	12. 6~12.12	410		258	0.01	0.12	0.31	7.83	0.14	0.76	0.01	0.33	0.33	0.02
50	12.13~12.19	412	0.01	260	0.05	0.12	0.41	8.14	0.13	0.69	0.03	0.26	0.28	0.02
51	12.20~12.26	411	0.00	260	0.07	0.20	0.34	8.74	0.15	0.58	0.03	0.30	0.20	0.03
52	12.27~ 1. 2	399	0.01	249	0.05	0.06	0.17	4.58	0.04	0.23	0.00	0.16	0.13	0.02
	平均		0.00		1.21	0.12	0.30	3.39	0.10	0.19	0.02	0.39	0.19	0.05

表4-2(2) 週別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2021年第1週~第52週

週	期 間	報告定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	報告定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	報告定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	報告定点数 (基幹)	インフルエンザ入院
2	1. 11~ 1. 17	259	0.02	0.02	37		0.11	25			0.12			25	
3	1. 18~ 1. 24	256	0.04	0.02	38		0.26	25			0.04			25	
4	1. 25~ 1. 31	257	0.04	0.01	38		0.11	25				0.04		25	0.04
5	2. 1~ 2. 7	255	0.05	0.01	38		0.05	25						25	
6	2. 8~ 2. 14	257	0.03	0.02	38		0.11	25	0.04					25	
7	2. 15~ 2. 21	254	0.03	0.02	37			25		0.12	0.04			25	
8	2. 22~ 2. 28	258	0.03	0.01	38		0.13	25	0.04	0.04				25	
9	3. 1~ 3. 7	256	0.03	0.00	38		0.11	25		0.04				25	
10	3. 8~ 3. 14	260	0.03	0.01	38		0.05	25				0.04		25	
11	3. 15~ 3. 21	257	0.01	0.00	38		0.08	25						25	
12	3. 22~ 3. 28	257	0.02	0.01	38		0.08	25		0.04	0.04	0.04		25	
13	3. 29~ 4. 4	259	0.06	0.02	38		0.05	25		0.12		0.12	0.08	25	
14	4. 5~ 4. 11	259	0.03	0.01	38		0.13	25				0.04		25	
15	4. 12~ 4. 18	260	0.02	0.02	38		0.26	25						25	
16	4. 19~ 4. 25	257	0.02	0.02	38		0.21	25				0.04		25	
17	4. 26~ 5. 2	257	0.04	0.00	38		0.13	25						25	
18	5. 3~ 5. 9	258	0.02	0.01	38		0.03	25	0.08		0.04	0.04		25	
19	5. 10~ 5. 16	257	0.02	0.02	38		0.18	25		0.04				25	
20	5. 17~ 5. 23	259	0.04	0.01	38		0.11	25	0.08					25	
21	5. 24~ 5. 30	258	0.03	0.01	38		0.16	25				0.08		25	
22	5. 31~ 6. 6	257	0.05	0.01	38		0.16	25			0.04			25	
23	6. 7~ 6. 13	258	0.05	0.01	37		0.19	25					0.04	25	
24	6. 14~ 6. 20	259	0.02	0.02	38		0.18	25				0.04		25	
25	6. 21~ 6. 27	259	0.05	0.02	38		0.24	25						25	
26	6. 28~ 7. 4	259	0.01	0.02	38		0.24	25		0.04				25	
27	7. 5~ 7. 11	258	0.03	0.01	38		0.16	24			0.04			24	
28	7. 12~ 7. 18	258	0.02	0.02	38		0.21	25		0.08				25	
29	7. 19~ 7. 25	259	0.04	0.00	38		0.18	25	0.08					25	
30	7. 26~ 8. 1	257	0.04	0.02	38		0.16	25	0.08					25	
31	8. 2~ 8. 8	252	0.04	0.04	37		0.22	25			0.08			25	
32	8. 9~ 8. 15	246	0.01	0.04	34		0.15	24		0.04				24	
33	8. 16~ 8. 22	247	0.02	0.01	38	0.03	0.05	25	0.04		0.04			25	
34	8. 23~ 8. 29	258	0.03	0.01	38		0.05	24						24	
35	8. 30~ 9. 5	258	0.03	0.01	38		0.16	25	0.04		0.04			25	
36	9. 6~ 9. 12	258	0.02	0.04	38		0.24	25						25	
37	9. 13~ 9. 19	260	0.07	0.01	38		0.16	25		0.04	0.04			25	
38	9. 20~ 9. 26	260	0.04	0.01	38		0.26	25		0.08				25	
39	9. 27~ 10. 3	262	0.05	0.00	38		0.18	25			0.04			25	
40	10. 4~ 10. 10	260	0.03	0.02	38		0.26	25	0.08			0.04		25	
41	10. 11~ 10. 17	257	0.02	0.00	38		0.13	25		0.04				25	
42	10. 18~ 10. 24	260	0.03	0.00	38		0.08	24	0.04	0.08	0.04			24	
43	10. 25~ 10. 31	259	0.04	0.01	38		0.16	25						25	
44	11. 1~ 11. 7	260	0.03		38		0.16	25		0.04	0.04			25	
45	11. 8~ 11. 14	257	0.04	0.00	38		0.11	25	0.08					25	
46	11. 15~ 11. 21	261	0.05	0.00	38	0.03	0.13	25	0.04					25	
47	11. 22~ 11. 28	261	0.02	0.02	38		0.16	25	0.04	0.08		0.04		25	
48	11. 29~ 12. 5	259	0.03	0.01	38		0.13	25	0.04		0.04	0.04		25	
49	12. 6~ 12. 12	258	0.06	0.02	38		0.13	25	0.04				0.04	25	0.04
50	12. 13~ 12. 19	260	0.04	0.02	38		0.16	25	0.04					25	
51	12. 20~ 12. 26	260	0.03	0.00	37		0.16	25	0.04			0.08		25	
52	12. 27~ 1. 2	249	0.04	0.01	37		0.03	25	0.04					25	
	平 均		0.03	0.01		0.00	0.14		0.02	0.02	0.01	0.01	0.00		0.00

表5-1(1) 保健所別患者報告数(インフルエンザ・小児科) 2021年 第1週~第52週

	設置定点数 (インフルエンザ)	インフルエンザ	設置定点数 (小児科)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田	4		3	135	8	8	102	9	8		24	1	3
中央区	5	1	3	107	9	11	1,009	17	63	8	81	64	15
みなと	9	5	6	578	13	40	718	15	132	4	89	47	21
新宿区	12	2	8	633	71	177	978	20	52	3	71	53	7
文京	7		4	179	16	21	573	24	41	4	121	12	13
台東	7		4	310	60	31	2,178	24	64	5	170	18	18
墨田区	8		5	269	15	20	383	44	32	5	91	32	3
江東区	14		9	651	28	102	2,372	53	132	10	183	64	12
品川区	12		8	401	23	77	1,073	31	55	3	156	179	4
目黒区	8		5	448	9	38	846	27	112	10	84	36	17
大田区	21		13	1172	164	203	3,158	54	91	25	321	146	47
世田谷	25		16	941	66	161	2,360	69	171	23	190	160	46
渋谷区	7		4	191	3	12	523	12	34	1	46	45	2
中野区	10		6	215	15	129	846	26	73	5	183	12	11
杉並	17		11	449	85	113	1,604	27	127	12	177	52	16
池袋	8	4	5	411	37	13	436	8	45	1	23	64	1
北区	11	3	7	349	27	47	855	27	35	5	240	61	3
荒川区	7		4	684	24	105	1,012	18	27	4	146	63	5
板橋区	16		10	302	17	63	1,355	46	110	29	114	17	14
練馬区	21	3	13	740	91	534	2,531	56	212	21	289	154	37
足立	20	1	13	1003	181	146	2,037	44	48	9	275	86	28
葛飾区	13		8	79	4	57	1,209	43	86	8	148	83	12
江戸川	19	2	12	1204	79	259	2,265	40	78	6	209	195	35
八王子市	18		11	865	106	237	3,258	74	85	6	224	468	50
町田市	13	1	8	121	11	411	1,571	55	29	11	145	104	36
西多摩	14	1	8	78	47	83	976	41	19	2	105	98	11
南多摩	14		9	763	59	92	1,164	55	95	5	181	54	28
多摩立川	21	2	14	734	40	162	1,851	80	132	9	230	97	39
多摩府中	33	13	21	1043	65	231	2,956	157	195	16	494	89	66
多摩小平	23	5	15	1123	222	431	3,187	89	159	15	477	41	47
島しょ	2		1	11	1		14	2			4		4
合計	419	43	264	16,189	1,596	4,014	45,400	1,287	2,542	265	5,291	2,595	651
定点当たり報告数		0.11		62.94	6.19	15.58	176.04	4.99	9.82	1.03	20.53	10.03	2.53
前年定点当たり報告数		81.86		2.20	5.84	51.33	154.79	10.05	3.98	1.80	21.76	2.61	2.67
当年/前年		0.00		28.56	1.06	0.30	1.14	0.50	2.46	0.57	0.94	3.84	0.95

表5-1(2) 保健所別患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2021年第1週~第52週

	設置定点数(小児科)	不明発しん症	川崎病	設置定点数(眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	設置定点数(基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く) クラミジア肺炎	(ロタウイルスによる) 感染性胃腸炎	インフルエンザ入院
千代田	3	9	2				2	1	4	1			
中央区	3	2	2	1		16							
みなと	6	1	9				1			12	13		1
新宿区	8	5	19	2		2	2	1	5	4			
文京	4	5	2	1		28	1						
台東	4	4	3										
墨田区	5	7	1	1		8	1	1	3			1	
江東区	9	14	6	1		2							
品川区	8	2	2	1		11							
目黒区	5	2	1	1		3							
大田区	13	44	14	2		4	1						
世田谷	16	57	6	2		19	2	9	8				
渋谷区	4	5	1	1		6	1	1	2				
中野区	6	2	4	1		4							
杉並	11	39	45	1			2					1	
池袋	5		3	1		23	1						
北区	7	2	2	1		4							
荒川区	4		1	1		4							
板橋区	10	29	2	2		18	1						
練馬区	13	8	3	2		28							
足立	13	4	2	2		12							
葛飾区	8	34	1	1		4	1				1		
江戸川	12	5	8	2		14							
八王子市	11	10	1	2		31	1						
町田市	8	11	5	1		13							
西多摩	8	15	2	1	1	2	1						
南多摩	9	2	1	1		1							
多摩立川	14	14	3	2	1	9	1					1	
多摩府中	21	86	13	3		15	3	11	3	2	3	1	
多摩小平	15	25	4	2		3	2						1
島しょ	1						1						
合計	264	443	168	39	2	284	25	24	25	19	17	4	2
定点当たり報告数		1.72	0.65		0.05	7.51		0.96	1.01	0.76	0.68	0.16	0.08
前年定点当たり報告数		1.91	0.51		0.29	9.62		1.00	1.28	6.79	1.01	0.32	14.28
当年/前年		0.90	1.29		0.18	0.78		0.96	0.78	0.11	0.67	0.50	0.01

表5-2(1) 保健所別定点当たり患者報告数(インフルエンザ・小児科)

2021年1週～第52週

	設置定点数(インフルエンザ)	インフルエンザ	設置定点数(小児科)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田	4		3	45.00	2.67	2.67	34.00	3.00	2.67		8.00	0.33	1.00
中央区	5	0.20	3	35.67	3.00	3.67	338.33	5.67	21.00	2.67	27.00	21.33	5.00
みなと	9	0.56	6	96.33	2.17	6.67	119.67	2.50	22.00	0.67	14.83	7.83	3.50
新宿区	12	0.18	8	90.43	10.17	25.50	140.36	2.86	7.43	0.43	10.21	7.60	1.00
文京	7		4	44.75	4.00	5.25	143.25	6.00	10.25	1.00	30.25	3.00	3.25
台東	7		4	77.50	15.00	7.75	546.42	6.00	16.00	1.25	42.58	4.50	4.50
墨田区	8		5	53.80	3.05	4.05	76.95	8.80	6.40	1.05	18.25	6.40	0.60
江東区	14		9	72.33	3.11	11.33	263.56	5.89	14.67	1.11	20.33	7.11	1.33
品川区	12		8	50.13	2.88	9.63	134.13	3.88	6.88	0.38	19.50	22.38	0.50
目黒区	8		5	89.60	1.80	7.60	169.20	5.40	22.40	2.00	16.80	7.20	3.40
大田区	21		13	90.15	12.62	15.62	242.92	4.15	7.00	1.92	24.69	11.23	3.62
世田谷	25		16	59.25	4.17	10.12	148.85	4.37	10.74	1.45	11.99	10.02	2.92
渋谷区	7		4	47.75	0.75	3.00	135.50	3.00	9.00	0.25	11.67	11.42	0.50
中野区	10		6	35.83	2.50	21.50	141.00	4.33	12.17	0.83	30.50	2.00	1.83
杉並	17		11	41.81	7.82	10.51	149.43	2.56	11.85	1.13	16.41	4.80	1.50
池袋	8	0.50	5	87.28	7.68	2.60	88.58	1.60	9.40	0.20	4.70	13.07	0.25
北区	11	0.30	7	49.86	3.93	6.74	123.52	3.93	5.00	0.81	34.69	8.81	0.48
荒川区	7		4	175.83	6.00	27.00	264.83	4.50	7.00	1.00	37.33	15.83	1.33
板橋区	16		10	30.20	1.70	6.30	135.33	4.60	11.00	2.90	11.39	1.70	1.40
練馬区	21	0.15	13	59.49	7.05	41.62	195.15	4.31	16.31	1.62	22.43	11.86	2.85
足立	20	0.05	13	77.23	13.96	11.25	156.81	3.38	3.69	0.69	21.19	6.62	2.15
葛飾区	13		8	9.88	0.50	7.13	151.13	5.38	10.75	1.00	18.50	10.38	1.50
江戸川	19	0.11	12	100.38	6.63	21.71	189.77	3.35	6.52	0.52	17.49	16.29	2.94
八王子市	18		11	79.03	10.00	22.48	307.42	6.98	7.79	0.56	21.38	42.77	4.73
町田市	13	0.08	8	15.13	1.38	51.38	196.38	6.88	3.63	1.38	18.13	13.00	4.50
西多摩	14	0.07	8	9.84	5.88	10.46	122.77	5.16	2.38	0.25	13.20	12.27	1.38
南多摩	14		9	85.06	6.57	10.25	129.64	6.13	10.58	0.56	20.15	6.07	3.13
多摩立川	21	0.10	14	52.43	2.86	11.69	133.41	5.74	9.43	0.65	16.60	6.93	2.82
多摩府中	33	0.42	21	59.26	3.50	12.50	159.01	8.41	10.18	0.85	26.69	4.74	3.59
多摩小平	23	0.23	15	83.37	16.05	31.07	229.74	6.43	11.47	1.10	34.40	2.99	3.40
島しょ	2		1	11.00	1.00		14.00	2.00			4.00		4.00
定点当たり報告数		0.11		62.94	6.19	15.58	176.04	4.99	9.82	1.03	20.53	10.03	2.53
前年定点当たり報告数		81.86		2.20	5.84	51.33	154.79	10.05	3.98	1.80	21.76	2.61	2.67
当年/前年		0.00		28.56	1.06	0.30	1.14	0.50	2.46	0.57	0.94	3.84	0.95

表5-2(2) 保健所別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹)

2021年第1週～第52週

	小児科			眼科			基幹						
	設置定点数	不明発しん症	川崎病	設置定点数	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	設置定点数	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院
千代田	3	3.00	0.67				2	0.50	2.00	0.50			
中央区	3	0.67	0.67	1		16.00							
みなと	6	0.17	1.50				1			12.00	13.00		1.00
新宿区	8	0.71	2.71	2		2.00	2	0.50	2.50	2.00			
文京	4	1.25	0.50	1		28.00	1						
台東	4	1.00	0.75										
墨田区	5	1.40	0.20	1		8.00	1	1.00	3.00			1.00	
江東区	9	1.56	0.67	1		2.00							
品川区	8	0.25	0.25	1		11.00							
目黒区	5	0.40	0.20	1		3.00							
大田区	13	3.38	1.08	2		2.00	1						
世田谷	16	3.59	0.38	2		9.50	2	4.50	4.00				
渋谷区	4	1.25	0.33	1		6.00	1	1.00	2.00				
中野区	6	0.33	0.67	1		4.00							
杉並	11	3.72	4.32	1			2					0.50	
池袋	5		0.78	1		23.00	1						
北区	7	0.29	0.31	1		4.00							
荒川区	4		0.25	1		4.00							
板橋区	10	2.89	0.20	2		9.00	1						
練馬区	13	0.62	0.23	2		14.00							
足立	13	0.31	0.15	2		6.00							
葛飾区	8	4.25	0.13	1		4.00	1				1.00		
江戸川	12	0.42	0.67	2		7.00							
八王子市	11	0.93	0.10	2		15.50	1						
町田市	8	1.38	0.63	1		13.00							
西多摩	8	1.89	0.25	1	1.00	2.00	1						
南多摩	9	0.22	0.11	1		1.00							
多摩立川	14	1.01	0.21	2	0.50	4.50	1					1.00	
多摩府中	21	4.61	0.75	3		5.00	3	3.67	1.00	0.67	1.00	0.33	
多摩小平	15	1.81	0.29	2		1.50	2						0.50
島しょ	1						1						
定点当たり報告数		1.72	0.65		0.05	7.51		0.96	1.01	0.76	0.68	0.16	0.08
前年定点当たり報告数		1.91	0.51		0.29	9.62		1.00	1.28	6.79	1.01	0.32	14.28
当年/前年		0.90	1.29		0.18	0.78		0.96	0.78	0.11	0.67	0.50	0.01

表6 年齢階級別患者報告数(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹) 2021年第1週～第52週

	インフルエンザ	R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A 球菌咽頭炎 群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
6か月未満		830	6	2	300	10	20		43	9	
12か月未満		1,722	127	62	2,643	41	198	19	1,333	145	3
1歳	5	5,142	643	285	7,428	95	1,181	51	2,776	799	27
2歳	4	4,291	381	351	6,065	91	652	41	693	753	35
3歳	1	2,436	171	443	4,837	93	204	32	233	448	65
4歳	1	1,088	107	472	4,028	129	92	30	114	163	85
5歳		458	47	426	3,259	146	69	32	58	88	105
6歳	1	109	27	352	2,353	140	41	13	20	46	75
7歳	2	24	18	305	1,795	128	11	12	6	50	68
8歳		23	10	266	1,608	123	11	12	7	18	63
9歳		7	12	173	1,435	94	9	9	2	14	51
10～14歳	2	8	16	536	3,978	168	16	11	5	40	65
15～19歳	4	1	2	76	971	13	1	1		6	5
20～29歳	4	50	29	265	4,700	16	37	2	1	16	4
30～39歳	3										
40～49歳	5										
50～59歳	6										
60～69歳											
70～79歳	2										
80歳以上	3										
合計	43	16,189	1,596	4,014	45,400	1,287	2,542	265	5,291	2,595	651

注：小児科定点把握対象疾病の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

	不明発しん症	川崎病	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	（オウム病を除く） クラミジア肺炎	（ロタウイルス） 感染性胃腸炎	インフルエンザ入院
6か月未満	13	6			11	3				
12か月未満	60	20		1	4					
1歳	132	58		4	2	2			1	
2歳	63	42		2	2					
3歳	32	23		5		1	3		2	
4歳	42	8		2		1				
5歳	24	5		2						
6歳	20	1		2						
7歳	4			4						
8歳	7	3		2	1					
9歳	3	2		2						
10～14歳	15			8			1	2	1	
15～19歳	6			15	1	1				
20～29歳	22			62	1	3		1		
30～39歳			1	64		1	3	1		
40～49歳			1	38		1	2	1		
50～59歳				27		1	2			
60～69歳				24		1		2		1
70～79歳				20	3	4	4	5		
80歳以上					1	6	4	5		1
合計	443	168	2	284	24	25	19	17	4	2

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

注：眼科定点把握対象疾患の「70～79歳」は「70歳以上」と読みかえる。

表7-1 二次医療圏別患者報告数(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹)

2021年第1週～第52週

	設置定点数 (インフルエンザ)	インフルエンザ	設置定点数 (小児科)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
1 区中央部圏	32	6	20	1309	106	111	4,580	89	308	21	485	142	70
2 区南部圏	33		21	1573	187	280	4,231	85	146	28	477	325	51
3 区西南部圏	40		25	1580	78	211	3,729	108	317	34	320	241	65
4 区西部圏	39	2	25	1297	171	419	3,428	73	252	20	431	117	34
5 区西北部圏	56	10	35	1802	172	657	5,177	137	402	56	666	296	55
6 区東北部圏	40	1	25	1766	209	308	4,258	105	161	21	569	232	45
7 区東部圏	41	2	26	2124	122	381	5,020	137	242	21	483	291	50
8 西多摩圏	14	1	8	78	47	83	976	41	19	2	105	98	11
9 南多摩圏	45	1	28	1749	176	740	5,993	184	209	22	550	626	114
10 北多摩西部圏	21	2	14	734	40	162	1,851	80	132	9	230	97	39
11 北多摩南部圏	33	13	21	1043	65	231	2,956	157	195	16	494	89	66
12 北多摩北部圏	23	5	15	1123	222	431	3,187	89	159	15	477	41	47
13 島しょ圏	2		1	11	1		14	2			4		4
合計	419	43	264	16,189	1,596	4,014	45,400	1,287	2,542	265	5,291	2,595	651

	設置定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	設置定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	設置定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院
1 区中央部圏	20	21	18	2		44	4	1	4	13	13		1
2 区南部圏	21	46	16	3		15	1						
3 区西南部圏	25	64	8	4		28	3	10	10				
4 区西部圏	25	46	68	4		6	4	1	5	4		1	
5 区西北部圏	35	39	10	6		73	2						
6 区東北部圏	25	38	4	4		20	1				1		
7 区東部圏	26	26	15	4		24	1	1	3			1	
8 西多摩圏	8	15	2	1	1	2	1						
9 南多摩圏	28	23	7	4		45	1						
10 北多摩西部圏	14	14	3	2	1	9	1					1	
11 北多摩南部圏	21	86	13	3		15	3	11	3	2	3	1	
12 北多摩北部圏	15	25	4	2		3	2						1
13 島しょ圏	1						1						
合計	264	443	168	39	2	284	25	24	25	19	17	4	2

表7-2 二次医療圏別定点当たり患者報告数(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹)

2021年第1週～第52週

	設置定点数 (インフルエンザ)	インフルエンザ	設置定点数 (小児科)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
1 区中央部圏	32	0.19	20	65.45	5.31	5.55	229.31	4.45	15.41	1.05	24.27	7.10	3.51
2 区南部圏	33		21	74.90	8.90	13.33	201.48	4.05	6.95	1.33	22.71	15.48	2.43
3 区西南部圏	40		25	63.66	3.15	8.49	150.76	4.36	12.85	1.37	12.91	9.69	2.63
4 区西部圏	39	0.05	25	54.58	7.18	17.71	144.76	3.09	10.62	0.85	18.14	4.91	1.43
5 区西北部圏	56	0.18	35	52.49	4.96	18.97	148.78	3.95	11.49	1.62	19.17	8.46	1.58
6 区東北部圏	40	0.03	25	70.88	8.39	12.35	171.03	4.22	6.45	0.84	22.85	9.32	1.81
7 区東部圏	41	0.05	26	81.71	4.71	14.71	193.68	5.28	9.32	0.82	18.64	11.20	1.93
8 西多摩圏	14	0.07	8	9.84	5.88	10.46	122.77	5.16	2.38	0.25	13.20	12.27	1.38
9 南多摩圏	45	0.02	28	62.67	6.39	26.93	217.26	6.69	7.50	0.80	20.02	22.44	4.15
10 北多摩西部圏	21	0.10	14	52.43	2.86	11.69	133.41	5.74	9.43	0.65	16.60	6.93	2.82
11 北多摩南部圏	33	0.42	21	59.26	3.50	12.50	159.01	8.41	10.18	0.85	26.69	4.74	3.59
12 北多摩北部圏	23	0.23	15	83.37	16.05	31.07	229.74	6.43	11.47	1.10	34.40	2.99	3.40
13 島しょ圏	2		1	11.00	1.00		14.00	2.00			4.00		4.00

	設置定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	設置定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	設置定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く) クラミジア肺炎	(ロタウイルスによる) 感染性胃腸炎	インフルエンザ入院
1 区中央部圏	20	1.06	0.90	2		22.50	4	0.25	1.00	3.25	3.25		0.25
2 区南部圏	21	2.19	0.76	3		5.00	1						
3 区西南部圏	25	2.58	0.32	4		7.08	3	3.33	3.33				
4 区西部圏	25	1.96	2.89	4		2.17	4	0.25	1.25	1.00		0.25	
5 区西北部圏	35	1.12	0.30	6		12.20	2						
6 区東北部圏	25	1.53	0.16	4		5.08	1				1.00		
7 区東部圏	26	1.01	0.58	4		6.00	1	1.00	3.00			1.00	
8 西多摩圏	8	1.89	0.25	1	1.00	2.00	1						
9 南多摩圏	28	0.83	0.26	4		11.25	1						
10 北多摩西部圏	14	1.01	0.21	2	0.50	4.50	1					1.00	
11 北多摩南部圏	21	4.61	0.75	3		5.00	3	3.67	1.00	0.67	1.00	0.33	
12 北多摩北部圏	15	1.81	0.29	2		1.50	2						0.50
13 島しょ圏	1						1						

表8-1 月別患者報告数(基幹)

2021年1月~12月

	報告 定点数	メチシリン 耐性 黄色ブドウ 球菌感染 症	ペニシリン 耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感 染症
1月	25	63	1	
2月	25	77	3	1
3月	25	81	3	
4月	25	75		3
5月	25	76	11	
6月	25	44	4	
7月	25	80	5	
8月	25	74	3	
9月	25	61	6	
10月	25	74	2	
11月	25	61		
12月	25	48	4	1
合計		814	42	5

表8-2 月別定点当たり患者報告数(基幹)

2021年1月~12月

	報告 定点数	メチシリン 耐性 黄色ブドウ 球菌感染 症	ペニシリン 耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感 染症
1月	25	2.52	0.04	
2月	25	3.08	0.12	0.04
3月	25	3.24	0.12	
4月	25	3.00		0.12
5月	25	3.04	0.44	
6月	25	1.76	0.16	
7月	25	3.20	0.20	
8月	25	2.96	0.12	
9月	25	2.44	0.24	
10月	25	2.96	0.08	
11月	25	2.44		
12月	25	1.92	0.16	0.04
平均		2.71	0.14	0.02
合計		32.56	1.68	0.20
前年合計		32.92	0.88	0.28
当年/前年		0.99	1.91	0.71

表8-3 月別・性別患者報告数(基幹) 2021年1月~12月

	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
1月	36	27	1			
2月	36	41	2	1		1
3月	34	47	3			
4月	42	33			2	1
5月	49	27	9	2		
6月	29	15	1	3		
7月	50	30	3	2		
8月	50	24	1	2		
9月	35	26	3	3		
10月	49	25	1	1		
11月	38	23				
12月	31	17	3	1	1	
合計	479	335	27	15	3	2

表8-4 性別・年齢階級別患者報告数(基幹) 2021年1月~12月

	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0歳	43	49	4	2		
1~4歳	27	13	5	6		
5~9歳	37	57		1	1	
10~14歳	6	7		2		
15~19歳	3	3				
20~24歳	11	4		1		
25~29歳	10	3				
30~34歳	7	5				1
35~39歳	3	5				
40~44歳	14	7	1			
45~49歳	9	9	2		1	
50~54歳	18	12	2	1		
55~59歳	21	17				
60~64歳	36	12	2			
65~69歳	32	8				
70歳以上	202	124	11	2	1	1
合計	479	335	27	15	3	2
定点当たり報告数	19.16	13.40	1.08	0.60	0.12	0.08
前年定点当たり報告数	20.20	12.72	0.56	0.32	0.12	0.16
当年/前年	0.95	1.05	1.93	1.88	1.00	0.50

表9-1 月別患者報告数(性感染症)

2021年1月~12月

	報告 定点数	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭 コンジロ ーマ	淋菌 感染症	臈 トリコ モナス 症
1月	54	179	53	82	75	5
2月	54	158	58	79	73	7
3月	54	192	83	92	87	15
4月	55	213	74	97	104	7
5月	55	195	51	94	93	5
6月	55	192	64	88	85	5
7月	55	192	51	81	108	7
8月	55	161	58	90	67	8
9月	55	197	57	87	82	13
10月	55	187	55	100	70	9
11月	55	184	48	82	89	10
12月	54	175	66	84	85	4
合計		2,225	718	1,056	1,018	95

表9-2 月別定点当たり患者報告数(性感染症)

2021年1月~12月

	報告 定点数	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭 コンジロ ーマ	淋菌 感染症	臈 トリコ モナス 症
1月	54	3.31	0.98	1.52	1.39	0.09
2月	54	2.93	1.07	1.46	1.35	0.13
3月	54	3.56	1.54	1.70	1.61	0.28
4月	55	3.87	1.35	1.76	1.89	0.13
5月	55	3.55	0.93	1.71	1.69	0.09
6月	55	3.49	1.16	1.60	1.55	0.09
7月	55	3.49	0.93	1.47	1.96	0.13
8月	55	2.93	1.05	1.64	1.22	0.15
9月	55	3.58	1.04	1.58	1.49	0.24
10月	55	3.40	1.00	1.82	1.27	0.16
11月	55	3.35	0.87	1.49	1.62	0.18
12月	54	3.24	1.22	1.56	1.57	0.07
平均		3.39	1.10	1.61	1.55	0.14
合計		40.69	13.14	19.31	18.62	1.74
前年合計		39.31	12.31	17.72	16.25	1.86
当年/前年		1.04	1.07	1.09	1.15	0.93

表9-3 月別・性別患者報告数(性感染症) 2021年1月~12月

	報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	54	111	68	29	24	58	24	58	17		5
2月	54	95	63	29	29	50	29	57	16		7
3月	54	128	64	50	33	58	34	67	20		15
4月	55	117	96	39	35	63	34	80	24		7
5月	55	113	82	29	22	56	38	70	23		5
6月	55	121	71	39	25	53	35	67	18		5
7月	55	107	85	30	21	40	41	72	36		7
8月	55	95	66	34	24	49	41	47	20		8
9月	55	123	74	33	24	55	32	55	27		13
10月	55	104	83	30	25	61	39	52	18		9
11月	55	113	71	23	25	46	36	67	22		10
12月	54	112	63	35	31	64	20	66	19	1	3
合 計		1,339	886	400	318	653	403	758	260	1	94

表9-4 月別・性別定点当たり患者報告数(性感染症) 2021年1月~12月

	報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	54	2.06	1.26	0.54	0.44	1.07	0.44	1.07	0.31		0.09
2月	54	1.76	1.17	0.54	0.54	0.93	0.54	1.06	0.30		0.13
3月	54	2.37	1.19	0.93	0.61	1.07	0.63	1.24	0.37		0.28
4月	55	2.13	1.75	0.71	0.64	1.15	0.62	1.45	0.44		0.13
5月	55	2.05	1.49	0.53	0.40	1.02	0.69	1.27	0.42		0.09
6月	55	2.20	1.29	0.71	0.45	0.96	0.64	1.22	0.33		0.09
7月	55	1.95	1.55	0.55	0.38	0.73	0.75	1.31	0.65		0.13
8月	55	1.73	1.20	0.62	0.44	0.89	0.75	0.85	0.36		0.15
9月	55	2.24	1.35	0.60	0.44	1.00	0.58	1.00	0.49		0.24
10月	55	1.89	1.51	0.55	0.45	1.11	0.71	0.95	0.33		0.16
11月	55	2.05	1.29	0.42	0.45	0.84	0.65	1.22	0.40		0.18
12月	54	2.07	1.17	0.65	0.57	1.19	0.37	1.22	0.35	0.02	0.06

表9-5 保健所別、二次医療圏別患者報告数(性感染症)

2021年1月～12月

	設置 定 点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	47	1	8	1	17	4	28			1
中央区	3	39	17	42	11	11	5	15	2		3
みなと	2	68	61	43	7	79	6	27	7		4
新宿区	7	257	106	129	104	363	289	177	47		3
文京	1	47	1	4		7		18			
台東	2	8	78	1	21	4	15	9	110		27
墨田区	2	52	6	8	1	14	3	33	2		1
江東区	2	188	7	53	3	32		80	1		
品川区	1	6	3	9	1	15		13	2		
大田区	2	19	16				1	2	3		2
渋谷区	5	283	107	42	69	56	31	114	12		5
中野区	2	87	4	2	4	7	2	56			5
杉並	2	26	11	4	2	4		17	1		
池袋	3	136	61	33	30	25	9	125	17		7
北区	1	6				8		2			
荒川区	1		21				1		2	1	1
板橋区	2	13	45	2	9	4	6	8	7		
足立	2	2	38		3		2	4	3		7
江戸川	2	48	94	19	13	6	8	26	16		6
八王子市	4		65		24		11		6		10
町田市	1		18		6		2		3		
多摩立川	2	3	123		9		8		19		12
多摩府中	3	4		1		1		4			
多摩小平	1		3								
合 計	55	1,339	886	400	318	653	403	758	260	1	94
定点当たり報告数		24.50	16.20	7.32	5.82	11.95	7.36	13.87	4.75	0.02	1.72
前年定点当たり報告数		22.81	16.50	6.62	5.68	11.66	6.05	11.76	4.49	0.09	1.77
当年/前年		1.07	0.98	1.11	1.02	1.02	1.22	1.18	1.06	0.20	0.97
区中央部圏	10	209	158	98	40	118	30	97	119		35
区南部圏	3	25	19	9	1	15	1	15	5		2
区西南部圏	5	283	107	42	69	56	31	114	12		5
区西部圏	11	370	121	135	110	374	291	250	48		8
区西北部圏	6	155	106	35	39	37	15	135	24		7
区東北部圏	3	2	59		3		3	4	5	1	8
区東部圏	6	288	107	80	17	52	11	139	19		7
南多摩圏	5		83		30		13		9		10
北多摩西部圏	2	3	123		9		8		19		12
北多摩南部圏	3	4		1		1		4			
北多摩北部圏	1		3								

表9-6 保健所別、二次医療圏別定点当たり患者報告数(性感染症)

2021年1月~12月

	設置 定点数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		臍トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	23.50	0.50	4.00	0.50	8.50	2.00	14.00			0.50
中央区	3	14.83	6.33	15.67	3.67	4.17	1.67	5.50	0.67		1.00
みなと	2	34.00	30.50	21.50	3.50	39.50	3.00	13.50	3.50		2.00
新宿区	7	36.71	15.14	18.43	14.86	51.86	41.29	25.29	6.71		0.43
文京	1	47.00	1.00	4.00		7.00		18.00			
台東	2	4.00	39.00	0.50	10.50	2.00	7.50	4.50	55.00		13.50
墨田区	2	28.50	3.00	4.50	0.50	7.50	1.50	18.50	1.00		0.50
江東区	2	94.00	3.50	26.50	1.50	16.00		40.00	0.50		
品川区	1	6.00	3.00	9.00	1.00	15.00		13.00	2.00		
大田区	2	9.50	8.00				0.50	1.00	1.50		1.00
渋谷区	5	56.60	21.40	8.40	13.80	11.20	6.20	22.80	2.40		1.00
中野区	2	43.50	2.00	1.00	2.00	3.50	1.00	28.00			2.50
杉並	2	13.00	5.50	2.00	1.00	2.00		8.50	0.50		
池袋	3	45.33	20.33	11.00	10.00	8.33	3.00	41.67	5.67		2.33
北区	1	6.00				8.00		2.00			
荒川区	1		21.00				1.00		2.00	1.00	1.00
板橋区	2	6.50	22.50	1.00	4.50	2.00	3.00	4.00	3.50		
足立	2	1.00	19.00		1.50		1.00	2.00	1.50		3.50
江戸川	2	24.00	47.00	9.50	6.50	3.00	4.00	13.00	8.00		3
八王子市	4		16.25		6.00		2.75		1.50		2.50
町田市	1		18.00		6.00		2.00		3.00		
多摩立川	2	1.50	61.50		4.50		4.00		9.50		6.00
多摩府中	3	1.33		0.33		0.33		1.33			
多摩小平	1		3.00								
合計	55	1,339	886	400	318	653	403	758	260	1	94
定点当たり報告数		24.50	16.20	7.32	5.82	11.95	7.36	13.87	4.75	0.02	1.72

区中央部圏	10	21.50	16.16	10.06	4.03	12.11	3.04	9.99	12.10		3.60
区南部圏	3	8.33	6.33	3.00	0.33	5.00	0.33	5.00	1.67		0.67
区西南部圏	5	56.60	21.40	8.40	13.80	11.20	6.20	22.80	2.40		1.00
区西部圏	11	33.64	11.00	12.27	10.00	34.00	26.45	22.73	4.36		0.73
区西北部圏	6	25.83	17.67	5.83	6.50	6.17	2.50	22.50	4.00		1.17
区東北部圏	3	0.67	19.67		1.00		1.00	1.33	1.67	0.33	2.67
区東部圏	6	48.80	17.93	13.43	3.03	8.77	1.83	23.60	3.20		1.17
南多摩圏	5		16.60		6.00		2.60		1.80		2.00
北多摩西部圏	2	1.50	61.50		4.50		4.00		9.50		6.00
北多摩南部圏	3	1.33		0.33		0.33		1.33			
北多摩北部	1		3.00								

表9-7 年齢階級別患者報告数(性感染症) 2021年1月~12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0歳										
1~4歳										
5~9歳										
10~14歳		1	1	1						
15~19歳	21	68	3	7	3	24	12	17		5
20~24歳	227	279	33	65	74	131	141	94	1	16
25~29歳	271	206	62	76	129	139	143	48		21
30~34歳	238	157	54	44	106	56	113	18		12
35~39歳	180	80	67	31	99	24	111	22		10
40~44歳	178	42	51	20	89	14	99	27		9
45~49歳	96	28	44	21	56	7	51	12		11
50~54歳	67	16	37	22	36	5	38	10		6
55~59歳	27	8	23	10	30	1	25	8		3
60~64歳	24	1	8	8	16	1	14	3		1
65~69歳	5		4	2	6		5			
70歳以上	5		13	11	9	1	6	1		
合計	1,339	886	400	318	653	403	758	260	1	94

表10 検査結果別報告数(基幹) 2021年1週~52週

病原体	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	合計
<i>Streptococcus agalactiae</i>	5					5
<i>Listeria monocytogenes</i>	3					3
<i>Escherichia coli</i> K1	1					1
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1					1
<i>Staphylococcus aureus</i>	1					1
other bacteria	3					3
<i>Varicella-zoster virus</i>		5				5
<i>Herpes simplex virus 2</i>		1				1
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			17			17
<i>Chlamyphila pneumoniae</i>				15		15
<i>Chlamydia trachomatis</i>				2		2
Rotavirus group unknown					4	4
negative	3	7				10
記載無し	7	12		2		21
合計	24	25	19	17	4	89